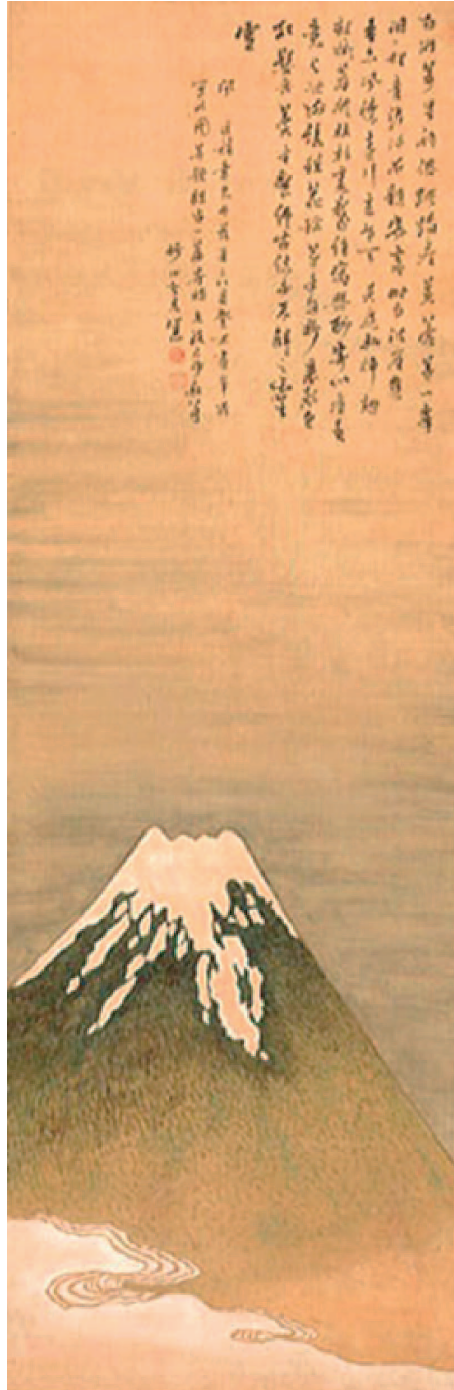


平成26年度
大分市の教育



大分市教育委員会

大分市あらゆる差別の撤廃及び人権の擁護に関する条例

平成8年3月28日
大分市条例第2号

(目 的)

第1条 この条例は、すべての国民に基本的人権の享有を保障し、法の下での平等を定める日本国憲法並びに自由及び平等を定める世界人権宣言の基本理念にのっとり、市及び市民の責務等に関し必要な事項を定めることにより、部落差別をはじめあらゆる差別の撤廃及び人権の擁護を図り、もって平和な明るい地域社会の実現に寄与することを目的とする。

(市の責務)

第2条 市は、前条の目的を達成するため、第4条に規定する施策の推進を図り、市民の人権意識の高揚及び人権の擁護に努めるものとする。

(市民の責務)

第3条 市民は、相互に基本的人権を尊重し、あらゆる差別の撤廃及び人権の擁護に関する施策に協力するよう努めるものとする。

(市の施策)

第4条 市は、あらゆる差別を撤廃し、人権を擁護するため就労対策、産業の振興、教育及び啓発に関する必要な施策の推進に努めるものとする。

(実態調査)

第5条 市は、前条に規定する施策の策定及び推進に反映させるため、必要に応じ実態調査等を行うものとする。

(委 任)

第6条 この条例に定めるもののほか、必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

●表紙の作品について

田能村 竹田 (たのむら ちくでん) 1777年～1835年

富士図 (ふじず) 1819年 (文政2年) 絹本着色 127.0cm×42.0cm 大分市美術館蔵

田能村竹田は、豊後国岡藩 (現竹田市) 出身の、江戸時代後期を代表する南画の巨匠で、大分地方における南画の広範な展開に、大きく貢献した画家です。

本作は、竹田が43歳の年の8月に描き、富士に登った「桑巨株」という友人に贈られた作品です。春から夏の富士の姿が描かれており、山肌には濃い緑青 (ろくしょう) と、変化に富んだ墨点が施され、残雪や瑞雲には胡粉 (ごふん) が厚く盛られています。一筆書きに近い稜線や、奇矯な雲の形は、デザイン的で版画のような趣もあり、穏やかな淡彩山水画の多い竹田の作品の中では、異色の表現が試みられており、画業前半期を代表する意欲作となっています。

目次

大分市の概要	1	幼稚園教育	
教育行政		1 就園状況	33
1 教育委員会委員	2	2 就園奨励費及び私立学校補助金	33
2 歴代教育委員・教育委員長・教育長	3	3 幼稚園教育の振興と充実	34
3 大分市教育ビジョン	4	4 研修・研究活動	34
4 組織機構と事務分掌	7	特別支援教育	
5 平成26年度市費職員配置数	8	1 特別支援教育の推進	35
教育財政		2 特別支援学級	35
1 平成26年度教育委員会重点事業	9	3 特別支援学級在籍者数の推移	36
2 教育費の推移	10	4 特別支援学級の運営	37
3 平成26年度教育費予算概要	10	5 就学指導	37
学校施設		6 障がい幼児保育	37
1 学校教育環境	12	健康教育	
2 平成26年度主要な事業	12	1 平成26年度主要な事業	38
3 学校施設の整備状況	13	(1) 学校保健・安全	38
4 学校施設整備事業費の推移	13	(2) 学校給食	41
5 安全かつ機能的で 豊かな学校教育環境の創出	14	青少年教育	
6 地域に開かれた学校づくり	14	1 平成26年度主要な事業	43
7 児童・生徒数の推移	14	2 エデュ・サポートおおいた	45
幼児・児童・生徒・教員・学校一覧		3 大分市立のつはる少年自然の家	46
1 幼児・児童・生徒		4 いまいち山荘	48
(1) 学校種別学級数、幼児・児童生徒数	15	人権・同和教育	
(2) 学年別学級数・児童生徒数	15	1 平成26年度主要な事業	49
2 教員		2 学校教育	50
教員構成	16	3 社会教育	51
3 学校一覧		4 人権啓発	52
(1) 幼稚園	17	スポーツ振興	
(2) 小学校	18	1 主要な事業	53
(3) 中学校	20	(1) 生涯スポーツの推進	53
(4) エスペランサ・コレジオ	20	(2) 競技スポーツの振興	55
学校教育		(3) スポーツ施設の管理及び整備	56
1 教育課程の改善と充実	22	生涯学習	
2 研修体系	25	1 平成26年度主要な事業	58
3 教育研究会	27	2 社会教育関係団体の育成	63
4 進路指導	27	3 公民館	63
5 学校体育	28	4 大分市情報学習センター	66
6 福田展・朝倉展	29	5 大分市関崎海星館	67
7 大分市奨学金制度	30	6 エスペランサ・コレジオ	68
8 大分市立小・中学校隣接校選択制	31		

7	河原内陶芸楽習館	69
8	大分市民図書館	70
芸術・文化		
1	芸術・文化振興	72
2	文化財	73
3	大分市歴史資料館	81
4	大分市美術館	84
5	アートプラザ	88
資料		
1	教育委員会の沿革	91
2	教育委員会会議	95
3	大分市議会文教常任委員会委員	100
4	大分市社会教育委員	100
5	大分市文化財保護審議会委員	100
6	大分市美術館協議会委員	100
7	大分市民図書館協議会委員	101
8	大分市青少年問題協議会委員	101
9	大分市体育協会役員	102
10	大分市スポーツ推進委員	103

大分市の概要

1 自然

本市は、大分県のほぼ中央、扇状地域の要に位置し、南は臼杵市及び豊後大野市、西は別府市、由布市及び竹田市に接しています。市域面積は501.28km²と広く、そのうち佐賀関地域が49.45km²、野津原地域が90.63km²を占めています。

地勢は、北は別府湾、東は豊後水道に面しており、西から南にかけては、高崎山をはじめ鎧ヶ岳、九六位山、縦木山などのみどりの山々が連なり、これらを縫うように県下の二大河川である大野川、大分川が南北に貫流しながら別府湾に注いでいます。

2 歴史

本市は、7世紀に国府が置かれて以来450年にわたって政庁所在地として栄えました。鎌倉時代には大友氏が守護となり、16世紀半ば、大友宗麟公の時代には九州9カ国中6カ国を領有し、泰西文化を取り入れて九州の文化の中心となるなど隆盛を極めました。江戸時代には幕府の小藩分立政策により細分され、府内、臼杵、熊本、延岡、岡の各藩や天領に分割統治されました。

明治4年に大分県の県庁が置かれて再び行政の中心となり、昭和38年の6市町村合併による新大分市誕生と翌39年の新産業都市指定を機に飛躍的な発展を遂げました。そして、平成9年の中核市指定を経て、平成17年1月1日の佐賀関町及び野津原町との合併により現在の大分市が誕生しました。

平成23年4月には「市制施行100年」を迎え、ますますの飛躍が期待されているところです。

3 社会・経済

本市は、政治経済のみならず、交通、情報、文化などあらゆる面で都市機能が集積し、東九州軸の拠点としての役割を担っています。

交通面では、日豊本線など鉄道3線や大分自動車道、東九州自動車道が合流する要に位置し、瀬戸内海、豊後水道を経由する海上ルートにより国内外と通じる海上交通の要衝でもあります。

また、産業面では、北部沿岸に鉄と石油を基幹とする企業群が一大工業地帯を構成し、東端の銅精錬業、内陸部のIC産業や乳製品製造業の各企業とともに本市産業経済のけん引役を果たしています。

さらに、第一次産業は、「関あじ、関さば」に代表される水産業、米や施設野菜を中心に果樹、花きといった都市近郊型農業、豊後牛を中心とする畜産業など多彩で、それぞれ着実な業績を上げています。

人 口	478,321 人
男性	229,842 人
女性	248,479 人
世帯数	211,436 世帯
(平成26年6月末現在)	

教 育 行 政

1 教育委員会委員

大分市教育委員会は5人の委員で組織する合議制の執行機関である。教育委員は市長が議会の同意を得て任命する。委員の任期は4年で、委員長は委員のうちから選任され、委員会の会議を主宰し、委員会を代表する。教育長は委員のうちから教育委員会が任命し、教育長は委員会の指揮監督の下に、委員会の権限に属するすべての事務をつかさどる。



角 山 委員長



小 林 委 員
(委員長職務代理者)



大久保 委 員



上 杉 委 員



足 立 教育長

(H26. 7. 1 現在)

職 名	氏 名	就任年月日	委員現任期
委 員 長	角 山 光 邦	H19.12.17	H25. 7. 8 ~ H29. 7. 7
委 員 (委員長職務代理者)	小 林 達 也	H20. 3. 26	H24. 7. 9 ~ H28. 7. 8
委 員	大久保 真理子	H23. 5. 14	H23. 5. 14 ~ H27. 5. 13
委 員	上 杉 美穂子	H26. 6. 28	H26. 6. 28 ~ H30. 6. 27
教 育 長	足 立 一 馬	H19. 5. 14	H23. 5. 14 ~ H27. 5. 13

2 歴代教育委員・教育委員長・教育長（6市町村合併後）

教育委員

氏 名	期 間
中山 宏 男	38. 3.10~38. 5. 3 (暫定委員)
	38. 5. 4~42. 5. 3
	42. 5.12~46. 5.11
	46. 5.12~50. 5.11
	50. 5.14~54. 5.13
御手洗 正	38. 3.10~38. 5. 3 (暫定委員)
	38. 5. 4~42. 5. 3
富来 鳴 実	38. 3.10~38. 5. 3 (暫定委員)
築城 加久雄	38. 3.10~38. 5. 3 (暫定委員)
春山 庫 喜	38. 3.10~38. 5. 3 (暫定委員)
	38. 5. 4~39.12.25
阿部 本 生	38. 5. 4~41. 5. 3
松岡 直	38. 5. 4~39. 5. 3
稗田 茂	39. 6.11~43. 6.10
池見 喬	40. 2. 2~40. 5. 3
	40. 5. 4~44. 5. 3
	44. 5. 4~48. 5. 3
	48. 5. 4~52. 5. 3
児玉 豊 後	41. 5. 4~45. 5. 3
	45. 6.20~49. 6.19
一丸 伍兵衛	42. 5.12~46. 5.11
三原 宣 雄	43. 6.22~47. 6.21
	47. 6.22~51. 6.21
田北 豊	46. 5.12~50. 5.11
	50. 5.14~54. 5.13
	54. 5.14~58. 5.13
佐々木 智 英	49. 6.22~53. 6.21
	53. 6.22~57. 6.21
	57. 6.28~61. 6.27
永徳 公 明	51. 7. 9~55. 7. 8
	55. 7. 9~59. 7. 8
松本 喜 義	52. 6.30~56. 6.29
	56. 6.30~60. 6.29
松橋 寛 文	54. 5.14~58. 5.13
	58. 5.14~62. 5.13
	62. 5.14~ 3. 5.13
小田 ヨシ子	58. 5.14~62. 5.13
	62. 5.14~ 3. 5.13
	3. 5.14~ 5. 5.31
矢津田 二 男	59. 7. 9~63. 7. 8
	63. 7. 9~ 4. 7. 8
安東 裕	60. 7. 8~元. 7. 7
	元. 7. 8~ 5. 7. 7
小野 今朝雄	2. 6.28~ 6. 6.27
	6. 6.28~10. 6.27
嶋津 義 久	3. 5.14~ 7. 5.13
	7. 5.14~11. 5.13
	11. 5.14~14. 3.31
田北 昭 二	4. 7. 9~ 8. 7. 8
	8. 7. 9~12. 7. 8

氏 名	期 間
吉川 眞理子	5. 6.25~ 7. 5.13
	7. 5.14~11. 5.13
	11. 5.14~15. 5.13
清瀬 和 弘	5. 7. 8~ 9. 7. 7
	9. 7. 8~13. 7. 7
御沓 義 則	10. 6.28~14. 6.27
	橋本 量太郎
16. 7. 9~20. 1.15	
	赤峰 弘 三
岡本 龍 治	13. 7. 8~17. 7. 7
	14. 4. 1~15. 5.13
秦 政 博	15. 5.14~19. 5.13
	14. 6.28~18. 6.27
18. 6.28~19. 5. 7	
	若杉 順 子
15. 5.14~19. 5.13	
	19. 5.14~23. 5.13
神足 博 美	17. 7. 8~19.12. 3
	高橋 英 子
19. 5. 8~22. 6.27	
	22. 6.28~26. 6.27
足立 一 馬	19. 5.14~23. 5.13
	23. 5.14~
角山 光 邦	19.12.17~21. 7. 7
	21. 7. 8~25. 7. 7
	25. 7. 8~
小林 達 也	20. 3.26~20. 7. 8
	20. 7. 9~24. 7. 8
	24. 7. 9~
	大久保 眞理子
23. 5.14~	
上杉 美穂子	26. 6.28~

教育委員長

氏 名	期 間
中山 宏 男	38. 5. 4~53. 7. 3
田北 豊	53. 7. 4~58. 5.13
佐々木 智 英	58. 5.19~ 2. 6.27
矢津田 二 男	2. 6.30~ 4. 7. 8
小野 今朝雄	4. 7. 9~10. 6.27
嶋津 義 久	10. 6.29~14. 3.31
吉川 眞理子	14. 4. 1~15. 5.13
橋本 量太郎	15. 5.14~20. 1.15
若杉 順 子	20. 3.26~23. 5.13
高橋 英 子	23. 5.16~25. 5.15
角山 光 邦	25. 5.16~

教育長

春山 庫 喜	38. 3.10~38. 5. 3
	38. 5. 4~39.12.25
池見 喬	40. 2. 2~52. 5. 3
	松本 喜 義
52. 6.30~60. 6.29	
安東 裕	60. 7. 8~ 5. 7. 7
清瀬 和 弘	5. 7. 8~13. 7. 7
御沓 義 則	13. 7. 8~14. 6.27
秦 政 博	14. 6.28~19. 5. 7
足立 一 馬	19. 5.14~

3 大分市教育ビジョン（平成20～28年度）

(1) 基本理念

思いやる豊かな心と生きがいをはぐくむまちづくり

(2) 基本目標

〈めざす人間像〉

- 夢と希望をもち 「生きる力」をはぐくむ たくましい子ども
- 生涯を通じて 自ら学び生きがいをはぐくむ 心豊かな大分市民

市民がともに手をたずさえながら、希望にあふれ、人も地域も、そしてまち全体も元気な大分市を築いていく、それが私たち大分市民のめざすまちの姿です。

このようなまちを築くためには、次代を担う子どもたちを健やかに育てることが大切です。さらに、大人一人ひとりが、かけがえのない子どものためのかけがえのない存在となるよう、生涯を通じて主体的に学ぶことが重要です。

そのためには、市民協働のもと、主体的な学びを支援する教育環境の整備充実を進めることが必要です。そこで、本教育ビジョンでは、以下の4点を教育の基本目標とし、教育行政における施策を展開します。

〈基本目標〉

- ① 幅広い知識や教養、豊かな人間性、健やかな体をはぐくむ。
学ぶ楽しさを実感し、幅広い知識や教養をはぐくむとともに、感動する心や命を尊ぶ心などの豊かな人間性、心の成長を支える健やかな体をはぐくむ教育を展開します。
- ② 個性を発揮するなか、創造性、自立・自律の精神を養う。
個に応じた教育の充実を図るなか、新しいものを生み出す創造性や社会の一員としての使命・役割を自覚し、自らを律しつつ、社会的に自立する人間をはぐくむ教育を推進します。
- ③ 自他の人権、公共の精神を尊び、社会発展に寄与する態度をつちかう。
一人ひとりの人権意識を高め、人権問題の解決に積極的に取り組むとともに、自分自身が社会づくりの主体であるという自覚と行動力を持ち、公共の精神を尊重し、互いに協力しつつ、社会発展に寄与する態度をはぐくむ教育を推進します。
- ④ 郷土の自然、伝統・文化を大切にすることを心をはぐくむ。
国際的視野に立ち、主体的に行動しようとする態度をはぐくむとともに、郷土やわが国の自然や歴史、伝統・文化を大切にすることを心をはぐくむ教育の充実を図ります。

(3) 指標

この計画において、市民と教育行政とが協働して取り組むさまざまな具体施策の進捗について、市民に分かりやすく示すため、計画の中間年度である平成23年度と最終年度である平成28年度にめざす姿としての指標を設定します。

なお、この指標は、今後の事業の進め方や予算措置を拘束するものではありませんが、具体施策の進捗状況の努力目標として活用します。

(4) 評価

指標として示したことを中心に、年度ごとにその進捗状況について、評価し、その展開の仕方について、必要な見直しを図ります。

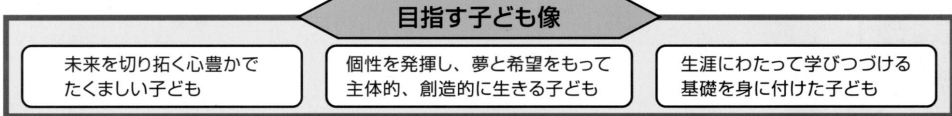
(5) 計画の見直し

平成24年度から平成28年度までの第Ⅱ期基本計画を策定し、第Ⅰ期基本計画の進捗状況、国や県の動向、社会情勢の変化などを踏まえ、見直しを図りました。

(6) 平成26年度大分市学校教育指導方針

平成26年度 大分市学校教育指導方針

自ら学び、自ら考える力などの生きる力をはぐくむ学校教育



重要課題

■ 学校、地域の実情に応じた小中一貫教育の推進 ■

<p style="text-align: center;">◆ 確かな学力の定着・向上 ◆</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 校長、教頭、主幹教諭等の授業観察及び指導の徹底 ・ 互見授業、公開授業を通じた指導力の向上 ・ 学力検査等の結果分析に基づく指導方法の工夫改善 ・ 放課後や長期休業期間等を活用した補充指導の充実 	<p style="text-align: center;">◆ 学級としての機能の充実を図る指導の徹底 ◆</p> <p>児童生徒との信頼関係に基づく指導の充実及び学年・学校全体での学習や生活のきまり等の徹底</p>
<p style="text-align: center;">◆ 豊かな心をはぐくむ教育活動の充実 ◆</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校・家庭・地域社会が連携した心育ての推進 ・ 道徳の時間を要とした道徳教育の充実 ・ 保護者や地域の人々への道徳授業の公開 ・ 自然体験や社会体験など豊かな体験活動の推進 ・ 人権尊重の視点に立った教育活動の実践 	<p style="text-align: center;">◆ 意欲的な読書活動を促す指導の充実 ◆</p> <p>読書センター、学習・情報センターとしての学校図書館の積極的な活用及び意欲的な読書活動を促す指導の充実</p>
<p style="text-align: center;">◆ 体力の向上と心身の健康の保持増進 ◆</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各種運動を通じて体力の向上を図る授業の実践 ・ 発達の段階に応じた保健指導・保健学習の充実 ・ 栄養教諭や学校栄養職員の専門性をいかし、関連教科と連携した食に関する指導の充実 	<p style="text-align: center;">◆ 危機管理体制及び相談体制の確立 ◆</p> <p>人権と生命の尊重を基盤とし、子どもの安心・安全を重視した危機管理体制及び相談体制の確立</p>
	<p style="text-align: center;">◆ 情報の積極的な収集・発信 ◆</p> <p>学校公開、学校ホームページ等あらゆる機会を通じた情報の積極的な収集・発信</p>
	<p style="text-align: center;">◆ 学校評価の取組の充実 ◆</p> <p>自己評価の結果を踏まえた学校関係者評価の活用など学校運営の組織的・継続的な改善と発展を目指す学校評価の充実</p>

■ 大分市教育センターを活用した学校力、教師力の向上 ■

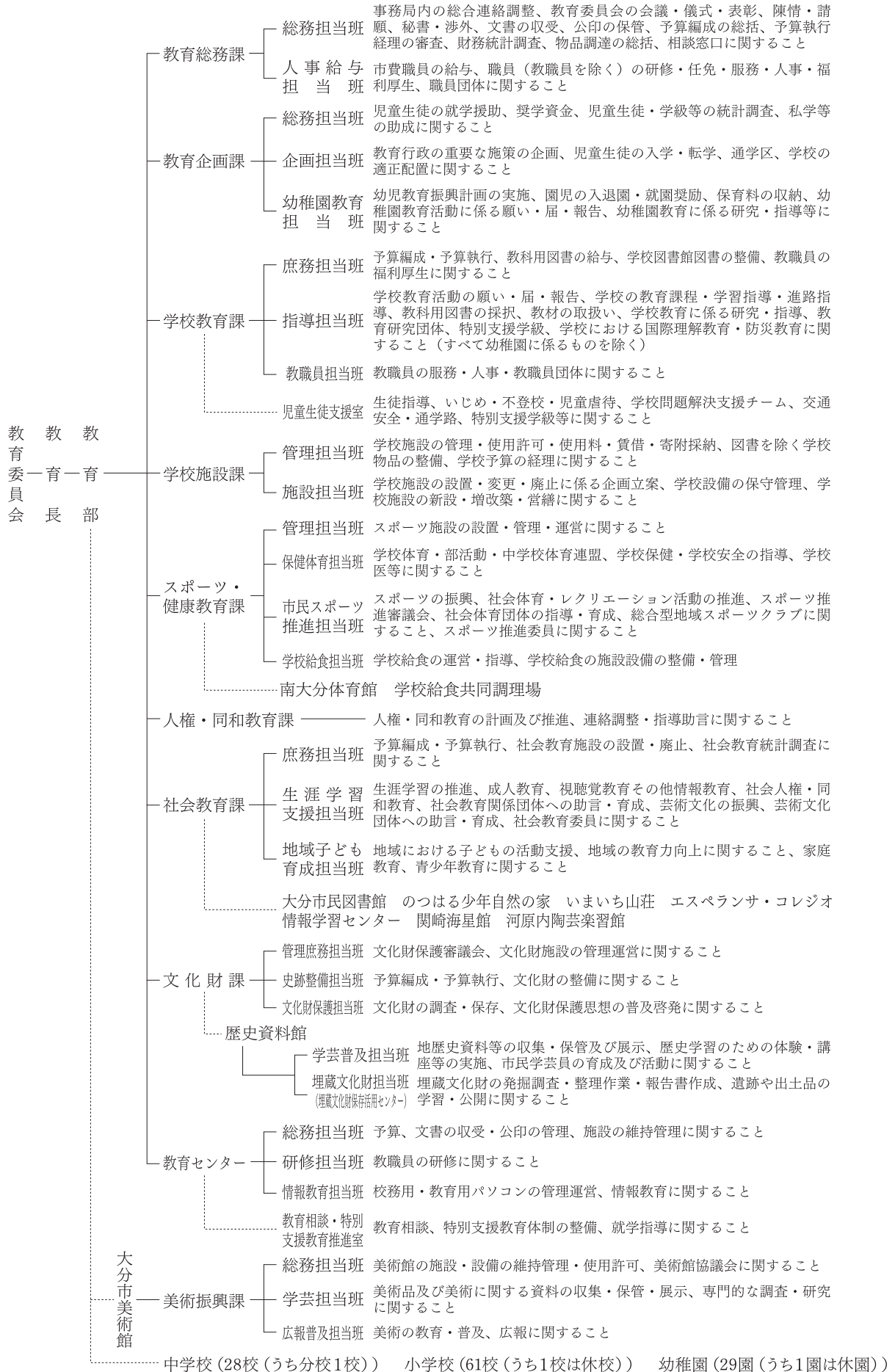
研修、調査・研究、教育相談、情報収集・発信の4つの機能をいかした教育活動の推進

大分市教育委員会

(7) 重点施策の体系



4 組織機構と事務分掌



5 平成26年度 市費職員配置数（教育長除く）

（平成26年4月1日 現在）

	教育総務課	教育企画課	学校教育課	学校施設課	スポーツ・健康教育課	人権・同和教育課	社会教育課	文化財課	大分市教育センター	美術振興課	南大分体育館	東部共同調理場	西部共同調理場	市民図書館	エスペランサコレジオ	のっほる少年自然の家	歴史資料館	小学校	中学校	幼稚園	計	女性内数
部長・教育監・参事	2																				2	
次長・副館長		1				1	1			1											4	1
参事																					0	
課長・所長・館長(副)	1		1	1	1	1		1	1												7	
校長																					0	
参事	1	1	2		1		1	3	1	2							2				14	1
参事補・主幹	2	2	2	2	4	1	4	5	1	1				1			1				26	3
室長・場長・所長・館長									1			1	1			1					4	1
副校長															1						1	
園長																					8	8
主査・専門員等	3	3	2	3	3		2	3	2	5	2	1	1	4		1	5	12	3		55	21
事務員	主任	3	2	2	3	1	1	1		1	2			1			1				20	5
	主事	1	5		6	3	3	3	1	1				2			2				27	9
	事務員				1	1															2	
指導主事		1	14		6	3	3	2	11	2						3	2				47	11
社教主事							1														1	
社教主事補																					0	
技術員	主任																				0	
	技師																				0	
	技術員																				0	
社会体育主事																					0	
教諭																					0	
幼稚園	副園長																				0	
	主任																				16	16
	教諭																				32	32
養護教諭																		1	1		2	2
栄養士					2																2	2
汽缶士																					0	
運転者	主任																				0	
	技師補																				0	
	運転者																				0	
作業員	主任																				0	
	作業監督																				0	
	作業員																				0	
学主事	主任																	22	15		37	19
	学校主事																	2	2		4	3
	学校主事補																	1			1	
用務員	主任															1					1	
	用務職員																				0	
	用務員																				0	
調理員	主任																	53			53	53
	給食調理員																	35			35	26
合計	13	15	23	16	22	7	16	18	18	13	4	2	3	8	1	6	13	126	21	56	401	211
女性内数	2	2	4	2	6	1	4	3	7	7	1		2	3			1	100	12	54	211	

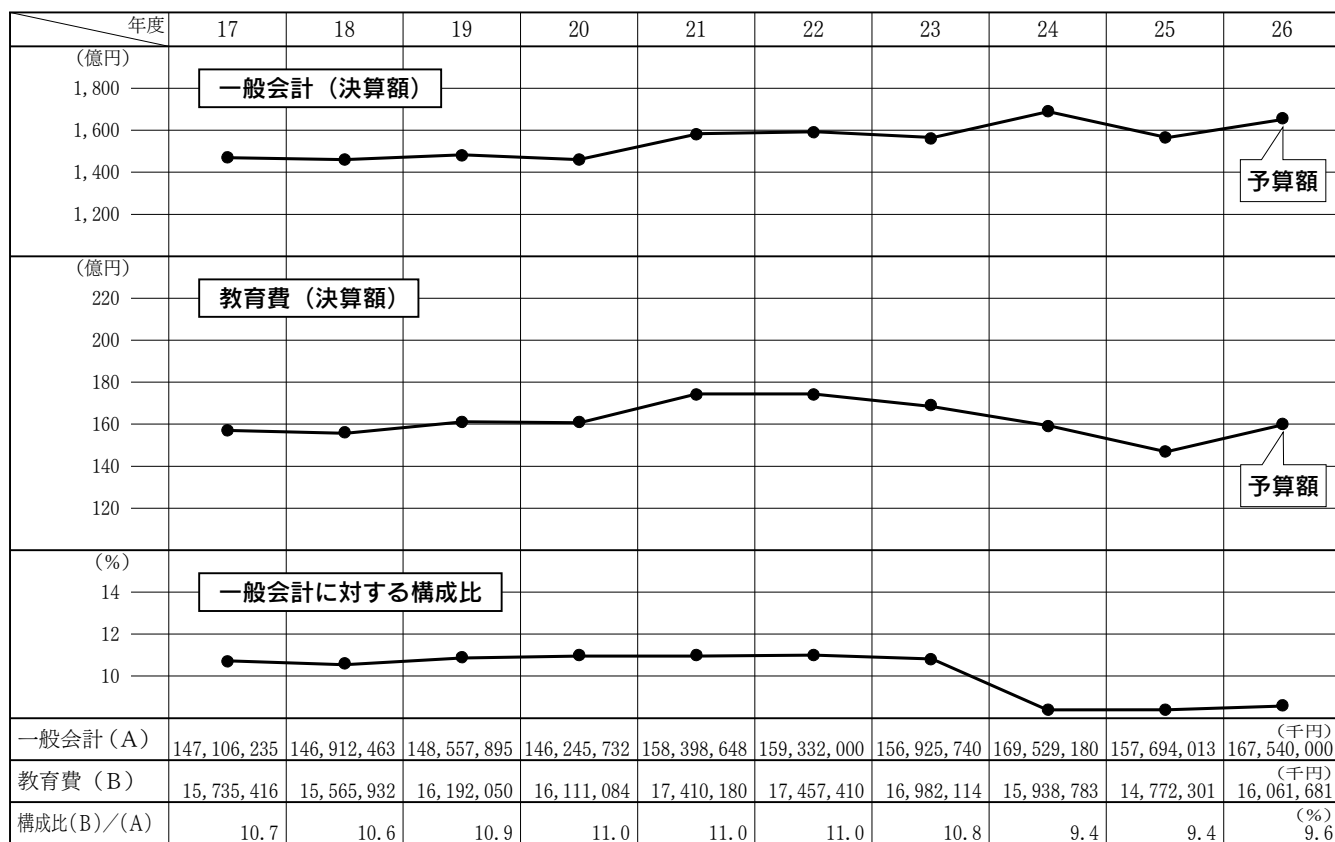
教育財政

1 平成26年度 教育委員会重点事業

(単位：千円)

事業名	事業費	主な内容	担当課
小中学校適正配置計画事業	361	「大分市立小中学校適正配置基本計画」に沿って、優先順位1に位置付けている碩田中学校区においては、新設校の施設の概要や開校までのスケジュール等を示す推進方針を決定するなど、平成29年4月開校に向けた取り組みを進める。優先順位2や3に位置付けている神崎中学校区及び野津原中学校区については、地域住民や保護者の代表者等からなる地域協議会を組織して検討を進める。また、他の中学校区については、状況に応じて関係者への説明や意見交換等を行う。	教育企画課
幼児教育振興計画推進事業	25,357	国及び市において「子ども・子育て会議」が設置され、質の高い幼児期の教育・保育の総合的な提供、保育の量的拡大・確保、地域の子ども子育て支援の一層の充実を目指し、議論が行われているところである。このように、幼児期の教育に関する制度や給付のあり方が大きく変わろうとする中、「大分市幼児教育振興計画」の方向性に沿って、幼保小の連携、子育て支援事業、多年制保育の拡大、幼稚園と保育所の一元化の推進、私立幼稚園預かり保育利用者補助事業等の取り組みを実施し、幼児教育の充実を図る。	教育企画課
未来自分創造資金事業	500	高校に入学する中学3年生及び高校生を対象とした贈与型奨学金を新設する。高校入学時に10万円、進級、卒業時に5万円を各学年5人に贈与する。	教育企画課
大分っ子心育て推進事業	2,600	学校、家庭、地域社会等の代表者からなる「大分っ子心育て推進協議会」を設置し、基本的な生活習慣の確立、郷土愛や規範意識の育成に向けた取り組みを行い、地域において心豊かな子どもの育成を図る。	学校教育課
道徳教育推進事業	2,070	学校における道徳教育の充実を図ることを目的に、道徳教育推進校を指定し、公開研究発表会を通じて研究成果を還元するとともに、市内全小中学校から各校1名の代表児童が参加する「子ども絆サミット」を開催する。	学校教育課
碩田中学校区新設校施設整備事業	433,000	小中学校適正配置基本計画に基づき、碩田中学校区内3小学校の統合を行い、施設一体型小中一貫校を創設することにより、生きる力をより効果的に育成するための環境を整備する。	学校施設課
小・中学校校舎等耐震化推進事業	654,924	耐震診断の結果に基づき順次、当該建物の改築や耐震補強を行う。	学校施設課
鶴崎小学校北校舎改築事業	928,108	鶴崎小学校の北校舎は老朽化が著しく、今後の耐用年数や児童数の推移を総合的に勘案し改築を行う。	学校施設課
大在小学校施設整備事業	409,442	校舎の耐震診断の結果や耐用年数、児童数の推移等を総合的に勘案し、校舎等の改築を行うことで、施設の機能充実と教育環境の整備・充実を図る。	学校施設課
大在中学校施設整備事業	125,653	平成22年度の新南校舎完成に引き続き、北西校舎についても耐震診断結果や耐用年数、今後さらに増加する見込である児童数、校舎全体の状態等を総合的に勘案し、校舎の改築を行うことで、教育環境の整備・充実を図る。	学校施設課
情緒障害児短期治療施設併設校新設事業	200,000	社会福祉法人「藤本愛育会」により児童福祉施設「情緒障害児短期治療施設」が平成27年4月(予定)に開所されることに伴い、同施設内に入所する学齢児童生徒が就学する学校施設を数戸小学校及び植田東中学校の分校として新設する。	学校施設課
大分っ子体力アップわくわく事業	2,244	体力・運動能力調査の分析において低い傾向にあるスピード・全身持久力・瞬発力の体力要素で構成される陸上運動・器械運動・体づくり運動の3領域の専門知識を持ったスポーツ人材を派遣し、体育授業を充実させることにより、体力の向上を図る。また、平成26年度から体づくり運動については、中学生に拡大し、保健体育の授業の充実を図るとともに体力の向上を図る。	スポーツ・健康教育課
OITAこども+3推進事業	1,500	地域社会の中で、放課後等に子ども達の安全で健やかな居場所づくりを推進するため、「ふれあい学びの広場」と「児童育成クラブ事業」の連携を図り、一体的かつ総合的な放課後対策を行う。	社会教育課
あいさつOITA+1運動推進事業	4,583	あいさつに一言をプラスして会話へと広げ、人と人の絆を深めることで、地域ぐるみの子育てに取り組む機運を醸成し、あいさつと笑顔があふれるまちづくりの実現を目指す。	社会教育課
いじめ・不登校未然防止対策事業	4,087	「Hyper-QU検査(心理検査)」を児童生徒に実施し、それにより得られたデータを活用することで、児童生徒の状態や学級の課題を客観的に把握し、以後の生徒指導や学級運営に役立て、いじめや不登校の未然防止を図る。	学校教育課
大友氏遺跡保存整備事業	1,229,998	わが国の中世を代表する貴重な歴史遺産である大友氏遺跡の保護・保存・活用を図る。 【平成26年度事業】 ・史跡用地の追加指定 ・史跡の保存を目的とした公有化 ・整備に向けた資料を得るための詳細な確認調査(大友氏館跡 庭園部分)	文化財課
大友氏遺跡情報発信事業	24,818	大分の歴史遺産である大友氏遺跡、大友氏の実像を全国にPRするとともに、市民に学習の場を提供し、「郷土への誇り」の育成を行う。 ・大友宗麟副読本作成事業・大友氏遺跡体験学習館運営事業 ・大友氏遺跡フェスタ・おおいたのキリシタン・南蛮文化遺産活用・発信プロジェクト ・キリシタン・南蛮文化交流協定協議会事業	文化財課
教職員防災士養成事業	1,188	教職員の防災に対する意識の啓発、知識や技能の習得及び向上を目的に、学校現場における防災活動の中核となる防災士の養成を行う。	教育センター
まちなかアートフルロード推進事業	12,700	県立美術館と連携し、共同でアートイベントを開催するほか、ラッピングバスの活用等により市美術館のPRを行う。	美術振興課

2 教育費の推移



3 平成26年度教育費予算概要

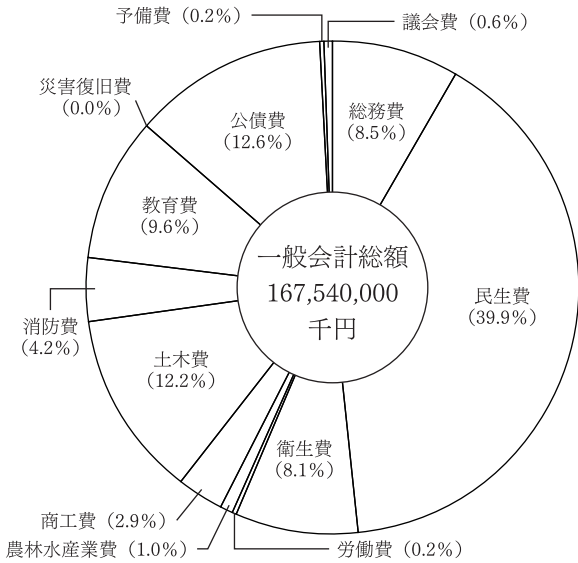
(1) 費目別予算額 (10款 教育費)

項	目	予算額(千円)
1 教育総務費	1 委員会費	7,198
	2 事務局費	1,737,147
	3 教育指導費	391,327
	4 教育センター費	492,719
	5 教育施設整備費	633,000
	計	3,261,391
2 小学校費	1 学校管理費	2,386,170
	2 教育振興費	330,546
	3 学校建設費	1,535,000
	計	4,251,716
3 中学校費	1 学校管理費	910,778
	2 教育振興費	280,631
	3 学校建設費	214,000
	計	1,405,409
4 幼稚園費	1 幼稚園費	1,337,965
	計	1,337,965

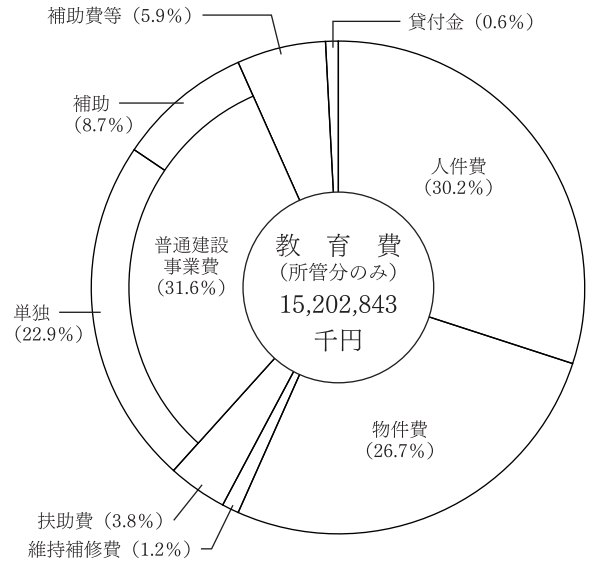
項	目	予算額(千円)
5 社会教育費	1 社会教育総務費	184,179
	2 文化財保護費	1,669,139
	3 エスバランサ・コレジオ費	67,984
	4 公民館費(教育委員会所管外)	858,838
	5 青少年費	10,039
	6 少年自然の家費	131,829
	7 情報学習センター費	43,028
	8 歴史資料館費	114,878
	9 市民図書館費	299,599
	10 美術館費	442,875
	11 アートプラザ費	84,061
	12 海星館費	27,087
	13 いまいち山荘費	7,698
	計	3,941,234
6 保健体育費	1 保健体育総務費	178,192
	2 体育振興費	99,654
	3 学校保健費	78,691
	4 体育施設管理費	210,216
	5 体育施設整備費	264,000
	6 温水プール費	48,205
	7 南大分体育館費	134,024
	8 学校給食共同調理場費	555,820
	9 学校給食費	295,164
	計	1,863,966
10款 教育費	合計	16,061,681
	合計(所管分のみ)	15,202,843

(2) 費目別構成比

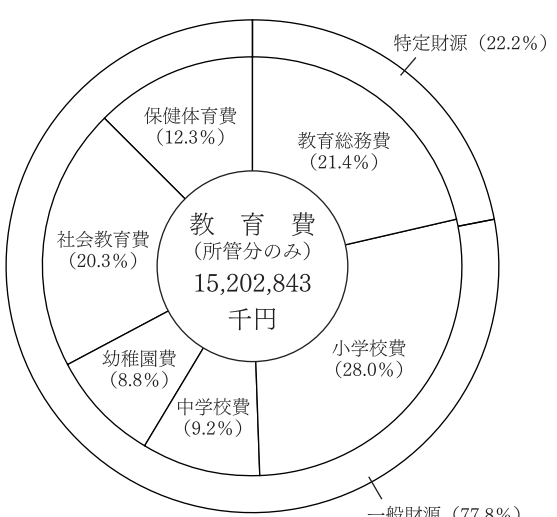
一般会計予算



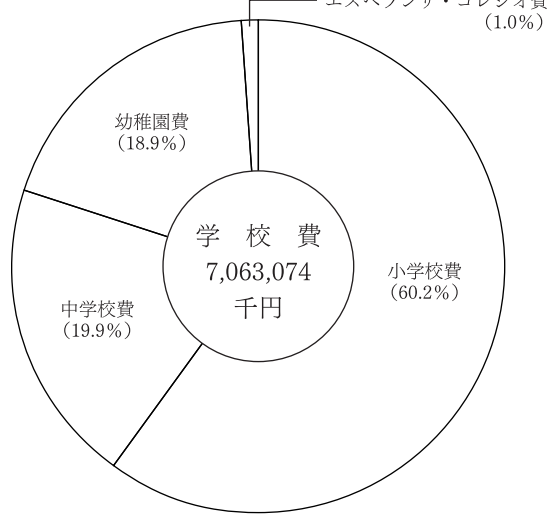
性質別構成比



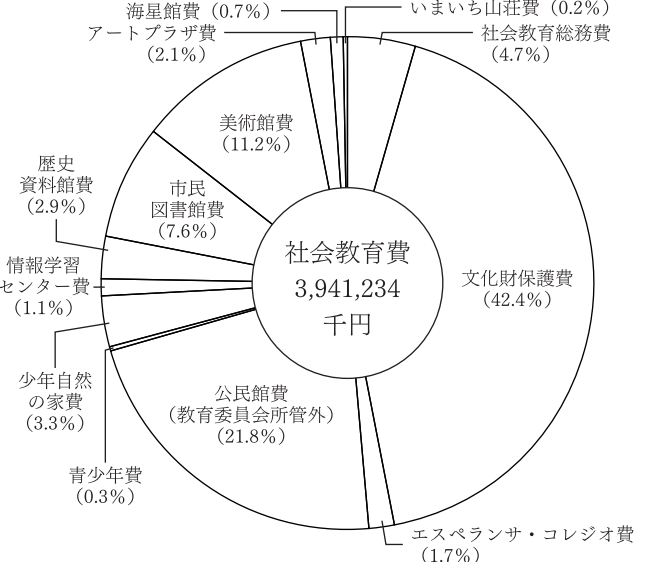
財源別・事業別構成比



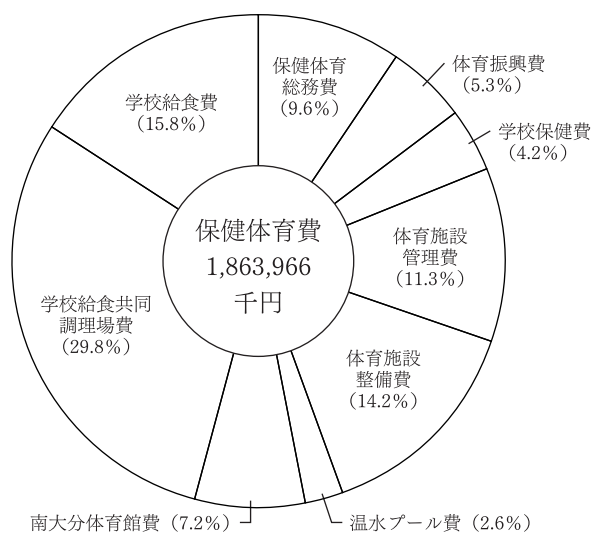
学校費構成比



社会教育費構成比



保健体育費構成比



学 校 施 設

1 学校教育環境

都市構造の変化や少子高齢化が進展する中、学校を取り巻く教育環境は、多様な変化に対応し得る弾力的な施設環境や健康的かつ安全な施設環境に整備するなど、望ましい機能を的確に把握し、改善・向上させていくことが求められている。

このような中、本市としても児童生徒数の減少や市街地整備の成熟度の違いなどにより小規模校や大規模校が生じ、教育環境の格差が拡大するなど新たな問題にも直面していることから、よりよい教育環境の構築に向けて学校適正配置の観点から児童数の推移、学校の規模、施設整備、敷地面積、学校運営などを視点に多面的な検討を進めているところである。

一方、ベビーブームによる児童生徒の急増に伴い大量に整備されてきた校舎などが、今後本格的に改築の時期を迎えることから、中・長期的な展望に立った、計画的な施設整備が不可欠である。

また、余裕教室の活用については、少人数指導教室や特別活動室への利用など学校教育活動の場としての充実を推進するとともに、地域住民への開放も進める中、児童生徒数の増減、隣接校選択制等も踏まえ慎重に対応すべき状況となっている。

なお、学校施設の整備にあたっては、通常時における児童生徒の安全確保はもとより、災害時には学校施設が避難所として指定されるなど、地域のための防災拠点となることから、防災機能の強化の観点も求められている。

2 平成26年度主要な事業

(1) 校舎等耐震化推進事業

児童生徒の安全確保のため、耐震診断の結果に基づき、順次校舎等の改築や耐震補強工事を行い、小

中学校の校舎等については、平成26年度に耐震化率を100%とするよう耐震化を推進する。なお、幼稚園については、平成24年度に耐震化が完了した。

※大分市立小中学校適正配置計画（平成24年3月）に沿って、優先順位1（平成28年度頃までに適正配置の完了を目指す。）の碩田中学校区の小学校（荷揚町小学校、中島小学校、住吉小学校）は、新校舎建設により耐震化対応予定。

- 平成26年度事業計画 長浜小学校外11校及び植田中学校外3校の校舎の耐震補強工事を実施

(2) 校舎新築・改築事業

よりよい教育環境の構築に向け、安全性の確保を最優先に、校舎等の新築・改築・改修などにより教育環境の整備・充実を図る。

- 平成26年度事業計画
 - ・校舎建設（新築）

（仮称）情緒障害児短期治療施設併設校	新築	S 2 F	校舎562.5㎡
--------------------	----	-------	----------

- ・校舎建設（改築）

鶴崎小学校	改築	RC 4 F	校舎3,731㎡ 給食棟360㎡
-------	----	--------	---------------------

(3) 施設整備事業

大在小学校や大在中学校では、安全性の確保のため、全体的な施設整備を行うことで、教育環境の整備・充実を図る。

- 平成26年度事業計画

大在小学校	改築	RC 4 F	校舎6,250㎡
大在中学校	改築	RC 4 F	校舎1,841㎡
碩田中学校区新設校	新築	実施設計	

(4) 学校プール建設事業

老朽化により漏水や水質管理に支障をきたしている学校プールを改築することにより、教育環境の整備・充実を図る。

- 平成26年度事業計画

敷戸小学校	改築	300㎡	
-------	----	------	--



春日町小学校北校舎

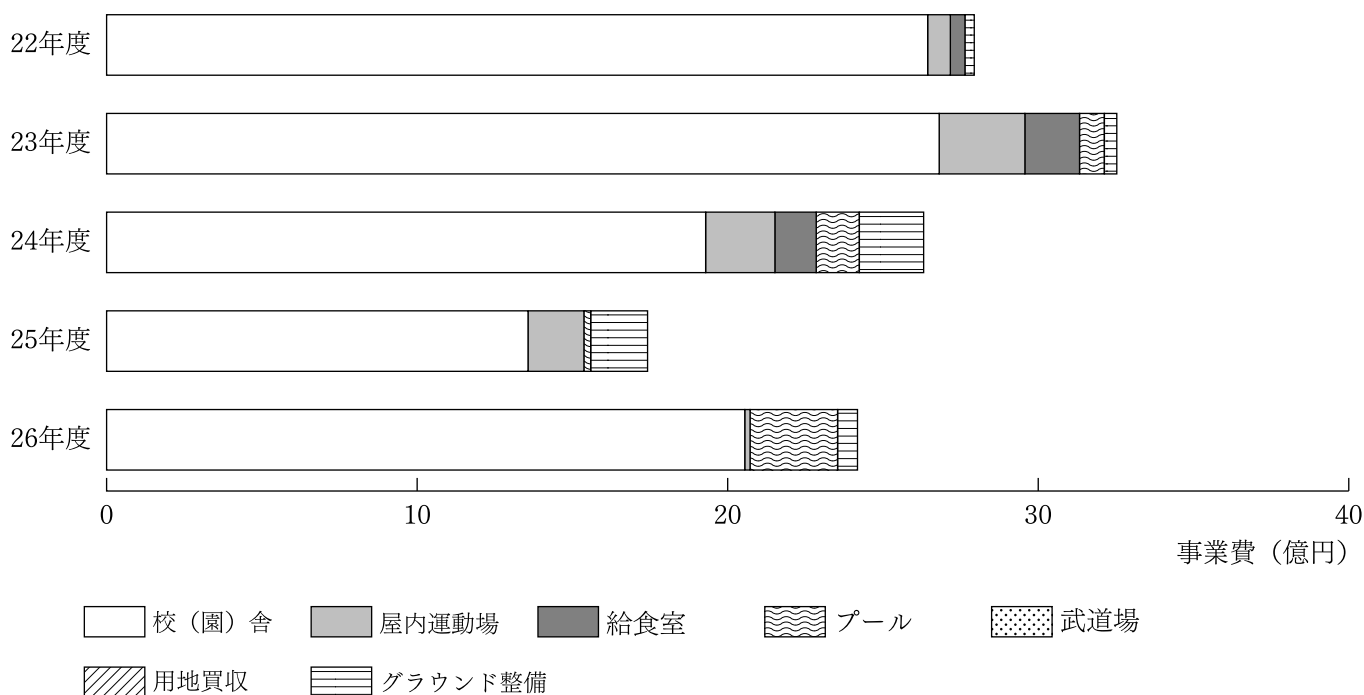
3 学校施設の整備状況

事業費の単位は千円

		22		23		24		25		26	
		校(園)数	事業費	校(園)数	事業費	校(園)数	事業費	校(園)数	事業費	校(園)数	事業費
小学校	校舎	61	1,547,576	61	2,122,304	61	1,537,006	61	1,071,247	61	1,712,260
	屋内運動場	12	32,553	9	239,244	8	222,777	11	165,399	1	17,000
	給食室	1	47,078	3	176,860	2	133,758	2	138,275	1	151,300
	プール			10	13,497	7	136,919	4	16,850	3	186,400
	用地買収										
	グラウンド整備	10	14,312	20	14,857	14	184,923	3	171,402	1	64,900
計			1,641,519		2,566,762		2,215,383		1,563,173		2,131,860
中学校	校舎	27	851,474	27	497,574	27	320,599	27	267,273	27	318,810
	屋内運動場	7	40,680	4	37,710	1	281	1	15,194		
	給食室										
	プール	1	1,555	4	67,016	1	2,972	1	5,670	3	96,500
	武道場										
	用地買収										
グラウンド整備	4	18,306	13	31,956	3	22,220	2	12,231			
計			912,015		634,256		346,072		300,368		415,310
幼稚園	園舎	4	245,440	5	61,681	6	71,985	4	18,969	3	24,200
	用地買収										
計			245,440		61,681		71,985		18,969		24,200
合計			2,798,974		3,262,699		2,633,440		1,882,510		2,571,370

※平成26年度は計画分

4 学校施設整備事業費の推移



5 安全かつ機能的で豊かな学校 教育環境の創出

- ・校舎等の耐震化を積極的に推進
- ・学校安全対策緊急警報システムの点検整備
(小学校60校、幼稚園28園)
- ・建物定期点検
校舎等の建物・設備の定期的な点検整備
- ・遊具・体育器具等の安全管理の徹底

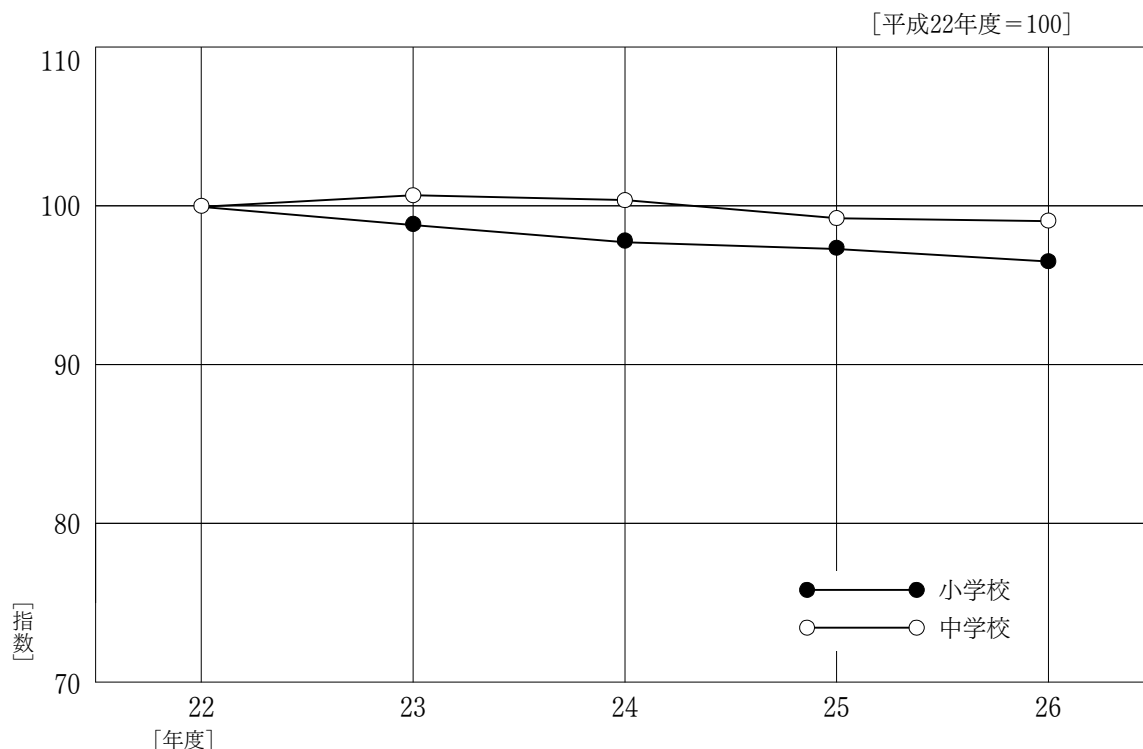
6 地域に開かれた学校づくり

- ・学校施設のバリアフリー化
(スロープ、手すり等の設置)
- ・学校施設の地域開放
(体育館等を社会教育団体等に貸出)
- ・地域連携施設の整備
(下郡小・明野東小・横瀬小・大在西小・上野ヶ丘中・神崎中)

7 児童・生徒数の推移

(国立・県立・私立を除く)

区 分		年 度				
		22	23	24	25	26
小学校	児童数(人)	27,264	26,953	26,668	26,544	26,312
	比 率 (%)	100	98.86	97.81	97.36	96.51
中学校	生徒数(人)	12,926	13,012	12,972	12,827	12,806
	比 率 (%)	100	100.67	100.36	99.23	99.07



幼児・児童・生徒・教員・学校一覧

1 幼児・児童・生徒

(1) 学校種別学級数、幼児・児童生徒数

(平成26.5.1現在)

区 分	学 校 数	学 級 数	児童生徒数
小 学 校	61 (1)	999	26,312
中 学 校	28	438	12,806
幼 稚 園	29 (1)	59	1,104
エスペランサ・コレジオ	1	23 (コース)	323
総 数	119 (2)	1,519	40,545

- ・ () は休校・休園数
- ・ 小学校・中学校については、それぞれ小中一貫教育校を1校含む。
- ・ 中学校については、分校を1校含む。

(2) 学年別学級数・児童生徒数

① 小学校

(平成26.5.1現在)

区 分	児童数	学級数
1 年	4,390	172
2 年	4,352	167
3 年	4,160	136
4 年	4,203	137
5 年	4,387	138
6 年	4,373	141
特別支援学級	447	108
合 計	26,312	999

- ・ 小中一貫教育校を1校含む。

② 中学校

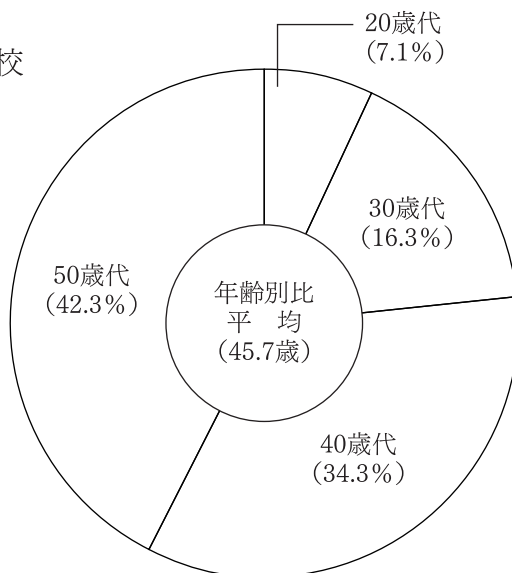
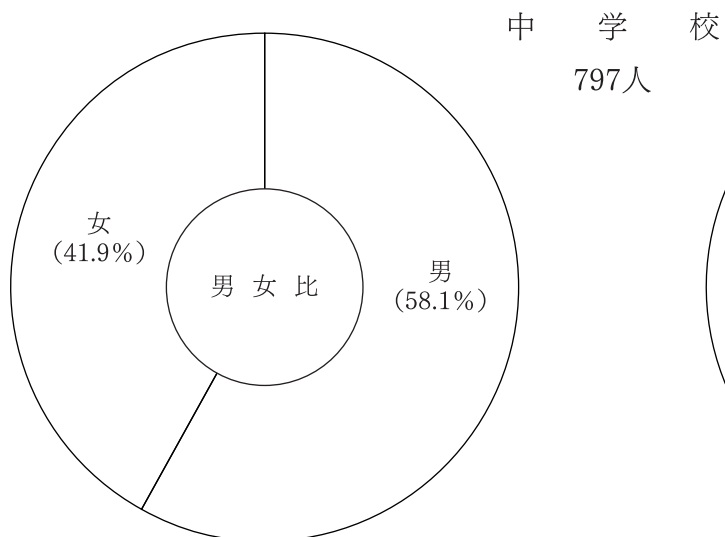
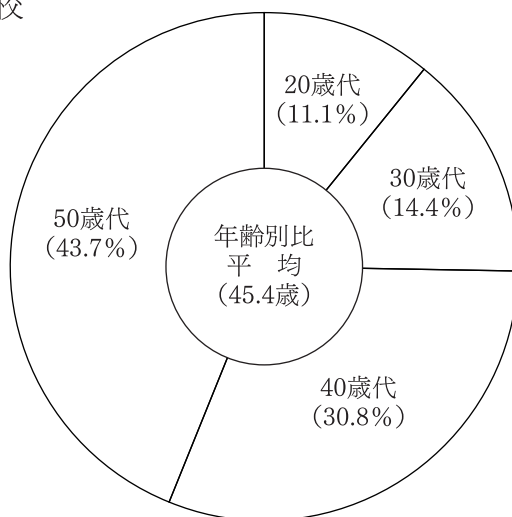
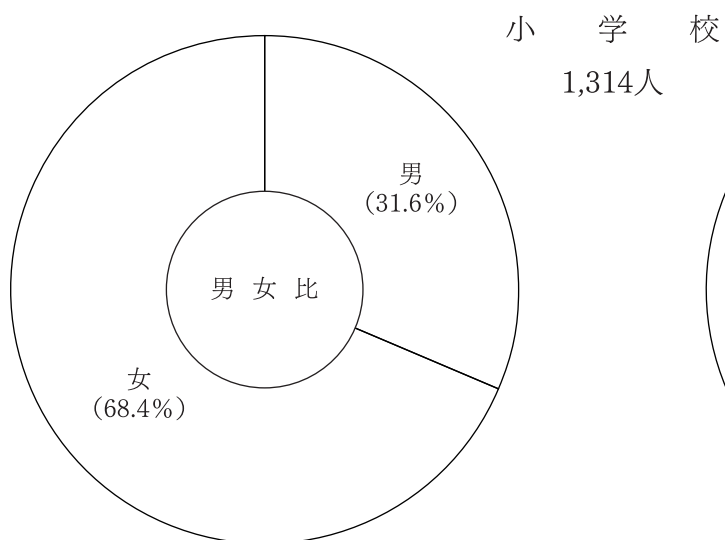
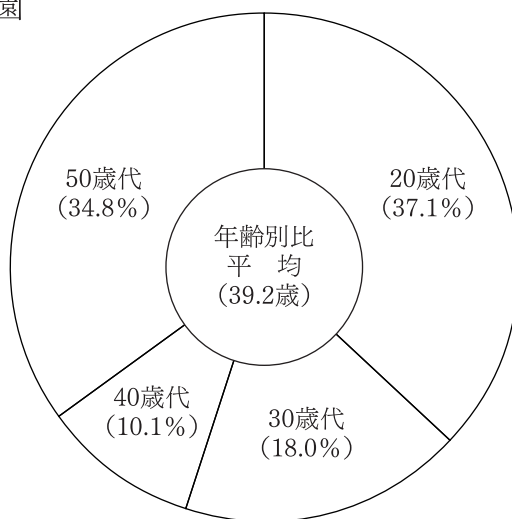
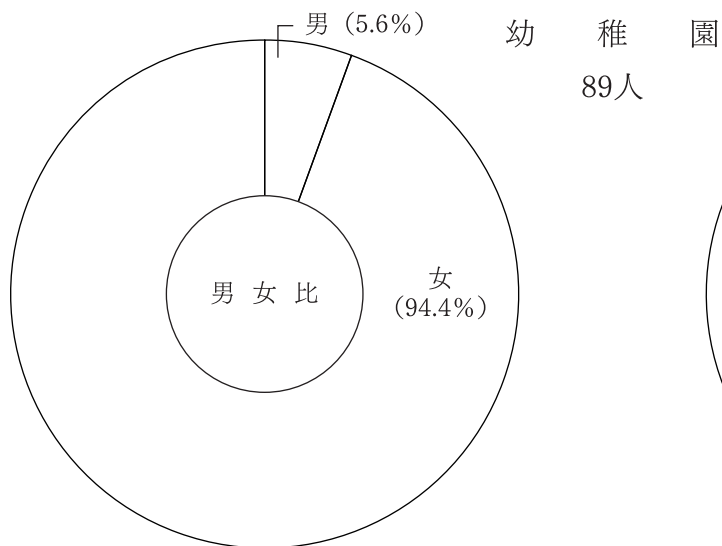
(平成26.5.1現在)

区 分	生徒数	学級数
1 年	4,247	154
2 年	4,172	119
3 年	4,207	120
特別支援学級	180	45
合 計	12,806	438

- ・ 小中一貫教育校を1校含む。
- ・ 分校を1校含む。

2 教 員

教員構成（定員内臨時を含む）



※年齢はH26年4月1日のもの

3 学 校 一 覧

(1) 幼 稚 園

(平成26.5.1現在)

番号	園 名	所 在 地	園児数	学級数	教員数	面 積 (㎡)		開園年月日
						敷 地	園 舎	
1	金 池*	金池町3丁目1番84号	80 (3)	4 (1)	5	2,301	673	昭24. 4. 1
2	春 日 町*	西春日町1番48号	87 (2)	4 (1)	5	2,161	529	昭28. 4. 25
3	南 大 分	奥田772番地の1	11	1	2		396	大15. 4. 15
4	城南が丘	永興565番地の2	44	2	3	1,536	483	昭46. 4. 1
5	豊 府	羽屋33番地	36	2	3	5,672	568	昭50. 4. 1
6	滝 尾*	羽田515番地の1	72 (2)	4 (1)	5	2,842	792	昭26. 4. 18
7	東 大 分	萩原1丁目10番7号	25 (3)	2 (1)	3	2,471	441	昭23. 4. 23
8	桃 園	山津町2丁目5番32号	33	2	3	1,777	479	昭50. 4. 1
9	津 留	東津留1丁目4番1号	17	1	2	2,360	690	昭48. 4. 13
10	舞 鶴*	西浜2番1号	54 (3)	3 (1)	4	2,500	494	昭52. 4. 18
11	明 野	明野東5丁目12番3号	22 (3)	2 (1)	3	5,315	582	昭51. 4. 1
12	別 保	森町963番地の3	38 (3)	3 (1)	4	1,808	361	昭54. 4. 17
13	明 治	猪野22番地の1	48	2	3	2,604	556	昭50. 4. 1
14	高 田*	下徳丸38番地の4	58 (2)	3 (1)	4	2,598	364	昭51. 4. 19
15	松 岡*	松岡5047番地	84	3	5		584	昭50. 4. 1
16	戸 次	中戸次4250番地	21	1	2	2,574	553	昭49. 4. 1
17	判 田	中判田1810番地	31	2	3	5,197	528	昭51. 4. 1
18	東 植 田	田尻512番地の2	13	1	2	2,832	357	昭31. 4. 23
19	植 田	木上440番地の1	20	1	2	2,143	484	昭31. 4. 1
20	賀 来	賀来80番地	29 (2)	2 (1)	3	2,582	434	昭31. 4. 23
21	敷 戸	敷戸南町9番1号	12	1	2	4,712	600	昭51. 4. 19
22	宗 方*	上宗方1610番地の36	58	2	3	2,100	484	昭50. 4. 1
23	寒 田	寒田624番地の1	24	1	2	3,352	492	昭53. 4. 1
24	大 在	横田1丁目15番16号	77 (2)	4 (1)	5	2,518	454	昭28. 4. 20
25	坂 ノ 市	坂ノ市中央5丁目8番30号	25	1	2	1,532	484	昭45. 4. 13
26	こうざき	本神崎945番地の2	7	1	2		144	昭47. 4. 13
27	大志生木	志生木207番地の1	H26年度休園				180	昭42. 4. 1
28	佐 賀 関*	佐賀関1104番地	23	2	3		203	昭38. 1. 12
29	野 津 原*	野津原1731番地の3	55	2	4	3,370	856	昭57. 4. 1
計	29園 (うち1園休園)		1,104 (25)	59 (10)	89	68,857	14,245	

- ・※印は、2年制保育を導入または試行している園
- ・ () は特別な支援を要する幼児内数
- ・園舎面積には一時使用分も含む
- ・※教員数には学校基本調査における定員内臨時(休職代替を除く)を含む

学 校 一 覧

(2) 小 学 校

番号	学校名	所在地	児童数	学級数	県 費 職 員				
					校長・ 教頭・教諭	養護教諭	栄養教諭	事務職員	栄養職員
1	金池	金池町3丁目1番90号	734 (9)	26 (2)	36	1		1	1
2	長浜	長浜町2丁目6番25号	246 (2)	10 (1)	13	1			
3	荷揚	荷揚町3番49号	187	6	9	1			
4	中島	中島西2丁目1番52号	288 (10)	15 (3)	20	1		1	
5	春日	西春日町1番48号	623 (10)	22 (2)	29	1		1	1
6	大道	大道町2丁目9番57号	446 (14)	19 (4)	25	1		1	1
7	西の台	にじが丘3丁目1717番地の1	951 (5)	31 (2)	39	2		1	1
8	南大分	奥田772番地の1	710 (17)	25 (3)	32	1		1	1
9	城南	永興492番地の1	495 (8)	20 (2)	26	1		1	1
10	荏隈	荏隈1380番地	385 (5)	16 (2)	21	1		1	
11	豊府	羽屋13番地の1	906 (15)	30 (3)	38	2		1	1
12	八幡	生石82番地の1	178 (2)	7 (1)	10	1			
13	神崎	神崎1798番地	44	4	6	1			
14	滝尾	羽田515番地の1	883 (20)	30 (4)	39	2	1	1	
15	下郡	下郡北3丁目17番23号	889 (12)	31 (3)	41	2		1	1
16	森岡	曲1041番地の2	228 (10)	10 (2)	14	1			
17	東大分	萩原1丁目10番30号	519 (10)	19 (2)	26	1		2	1
18	日岡	日岡2丁目2番1号	427 (12)	16 (2)	21	1		1	
19	桃園	山津町2丁目7番1号	459 (5)	17 (2)	22	1	1	1	1
20	津留	東津留1丁目4番1号	542 (15)	19 (3)	24	1		1	1
21	舞鶴	西浜2番1号	317 (11)	14 (2)	18	1		1	
22	住吉	泉町8番41号	206	7	11	1			
23	明野西	明野南2丁目6番1号	496 (5)	19 (2)	27	1	1	1	1
24	明野東	明野東3丁目2番1号	361 (8)	14 (2)	18	1		1	
25	明野北	明野北4丁目10番1号	604 (5)	22 (2)	28	1			1
26	三佐	三佐5丁目6番8号	285 (6)	14 (2)	18	1		1	
27	鶴崎	南鶴崎3丁目3番1号	322 (11)	14 (2)	20	1		1	
28	別保	森町963番地の1	1,009 (20)	35 (4)	43	2	1	1	
29	明治	猪野74番地	883 (13)	30 (3)	38	2		1	1
30	明治北	小池原428番地の1	607 (17)	22 (3)	28	1		1	1
31	高田	下徳丸38番地の2	393 (6)	16 (2)	20	1		1	
32	川添	宮河内4566番地	158	6	9	1			
33	松岡	松岡5047番地	951 (4)	30 (1)	41	2		1	1
34	戸次	中戸次4280番地	434 (7)	17 (2)	22	1		1	1
35	上戸次	端登1792番地	28	4	6	1			
36	吉野	辻654番地	270 (5)	13 (1)	17	1		1	
37	竹中	竹中2821番地の1	23	4	7	1			
38	判田	中判田1818番地	809 (8)	28 (2)	35	2		1	1
39	東植田	田尻499番地の1	593 (8)	22 (2)	27	1		1	1
40	植田	木上433番地の1	475 (8)	18 (2)	25	1		1	
41	賀来	賀来68番地の2	640 (16)	23 (3)	27	1		1	1
42	敷戸	敷戸北町12番1号	340 (5)	14 (2)	19	1		1	
43	鴛野	鴛野108番地の1	291 (6)	14 (2)	20	1		1	
44	宗方	上宗方1610番地の36	482 (9)	17 (2)	25	1		1	
45	横瀬	横瀬1109番地の1	325 (3)	14 (2)	18	1		1	
46	横瀬西	横瀬2469番地	137 (7)	8 (2)	12	1			
47	寒田	寒田684番地の4	589 (9)	21 (2)	26	1		1	1
48	田尻	田尻1250番地	505 (3)	18 (2)	22	1		1	1
49	大在	横田1丁目15番58号	948 (29)	33 (5)	42	2		1	1
50	大在	角子原1丁目4番41号	985 (16)	31 (3)	41	2		1	1
51	丹生	佐野2660番地の2	165 (5)	8 (2)	11	1			
52	小佐井	小佐井3丁目1番18号	307 (6)	14 (1)	18	1		1	
53	坂ノ市	坂ノ市中央5丁目8番1号	771 (8)	27 (2)	33	1		1	1
54	木佐上	木佐上817番地	13	2	3				
55	こうざき	本神崎945番地の2	116	6	9	1			
56	大志生木	志生木207番地の1	40	5	7	1			
57	佐賀関	佐賀関1104番地	100 (2)	7 (1)	10	1			
58	野津原東部	野津原1774番地の1	135	6	9	1			
59	野津原中部	竹矢2108番地の1	45	6	8	1			
60	野津原西部	上詰704番地の1	14	3	5	1			
61	一尺屋	一尺屋2368番地の1	平成13年4月から休校						
計	61校(うち1校休校)		26,312 (447)	999 (108)	1,314	69	4	43	25

- ・小中一貫教育校が1校含まれている
- ・学級数は実学級数
- ・() は特別支援学級在籍児童内数
- ・給食調理員の欄の《 》内の数字は計に含まない

- ・教諭は主幹教諭・指導教諭を含む
- ・各職には学校基本調査における定員内臨時(休職代替を除く)を含む

学 校 一 覧

(平成26.5.1現在)

市	費	職 員		職員計	面 積 (㎡)					プール施設		開校年月日		
		養護教諭	事務職員		学校主事	給食調理員	敷 地		建 物				25m	小プール
							校 地	グラウンド	校 舎	屋内運動場	給食施設			
			2	5	46	16,936	6,802	5,754	886	130	○	○	明20. 6. 19	
			1	2	17	23,186	12,672	2,781	886	130	○	○	昭26. 4. 1	
			1	2	13	7,375	3,778	3,637	1,075	132	○	○	明 5. 8. 7	
			1	4	27	11,862	7,249	3,696	886	127	○	○	大13. 4. 1	
			1	4	37	11,494	4,389	6,102	881	373	○	○	明 8. 4. 17	
			1	4	33	16,589	8,550	6,062	886	360	○	○	大13. 4. 1	
			2	6	51	31,303	12,653	5,837	1,049	150	○	○	平 3. 4. 1	
			2	5	42	14,530	10,742	6,362	1,070	394	○	○	明 9. 2	
			1	4	34	20,233	10,935	5,236	1,003	126	○	○	昭44.10.25	
			1	4	28	21,861	13,990	4,281	886	177	○	○	昭56. 4. 1	
			1	6	49	21,091	8,823	6,598	1,049	190	○	○	昭49. 4. 11	
			1	2	14	13,496	6,549	2,863	886	131	○	○	明 8. 9. 20	
			1	2	10	15,277	4,232	1,572	886	80	○	○	明 8. 4. 8	
			1	6	50	20,622	9,931	4,932	886	170	○	○	明 9. 3. 5	
			1	6	52	27,001	13,222	6,649	1,215	400	○	○	平13. 4. 1	
			1	2	18	25,746	11,866	2,641	700	107	○	○	昭51. 4. 1	
			1	4	35	14,746	9,048	4,575	886	129	○	○	明 7. 5. 1	
			1	4	28	14,599	5,493	4,702	1,215	129	○	○	昭50. 9. 16	
			1	4	31	21,368	9,220	3,824	973	168	○	○	明 8. 1	
			1	4	32	14,017	6,792	5,152	946	158	○	○	昭 6. 4. 10	
			1	4	25	17,167	9,432	4,257	886	157	○	○	昭51. 4. 1	
			1	2	15	15,386	8,956	2,832	886	125	○	○	昭32. 4. 1	
			1	4	36	29,067	15,628	4,348	1,215	102	○	○	昭46. 4. 8	
			1	4	25	22,183	12,626	4,851	919	110	○	○	昭47. 4. 1	
			1	4	36	37,173	11,829	4,839	886	129	○	○	昭50. 4. 1	
			1	4	25	21,746	13,340	3,109	919	76	○	○	明 7. 1. 19	
			1		23	15,474	9,418	1,304	919		○	○	明 5. 1. 16	
			2	6	55	22,972	11,536	6,168	886	175	○	○	明 8. 5. 4	
			1	6	49	17,433	4,346	4,622	1,049	175	○	○	明42. 1. 10	
			1	4	36	21,615	11,669	5,064	886	175	○	○	昭58. 4. 1	
			1	4	27	13,566	7,690	3,454	886	130	○	○	明 6. 8. 15	
			1	2	13	29,865	9,921	4,263	886	131	○	○	明 7. 1. 7	
			1	6	52	24,236	14,824	6,215	886	105	○	○	明 8.10. 6	
			1	4	30	19,333	6,422	4,352	886	155	○	○	明 6. 6	
			1	2	10	9,707	5,858	1,803	484	80	○	○	明 6. 8	
			1	3	23	16,256	8,186	3,202	886	113	○	○	明 8. 2. 17	
			1	2	11	12,599	6,295	2,044	600	80	○	○	明 6. 3. 1	
			2	5	46	33,888	15,083	5,215	886	121	○	○	明 7. 9	
			2	4	36	15,015	8,968	4,307	946	104	○	○	明10.11	
			1	4	32	22,053	9,216	4,774	886	110	○	○	明 7. 4	
			1	4	35	13,096	6,472	3,302	886	96	○	○	明 8. 3. 13	
			1	4	26	30,339	8,968	5,300	1,049	120	○	○	昭47. 4. 1	
			1	4	27	23,427	11,081	3,668	886	157	○	○	昭54. 4. 1	
			1	4	32	26,225	11,253	4,943	886	125	○	○	昭50. 4. 1	
			1	4	25	30,588	13,031	4,553	886	158	○	○	昭52. 4. 1	
			1	2	16	25,073	14,752	4,869	886	150	○	○	昭63. 4. 1	
			1	5	35	25,129	11,055	4,537	886	157	○	○	昭53. 4. 1	
			1	4	30	40,643	15,464	4,003	886	177	○	○	昭55. 4. 1	
			2	6	54	26,450	15,131	5,630	886	181	○	○	明 7. 1	
			1	6	52	27,182	13,110	7,498	1,215	425	○	○	平17.4. 1	
			1	2	15	16,136	7,700	2,700	894	100	○	○	明 7. 3. 15	
			1	4	25	18,517	14,254	2,238	886	205	○	○	明 7. 7. 7	
			2	5	43	17,404	10,104	5,779	700	373	○	○	明41. 4. 1	
1			1		5	8,516	2,950	1,721	624		○		明 9. 2. 16	
			1		11	12,633	7,036	1,926	640		○		明 7. 1	
			1		9	8,027	5,888	1,836	933		○	○	明13. 7. 6	
			1	共同調理場	12	9,501	4,885	3,026	894		○	○	明 8. 2	
			1	《5》	11	12,694	7,602	2,045	795		○	○	明 7. 2	
			1		10	12,093	6,834	1,449	495		○	○	明 8. 3	
			1		7	9,001	3,050	466	378		○		明11.10.16	
						4,993	2,235	869	589				明11. 5. 1	
1			68	208	1,732	1,177,733	571,034	246,637	54,013	8,538	60	57		

- ・グラウンド面積は、校地面積の内数
- ・校舎面積には一時使用分も含む

学 校 一 覧

(3) 中 学 校

番号	学校名	所在地	生徒数	学級数	県 費 職 員			
					校長・ 教頭・教諭	養護教諭	事務職員	栄養職員
1	碩 田	碩田町2丁目5番60号	334 (3)	12 (2)	21	1	8	
2	上野ヶ丘	上野町4番5号	433 (12)	15 (2)	26	1	1	
3	王 子	南春日町6番1号	525 (7)	18 (2)	33	1	1	
4	大 分 西	高崎2丁目20番1号	473 (8)	17 (2)	29	1	1	
5	南 大 分	奥田754番地の1	820 (8)	25 (1)	44	1	1	
6	城 南	荏隈754番地の19	379 (4)	14 (2)	25	1	1	
7	滝 尾	羽田349番地	974 (14)	31 (2)	52	2	1	
8	城 東	牧上町14番19号	706 (10)	22 (2)	41	2	1	
9	原 川	寺崎町1丁目10番1号	496 (7)	16 (1)	30	1	8	
10	明 野	明野南3丁目7番1号	831 (12)	25 (2)	46	2	1	
11	鶴 崎	皆春1200番地の1	715 (14)	25 (3)	47	2	1	3
12	大 東	横尾2843番地の4	973 (9)	30 (2)	55	2	1	
13	東 陽	下徳丸197番地の1	384 (10)	15 (2)	26	1	8	
14	戸 次	中戸次4508番地の1	357 (6)	12 (1)	21	1	1	
15	吉 野	辻812番地	156	6	12	1		
16	竹 中	竹中3621番地	20	3	9	1		
17	竹中中二豊学園分校	端登5番地	16 (1)	3 (1)	11	1		
18	判 田	中判田2254番地	488 (2)	16 (1)	25	1	1	
19	植 田	市589番地の2	390 (5)	14 (2)	24	1	1	
20	植 田 東	寒田1369番地の1	539 (10)	18 (2)	36	1	8	
21	植 田 西	田原378番地	288 (4)	12 (2)	22	1	8	
22	植 田 南	田尻123番地の1	574 (2)	19 (2)	32	1	1	3
23	賀 来	賀来101番地の3	288 (8)	11 (2)	21	1	1	
24	大 在	政所2602番地12	864 (14)	28 (3)	48	2	1	
25	坂 ノ 市	坂ノ市南2丁目9番72号	524 (6)	18 (2)	31	1	1	
26	神 崎	本神崎480番地	124	5	10	1		
27	佐 賀 関	佐賀関2の115番地の2	73 (3)	4 (1)	9	1		
28	野 津 原	野津原2978番地の13	62 (1)	4 (1)	11	1		
計	28校 (うち分校1校)		12,806 (180)	438 (45)	797	34	57	6

- ・小中一貫教育校が1校含まれている
- ・() は特別支援学級在籍生徒内数
- ・教諭は主幹教諭・指導教諭を含む数

(4) エスペランサ・コレジオ

(平成26.5.1現在)

番号	学校名	所在地	生徒数	コース数	市 費 職 員				面積 (㎡)	
					校長・ 副校長	事務職員	講師	計	敷 地	校 舎
1	エスペランサ ・コレジオ	東鶴崎1丁目1番5号	323	23	2	2	25	29	3,094	340

(開校年月日 昭43.4.1)

(平成26.5.1現在)

市 費 職 員				職員計	面 積 (㎡)						プール 施設 25m	開校年月日
養護教諭	事務職員	学校主事	給食調理員		敷 地		建 物					
					校 地	グラウンド	校 舎	屋内運動場	武道場	給食施設		
		1		31	21,913	10,806	5,583	1,209	371		○	昭22.4.28
		1		29	23,808	14,303	6,267	1,209	371		○	昭22.5.5
		2		37	28,916	14,871	6,616	1,860	450		○	昭22.4.23
		1		32	33,135	13,333	5,135	1,009	371		○	昭62.4.1
1		1		48	19,453	10,826	6,641	1,020	371		○	昭22.4.1
		1		28	20,272	11,972	5,064	1,014	387		○	昭51.4.1
		2		57	23,467	8,997	7,283	1,020	371		○	昭22.5.1
		1		45	31,542	15,992	7,138	1,476	371		○	昭22.4.5
		1		40	28,719	17,280	6,200	980	371		○	昭56.4.1
		2		51	48,042	29,763	7,685	1,053	450		○	昭47.4.1
		1		54	29,710	19,708	7,288	1,209	371		○	昭26.9.1
		2		60	25,818	11,944	6,424	980	371		○	昭25.12.20
		1		36	29,334	16,158	5,986	1,209	371		○	昭63.4.1
		1		24	24,313	17,605	3,857	981	371		○	昭22.4.23
		1		14	30,261	10,183	2,817	886	371		○	昭22.4.29
		1		11	22,807	9,061	1,717	886	371		○	昭22.4.25
					11,160	5,115	1,456	596			○	平24.4.1
		1	共同調理場	28	23,123	12,500	5,084	1,138	371		○	昭22.4.14
		1	《5》	27	22,222	11,847	5,227	1,209	450		○	昭25.6.20
		2		47	25,892	14,090	5,979	886	371		○	昭50.4.1
		2		33	26,999	16,365	6,502	886	371		○	昭53.4.1
		1		38	28,782	18,838	6,026	1,020	371		○	昭57.4.1
		1		24	16,307	9,097	4,180	981	371		○	昭22.4.23
		1		52	26,822	16,440	9,142	1,011	371		○	昭22.5.3
		1		34	30,506	15,972	5,460	1,098	371		○	昭22.4.28
		1		12	21,333	13,674	3,560	993	400		○	昭22.5.3
		1		11	20,603	13,454	4,241	1,000	356		○	昭22.5.6
		2		14	29,264	14,389	2,769	869	400		○	昭22.5.3
1		34		917	724,523	394,583	151,327	29,688	10,313		28	

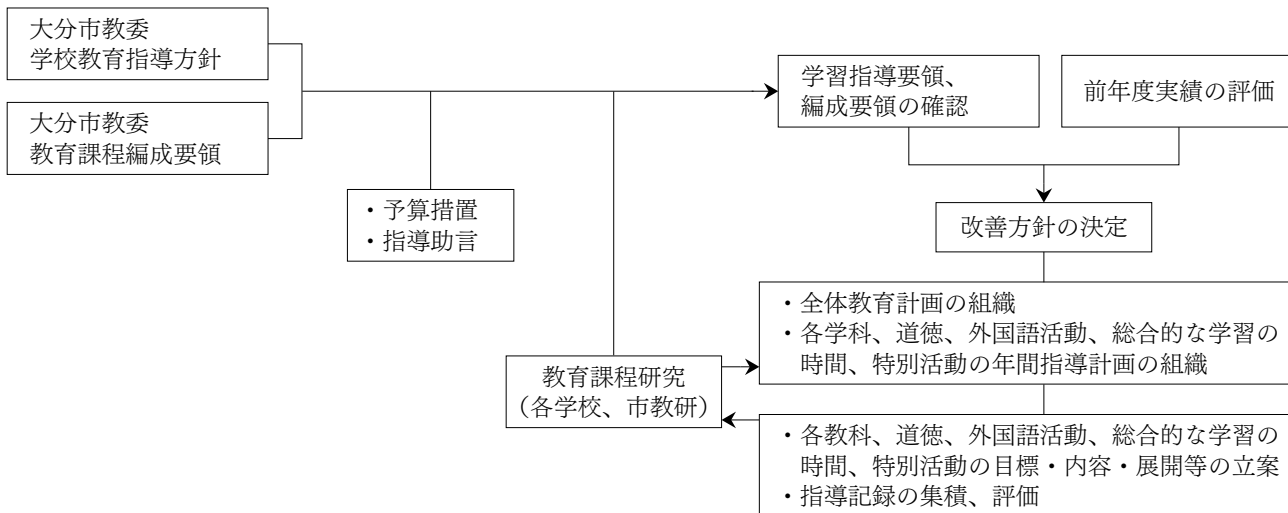
- ・グラウンド面積は、校地面積の内数
- ・校舎面積には一時使用分も含む

学 校 教 育

1 教育課程の改善と充実

大分市学校教育指導方針、教育課程編成要領等に基づき、各学校において地域社会や学校の特性をいかし、創意工夫をいかした特色ある教育課程の編成・実施及び改善にいかす評価に努める。

(1) 教育課程改善の進め方



(2) 小中一貫教育

大分市教育委員会では、子どもたちの生きる力の育成を目指し、小中学校の教職員が共通の教育観・指導観をもち、義務教育9年間を見通した系統的な教育を行う小中一貫教育を市内全中学校区において推進している。

<共通して取り組む内容>

- ・小中学校教職員の合同研修会や情報交換会等の実施
- ・全校または特定の学年・集団での児童生徒の合同行事、交流行事の実施
- ・学校公開、学校の広報紙等あらゆる機会を通じた家庭、地域への情報発信
- ・中学校区で9年間を見通した学習・生活のきまりの作成及び指導

また、研究する学校を段階的に指定し、本年度は、小中一貫教育校賀来小中学校をはじめ、モデル校等、合計11中学校区34小中学校において、学校・地域の実情に応じた小中一貫教育の研究を推進している。

【大分市小中一貫教育校（併設型）】

○賀来小中学校

<主な取組内容>

- ・9年間を見通した系統的な教育課程 ・前期、中期、後期の3段階に応じた教育活動
- ・第1学年から英語科を実施 ・中期での一部教科担任制 ・キャリア教育の推進
- ・公開研究発表会など ※教育課程特例校として文部科学大臣より認可（平成20年10月16日）

【大分市小中一貫教育モデル校（連携型）】

○碩田中学校区 ○神崎中学校区 ○野津原中学校区 ○鶴崎中学校区（1中学校と3小学校の校区）

○大在中学校区（1中学校と2小学校の校区）

○吉野中学校区 ○竹中中学校区 ○佐賀関中学校区（1中学校と1小学校の校区）

<主な取組内容>

- ・学校、地域の特色をいかした系統的な教育課程
- ・小中学校間での乗り入れ授業
- ・公開研究発表会など

※大分市小中一貫教育推進協議会（年間2回開催）

【大分市小中一貫教育推進校（連携型）】

○植田東中学校区（1中学校と3小学校の校区）



大在中学校区の児童を対象とした「体験授業」の様子

○坂ノ市中学校区（1中学校と3小学校の校区）

(3) 大分っ子基礎学力アップ推進事業

① 学力検査の実施状況

児童生徒の学力の状況を客観的に把握し、各学校における指導の工夫改善にいかす。

名 称	学 年	教 科
大分市標準学力検査	小学校4年 中学校1年	国語、算数、理科 国語、数学、理科、英語

※その他、国、県で実施している調査

全国学力・学習状況調査	小学校6年 中学校3年	国語、算数 国語、数学
大分県学力定着状況調査	小学校5年 中学校2年	国語、算数、理科 国語、数学、理科、英語

② 大分っ子学習力向上推進事業

児童一人一人に確かな学力をはぐくむことを目指して、市内の小学校において、教科指導における個に応じたきめ細かな指導を行うための非常勤講師と、特定小規模校（複式学級がある小学校）に、学年別の指導や課題別の指導を行う非常勤講師を大分市独自で採用し、申請のあった学校に配置する。

ア 小学校での算数、国語等の教科指導における個別指導や習熟度別指導

（小学校20校に20名の非常勤講師を配置）

イ 小学校の複式学級における学年別の指導や課題別の指導

（2複式学級を有する小学校5校に5名の非常勤講師を配置）

③ 学校研究の助成

自ら学ぶ力の育成を図る教育活動の充実を目指し、教科指導の在り方等について研究を深め、基礎学力向上研究推進校の児童生徒の確かな学力の向上に資するとともに、公開授業研究会等を通し、その成果の普及に努め、本市児童生徒の学力向上に向けての取組の充実に資する。

事業名等	指定学校名	備考
大分市基礎学力向上研究推進校	明治北小学校、東植田小学校、大道小学校、津留小学校、東陽中学校、王子中学校	市指定

(4) 特別支援等教育活動サポート事業

大分市独自で補助教員を配置し、教育的配慮の必要な児童生徒や学校になじめない児童生徒等への支援を行うなど、一人一人によりいっそう行き届いた教育の実現を図っている。

補助教員は、次のような児童生徒が在籍する学級や学校への支援を行っている。

ア 肢体が不自由で、常時介護が必要な児童生徒

イ 耳が不自由でノートテイクが必要な児童生徒

ウ LD、ADHD児等、教育的支援の必要な児童生徒

エ その他、学校運営上特に適切な対応が求められる児童生徒

本年度は、小学校に72名、中学校に16名の補助教員を配置した。

(5) 大分市学校図書館活性化事業

学校図書館を効果的に活用した教育活動の一層の充実が求められていることから、大分市では、学校図書館法に基づき、平成15年度から12学級以上の小中学校に教育課程に即した読書指導の中心的な役割を担う司書教諭を配置している。

また、豊かな感性や情操をはぐくむ読書活動の一層の推進を目指し、平成19年9月から教職員やボランティアと連携・協力して学校図書館の業務を支援する職員「学校図書館支援員」をすべての小中学校に配置している。

なお、平成25年度より、学校図書館支援員を6名増員の50名とし、大規模校13校には専任配置している。

学 校 教 育

(6) 生き生き学習サポート事業

各学校の地域と一体となった多様な学習活動を支援し、子どもの学習意欲の喚起や自ら学び自ら考える力などの生きる力をはぐくむため、専門的な知識、技能、技術や豊富な経験を有する者を、学校教育支援員として登録する「学校教育支援バンク」を設置する。市内各小中学校は、学校教育支援員及び各学校の人材バンクの地域人材を活用する。

「学校教育支援バンク」

分 野		人数	分 野		人数
教 育 等 一 般	人権・同和教育	4	産 業 ・ 技 術	産業・技術	1
	福祉・健康	1		美術・工芸	6
人 文 ・ 社 会 科 学	歴史（郷土史）・地理	12	芸 術 ・ 文 化	音楽・芸能	18
	政治・経済	4		文学・文芸	5
	民族・文化財	0	体育・スポーツ・レク	レク・体力づくり	4
自 然 科 学	天文・地学	1	家 庭 生 活 ・ 趣 味	食生活	5
	動物・植物	5		園芸・手芸	10
	科学	2	市 民 生 活 ・ 国 際 理 解	国際理解・協力	7
	算数・数学	1		環境教育	11

(7) 武漢市学校交流事業

本市と武漢市との友好交流事業の1つとして、本市中学生と武漢外国語学校の生徒が体験入学や交流活動を通し、相互の理解と友情の促進を図るとともに、国際社会に貢献できる人材の育成を図る。

○派遣事業 市内の中学生3名と引率教師1名を武漢外国語学校に1週間程度派遣し、交流や学習の機会をもつ。

○受入事業 武漢外国語学校の生徒3名と引率教師1名を市内中学校に1ヶ月間受け入れ、交流や学習の機会をもつ。

(8) 防災体制の確立

「大分市学校災害対策マニュアル（改訂版）」等に基づき、家庭や地域社会等との密接な連携・協力のもと、各学校の防災体制の見直し・改善を進める。また、児童生徒に災害に適切に対応する能力を身に付けさせるため、学校の教育活動全体を通じて、体系的・計画的な防災教育を推進する。

(9) 学校評議員

① 学校評議員制度とは

より一層地域に開かれた学校づくりを進める観点から、保護者や地域住民が学校運営に参画する仕組みを制度的に位置付けたものである。小中学校1校につき5名以内で構成され、本年度は413名が校長の推薦により、大分市教育委員会から委嘱されている。また、平成21年度から幼稚園においても、学校評議員制度を導入し、今年度は合計84名の学校評議員を委嘱している。

② 年間の活動

ア 年間3回の学校評議員会

イ 学力向上会議、授業参観、学校評価等への参加

ウ 入学式、卒業式、運動会の学校行事への参加

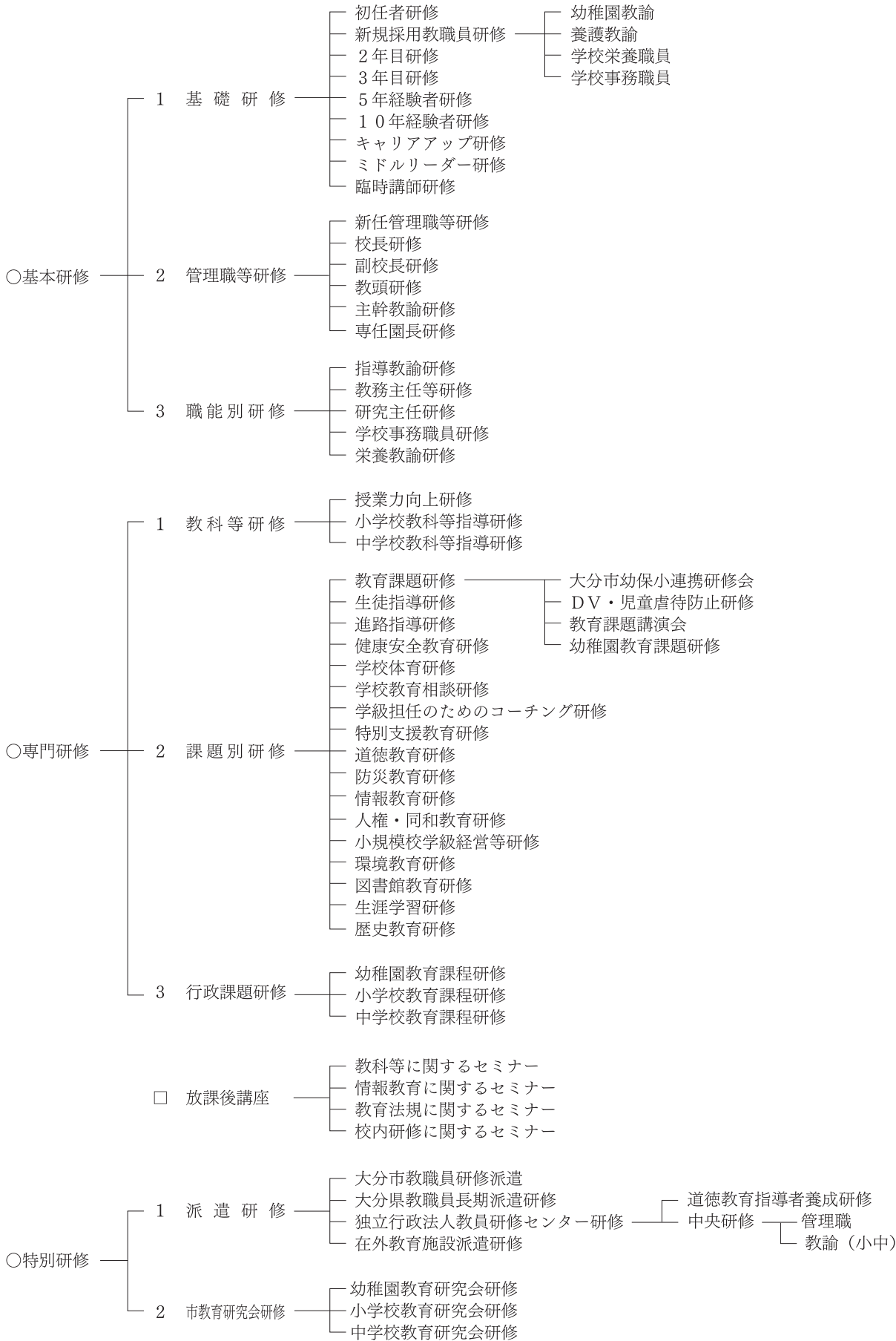
③ 学校評議員研修会

制度の一層の充実を図るため、平成19年度から各校の学校評議員を対象に、「学校評議員研修会」を実施し、大分市学校教育指導方針や学校評議員制度についての学習、日頃の取組の情報交換等を行っている。

(10) 補助教材の編集と配布または大分市ホームページでの公開（資料提供）

種 類	対象学年	種 類	対象学年
小学生のための自転車の正しい乗り方	小3	わたしたちと環境（くらしとごみ）	小4・5・6
水道とくらし	小4	ふくしの心	小5・6
安全なくらしを守る大分市の消防	小4	かしこい消費者になろう	小6
くらしと下水道	小4		

2 研修体系



学 校 教 育

(1) 大分市教職員研修派遣

目 的 大分市立幼稚園、小中学校等の教職員を他府県の国公立幼稚園、小中学校、教育機関等に派遣して、研究状況等を研修させることにより、教育実践に必要な知識・技能を習得させ、指導力の向上を図るとともに、本市教育の改善、振興に資する。

対象者 校長、園長、教頭、教諭（主幹教諭、指導教諭、養護教諭、栄養教諭、幼稚園教諭を含む）、学校事務職員

期 間 5日間以内

年度		人数	内 容	派遣先
21	短期	8	学力向上、小中一貫教育、主幹教諭の役割、道徳教育、学校事務の共同実施	奈良市、出雲市、三原市、福岡市、宗像市、日向市、熊本市
	中期	5	学力保障、道徳教育、特別支援教育、LD・ADHD、通級指導	堺市、松原市、神戸市、尾道市、福岡市
22	短期	11	学力向上、小中一貫教育、道徳教育、情報教育、図書館教育、学校事務支援センター	東京都、京都市、高槻市、守口市、岡山市、福岡市
	中期	6	小中一貫教育、コミュニティ・スクール、主幹教諭の役割、学力向上、特別支援教育	東京都、福井市、富山市、福岡市、佐賀市
23	短期	12	小中一貫教育、学力の定着・向上、学校事務職員の教育支援の在り方	呉市、京都市、富山市、つくば市、宇治市
	中期	4	小中一貫教育、通級指導、校内研修の在り方、学力向上	久留米市、熊本市、東京都
24		21	小中一貫教育、学力定着・向上、情報教育、学校事務職員の教育支援の在り方、防災教育、特別支援教育、外国語活動	京都市、東京都、静岡市、呉市、福井市、北九州市、美弥市、須崎市、新宮市、佐賀市、武雄市、福岡市、大阪市、尾道市
25		18	小中一貫教育、学力定着・向上、学校組織マネジメント、小規模特認校における特色ある教育活動の在り方、授業力向上（国語科）、情報教育、通常学級における特別支援教育、学校事務職員の教育支援の在り方	つくば市、三鷹市、府中市、深谷市、日野市、岐阜市、神戸市、南国市、唐津市、玉野市、山鹿市、武雄市、福岡市、鹿児島市

※この制度は昭和43年度から継続している。平成24年度から短期派遣・中期派遣をまとめ、「大分市教職員研修派遣」として実施している。

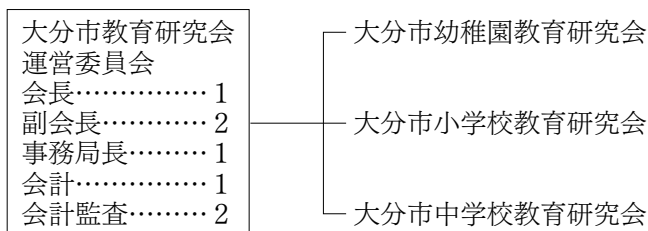
(2) 教育実践記録

研究意欲を高め、教育の振興を図ることを目的とし、昭和33年から始まり平成26年度で57回目を迎える教育実践記録の募集を継続事業として実施している。

年度		21	22	23	24	25
区分	優 秀	4	5	3	2	2
	優 良	7	5	4	2	2
	佳 作	11	6	5	5	3
	計	22	16	12	9	7

3 教育研究会

(1) 大分市教育研究会の組織と体制



(2) 年間研究計画

① 大分市幼稚園教育研究会

集会名	期日(予定)	内 容
全 市 集 会	5月16日	研究計画、班別研修
班 別 集 会	6月6日	班別研修
班 別 集 会	7月3日	班別研修
班 別 集 会	8月27日	班別研修
班 別 集 会	10月24日	研究協議、時前研
班 別 集 会	12月5日	提案保育
班 別 集 会	1月16日	研究協議、まとめ

② 大分市小学校教育研究会

集会名	期日(予定)	内 容
部 会 研 究	5月14日	組織の決定、研究課題、 研究仮説、研究計画
部 会 研 究	6月11日	指導案審議
部 会 研 究	7月2日	検証授業、研究協議
部 会 研 究	8月29日	指導案審議
部 会 研 究	10月15日	検証授業、研究協議
部 会 研 究	1月14日	指導案審議
部 会 研 究	2月4日	検証授業、研究協議、 部会研究のまとめ

③ 大分市中学校教育研究会

集会名	期日(予定)	内 容
全 市 集 会	5月28日	部会編成、研究主題、年間計画
地 区 集 会	6月20日	授業研究、課題研究
地 区 集 会	8月28日	課題研究、実技研修、実地見学
地 区 集 会	9月25日	授業研究、課題研究
地 区 集 会	12月2日	授業研究、課題研究、 研究のまとめ
地 区 集 会	1月16日	課題研究、情報交換(授 業研究)、研究のまとめ

4 進路指導

(1) 進路指導の重点

- ① 進路指導の全体計画を明確にし、学年・発達
の段階に即した小学校からの系統的な指導の積み
上げを重視し、進路意識の高揚を図る。
- ② 進路指導主事の役割を明確にし、校内指導体
制の整備・充実を進める。
- ③ 適切な進路情報や資料の収集・活用を徹底し、
進路指導の充実を図る。
- ④ 学級活動における実践的研究を推進する。
- ⑤ 進路指導の改善を図り、評価の方法を工夫す
るとともに主体的な進路選択能力の育成に努める。

(2) 大分市進路指導研究会 研究活動

事 業	内 容	場 所	期日(予定)
1 総会	①平成25年度事 業報告 ②役員・事務局 紹介 ③平成26年度事 業計画	大分市情 報学習セ ンター	5月27日
2 中・高進 路指導研 修会	①九州大会に向 けたプレ発表 ②高校の事例発 表	大分県総 合社会福 祉会館	8月5日
3 進路指導 講座	①小中の授業研 究 ②地区ごとに情 報交換 ③小中の意見交 換	大分県教 育会館	8月26日

5 学校体育

(1) 体力・運動能力調査

新体力テストを実施することにより、児童生徒の体力・運動能力の現状を明らかにし、今後の体育指導の資料とするとともに、児童生徒一人一人が体力・運動能力に関心をもち、進んで自己の体力や能力に応じた体育活動を実践するための動機づけとす

るために実施する。

(2) 大分元気っ子体力パワーアップ事業

※県委託事業

児童生徒の体力向上や望ましい生活習慣の確立を図るとともに、その成果を市内に普及することを目的として実施する事業で、城南中学校区をモデル地区に指定し、実践研究を行なう。

(3) 大分市水泳指導者研修

市営温水プールにて、小中学校の教員の指導力を高めることを目的に、「課題別指導法(初心者指導・泳法指導)」についての実技研修会を実施する。

(4) 小・中学校体育主任研修

学校水泳プールの安全衛生管理ならびに、年間指導計画を見通した体育主任の役割や実務について理解を深め、体育主任としての実践的指導力の向上にかかわる研修会を実施する。

(5) 武道指導者養成講習会

※県教委共催

中学校の保健体育担当教員等を対象に、武道の基本技能の習得を図り、実技の指導力を高めるとともに、武道指導及び学校体育指導の充実を図るために実施する。

(6) ダンス指導者養成講習会

※県教委共催

中学校保健体育担当教員等を対象に、ダンスにおける意欲を高める学習指導の在り方や体力を高める学習指導の在り方等、指導者として必要な知識や技能を習得することにより、ダンス指導及び学校体育指導の充実を図るために実施する。

(7) 体力向上指導研修

小中学校における体力向上に向けた指導のあり方について、コーディネーショントレーニングの理論及び実技をとおして、実践的指導力の向上を図るために実施する。

(8) 学校体育指導者研修

学校体育における諸課題、また、学習指導要領の改訂に則した体育授業の計画、実施に向け、講義及び実技をとおして、実践的指導力の向上を図るために研修会を実施する。

(9) 大分っ子体力アップわくわく事業

小学校に対して、スピード・全身持久力・瞬発力の体力要素で構成されている体づくり運動・陸上運動・器械運動の3領域の専門的知識を持ったスポーツ人材を派遣し、体育授業を充実させることにより、小学生の体力向上を図るとともに担当教師の技術面における指導力の向上を図るため実施する。

(10) 運動部活動指導者研修

運動部活動における選手の発達の特性に応じた効果的なトレーニングのあり方について、講義及び実技をとおして理解を深めるとともに、実践的指導力の向上を図るため実施する。

(11) 中学校体育連盟各種競技会

総合体育大会、新人大会、駅伝競走大会等を実施する。

① 運動部活動入部生徒の状況(平成26年5月31日現在)

- ・合計…部数(436部)、部員数(8,766名)
- ・市内中学生12,806名に対し、約68%の生徒が入部し、活動している。

② 平成26年度大分県中学校総合体育大会

- ・期日 平成26年7月22日(火)～25日(金)
- ・会場 大分市、別府市、豊後大野市、宇佐市

③ 平成26年度九州中学校体育大会

- ・期日 平成26年8月4日(月)～12日(火)
- ・会場 九州各県

④ 平成26年度全国中学校体育大会

- ・期日 平成26年8月17日(日)～25日(月)
- ・会場 東海ブロック

⑤ 平成25年度大分県中学校総合体育大会成績

○優勝…団体14競技、個人46種目

- ・陸上男子(坂ノ市中)
- ・陸上女子(滝尾中)
- ・体操男子(大在中)
- ・体操女子(大在中)
- ・バレーボール男子(原川中)
- ・バスケットボール女子(戸次中)
- ・ソフトボール男子(明野中)
- ・相撲(判田中)
- ・ソフトテニス女子(神崎中)
- ・バドミントン男子(坂ノ市中)
- ・ハンドボール女子(原川中)
- ・空手道男子形(戸次中)
- ・空手道女子形(賀来小中)
- ・テニス男子(王子中)
- ・テニス女子(滝尾中)

⑥ 平成25年度九州中学校体育大会成績

ア 団体

- 優勝…陸上男子（坂ノ市中）
体操女子（大在中）
- 第2位…陸上女子（坂ノ市中）
ソフトテニス女子（神崎中）
テニス女子（滝尾中）
ソフトボール男子（明野中）
バスケットボール女子（戸次中）
- 第3位…空手道男子組手（大在中）

イ 個人

○優勝

- ・小野知大（坂ノ市中）陸上（2年1500m）
（共通3000m）
- ・岩崎太志（大在中）陸上（低学年4×100mR）
甲斐迅人・佐々木寿磨・甲斐夢人
- ・大平穂乃佳（坂ノ市中）陸上（3年100m）
（共通200m）
- ・大石海斗（戸次中）水泳（200m平泳ぎ）

○第2位

- ・中島大貴（城南中）柔道男子（90Kg超級）

○第3位

- ・加藤健吾（坂ノ市中）陸上（共通400m）
- ・濱村彩来（南大分中）体操（ゆか）
- ・佐藤龍一（戸次中）ソフトテニス男子
松久大地
- ・伊藤果菜（神崎中）ソフトテニス女子
渡辺舞華
- ・浅田幸輝（原川中）男子テニスシングルス

⑦ 平成25年度全国中学校体育大会成績

イ 個人

○ 第3位

- ・中島大貴（城南中）柔道男子（90Kg超級）

⑧ 平成25年度大分県中学校駅伝競走大会成績

○第1位 男子 坂ノ市中

○第2位 女子 大東中

6 福田展・朝倉展

趣 旨

郷土出身の画家故福田平八郎先生、彫刻家故朝倉文夫先生の御遺志を長く本市教育に生かすために「福田平八郎賞」、「朝倉文夫賞」基金条例を制定し、昭和37年度から図画展、昭和44年度から彫塑展を開いて、市内小中児童生徒の図工・美術教育の振興を図っている。

(1) 福田展の記録

昭和37年5月1日～6日

トキハ文化ホールにおいて福田平八郎画伯近作展が開かれる。

昭和38年2月6日～10日

市条例により「福田平八郎賞」大分市小・中学校図画展がはじまる。

回	期 間	会 場	応募作品数	入選数	入賞者数
45	平18.11.17～11.24	コンパルホール	42,185	4,274	471
46	平19.11.15～11.22	同 上	41,983	4,251	471
47	平20.11.13～11.20	同 上	42,010	4,249	469
48	平21.11.11～11.19	同 上	41,831	4,229	466
49	平22.11.11～11.18	同 上	41,597	4,209	465
50	平23.11.10～11.17	同 上	41,378	4,187	470
51	平24.11.8～11.15	アートプラザ	41,059	3,685	471
52	平25.11.20～11.27	アートプラザ	40,785	3,657	464



「福田平八郎賞」図画展・「朝倉文夫賞」彫塑展

(2) 朝倉展の記録

昭和42年10月6日～19日

大分文化会館において朝倉文夫遺作展が開かれる。

昭和44年11月6日～10日

市条例により「朝倉文夫賞」大分市小・中学校彫塑展がはじまる。

回	期 間	会 場	入賞者数
38	平18.11.17～11.24	コンパルホール	335
39	平19.11.15～11.22	同 上	334
40	平20.11.13～11.20	同 上	333
41	平21.11.11～11.19	同 上	336
42	平22.11.11～11.18	同 上	332
43	平23.11.10～11.17	同 上	334
44	平24.11.8～11.15	アートプラザ	335
45	平25.11.20～11.27	アートプラザ	335

7 大分市奨学金制度

(1) 大分市奨学資金制度

定期採用

① 奨学生の資格

- ア. 保護者が大分市内に住所を有していること
- イ. 高等学校、中等教育学校の後期課程、高等専門学校及び大学に在学中の者
- ウ. 学業人物ともに優秀と認められる者
- エ. 経済的理由により学資の支弁が困難な者

② 貸与の区分、期限及び金額等

学 校	区 分	期 間	金額（1人当月額）	返 還
高 等 学 校 高 等 専 門 学 校	無利子貸与	正規の修学期間	国公立 10,000円 私 立 20,000円	貸与を終了した日から6ヶ月を経過する日の属する月の翌月から15年以内
大 学	”	”	45,000円	”

③ 奨学生の決定方法

教育委員会が委嘱した市内の高等学校の長、中学校の長、民生委員児童委員から推薦された者及び教育委員会が委嘱した学識経験者をもって組織する大分市奨学生選考委員会（委員10名以内）の選考を経て教育委員会が決定する。

④ 平成25年度の貸与状況

学 校	1	2	3	4	5	6	計	金 額
高 等 学 校 高 等 専 門 学 校	26	15	22	4	4	0	71	15,060,000円
大 学	28	31	19	28	1	1	108	58,005,000円

緊急採用

当分の間、特例措置として、修学意欲があるにもかかわらず、家計急変により修学困難となり緊急に学費を必要とする者を対象とし、年間随時受付を行う。

平成25年度の貸与状況

学 校	1	2	3	4	5	6	計	金 額
高 等 学 校 高 等 専 門 学 校	0	0	0	0	0	0	0	0円
大 学	0	0	0	1	0	0	1	495,000円

(2) 大石奨学資金

個人からの寄附を原資とし、学業人物ともに優秀で、かつ経済的理由により修学困難な者に対して学資の一部を贈与する制度。

なお、平成26年度より新規募集は行わない。

① 奨学生の資格

- ア. 申請者及び申請者の保護者が、引き続き2年以上大分市に住所を有していること
- イ. 高等学校、中等教育学校の後期課程、高等専門学校に在学中の者
- ウ. 学業人物とも優秀と認められる者
- エ. 経済的理由により学資の支弁が困難な者
- オ. 大分市奨学資金及び大分市緊急採用奨学資金との併用をしない者

② 贈与金額 1人当月額10,000円

③ 贈与期間 在学する高校等の入学から起算して最大3年間

④ 奨学生の決定方法

教育長が依頼した者をもって組織する大石奨学生選考委員会（委員5名以内）の選考を経て教育委員会が決定する。

⑤ 平成25年度の贈与状況

学 年	1	2	3	計	金 額
人 数	4	4	4	12	1,440,000円

(3) 大分市高等学校修学支援奨学資金

個人からの寄附を原資とし、高等学校等に入学又は在学する生徒のうち、経済的理由により入学金又は進級時の教育費の調達が困難な者に対する学資の一部を贈与する制度。

① 奨学生の資格

- ア. 申請者及び申請者の保護者が、引き続き1年以上大分市に住所を有していること
- イ. 高等学校、中等教育学校の後期課程、高等専門学校に在学中の者
- ウ. 学業人物とも優秀と認められる者

- エ. 経済的理由により学資の支弁が困難な者
- オ. 大分市奨学資金及び大分市緊急採用奨学資金並びに大石奨学資金との併用をしない者

② 贈与金額

支給する時点での学年により、1年生は1人につき100,000円、2、3年生は1人につき50,000円(年1回限り)

③ 贈与日 入学時(新1年生)又は進級時(新2、3年生)

④ 奨学生の決定方法

教育長が依頼した者をもって組織する奨学生選考委員会(委員5名以内)の選考を経て教育委員会が決定する。

⑤ 平成25年度の贈与状況

学 年	1	2	3	計	金 額
人 数	3	3	3	9	600,000円

(4) 未来自分創造資金

平成26年度より新設する、高校生等を対象とする予約制の給付型奨学資金制度。

① 奨学生の資格

- ア. 保護者が大分市内に住所を有していること
- イ. 高等学校、中等教育学校の後期課程、高等専門学校に在学中の者
- ウ. 学業人物ともに優秀と認められる者
- エ. 経済的理由により学資の支弁が困難な者

② 貸与の区分、給付時期及び金額

学 校	区 分	給 付 時 期	金額(1人当たり)
高 等 学 校 高等専門学校	給付	入学する年度の前年度の3月	100,000円
		進級する年度の前年度の3月	50,000円
		卒業する年度の3月	50,000円

③ 奨学生の決定方法

教育委員会が委嘱した市内の高等学校の長、中学校の長、民生委員児童委員から推薦された者及び教育委員会が委嘱した学識経験者をもって組織する大分市奨学生選考委員会(委員10名以内)の選考を経て教育委員会が決定する。

8 大分市立小・中学校隣接校選択制

隣接校選択制は、小・中学校とも、居住地によって定められた「指定校」の他に、指定校の通学区域に隣接する通学区域の学校(隣接校)への入学を希望することができる制度であり、小・中学校とも、児童生徒、保護者が、通学の安全性や通学距離、各学校の特色等を考慮し、自ら学校を選択できる機会を拡大した。

隣接校選択制が導入されて6年が経過しており、これまでの実績や課題等を踏まえ、平成27年度以降に選択が可能な学校の範囲や定員設定などについて見直しを行う予定である。

小・中学校隣接校一覧

区分	地区	No.	指定校	隣 接 校																						
小 学 校	大 分	1	金 池	長 浜	大 道	豊 府	荷 揚 町	下 郡	滝 尾	森 岡																
		2	長 浜	金 池	荷 揚 町	住 吉	中 島	舞 鶴	津 留	下 郡																
		3	荷 揚 町	中 島	春 日 町	大 道	金 池	長 浜	住 吉																	
		4	中 島	住 吉	荷 揚 町	春 日 町	長 浜																			
		5	春 日 町	八 幡	荷 揚 町	中 島	大 道	西 の 台																		
		6	大 道	荷 揚 町	春 日 町	金 池	城 南	西 の 台	南 大 分	豊 府																
		7	西 の 台	春 日 町	大 道	城 南	八 幡																			
		8	南 大 分	豊 府	大 道	城 南	荏 隈	寒 田	東 植 田	宗 方																
		9	城 南	荏 隈	南 大 分	賀 来	西 の 台	大 道	八 幡																	
		10	荏 隈	城 南	賀 来	南 大 分	宗 方																			
		11	豊 府	金 池	南 大 分	大 道	森 岡	寒 田																		
		12	八 幡	春 日 町	神 崎	西 の 台	賀 来	城 南																		
		13	神 崎	八 幡	(春日町)	(西の台)	(賀来)	(城南)																		
		14	滝 尾	下 郡	明 野 西	森 岡	松 岡	敷 戸	明 治	金 池																
		15	下 郡	滝 尾	津 留	明 野 西	東 大 分	長 浜	金 池	豊 府																
		16	森 岡	滝 尾	駕 野	敷 戸	寒 田	金 池	豊 府																	
		17	東 大 分	日 岡	明 野 北	津 留	舞 鶴	桃 園	明 野 西	下 郡																
		18	日 岡	桃 園	東 大 分	三 佐																				
		19	桃 園	明 治 北	日 岡	東 大 分	明 野 北	別 保	鶴 崎	三 佐																
		20	津 留	東 大 分	舞 鶴	下 郡	長 浜																			
		21	舞 鶴	津 留	東 大 分	住 吉	長 浜																			
		22	住 吉	中 島	長 浜	荷 揚 町	舞 鶴																			
	明 野	明 野	23	明 野 西	明 野 東	明 野 北	滝 尾	下 郡	東 大 分	明 治																
			24	明 野 東	明 野 西	明 野 北	明 治																			

幼稚園教育

1 就園状況

(1) 就園児数 (平成26.5.1現在)

区分	園数	3歳児	4歳児	5歳児	備考
国立	1	32	64	62	
市立	29		252	852	
私立	28	1,329	1,796	1,745	
計	58	1,361	2,112	2,659	

(2) 就園率 (5歳児のみ) (平成26.5.1現在)

幼稚園		認可保育所	未就園
国公立 19.9%	私立 37.9%	30.3%	11.9%

2 就園奨励費及び私立学校補助金

(1) 就園奨励費 (国庫補助対象分)

年度	園種別	奨励費		対象人員 (人)
		総額(千円)	内訳(千円)	
24	公立 (4・5歳児)	3,904	国費 872	145
	市費 3,032			
24	私立 (3・4・5歳時)	402,279	国費 92,929	3,817
	市費 309,350			
25	公立 (4・5歳児)	3,304	国費 929	118
	市費 2,375			
25	私立 (3・4・5歳時)	443,844	国費 107,125	3,979
	市費 336,719			

(2) 就園奨励費 (国庫補助対象外)

年度	入園児補助金		対象人員 (人)
	総額(千円)	内訳(千円)	
24	67,518	公立 5,668	165
		私立 61,850	1,562
25	59,613	公立 5,865	170
		私立 53,748	1,462

(3) 私立学校補助金 (幼稚園分)

年度	総額	算定区分	配分率		金額
24	千円 16,109	生徒数割	$\frac{6}{10}$	1年保育 $\frac{7}{10}$	6,766
				その他 $\frac{3}{10}$	2,900
25	千円 16,109	均等割	$\frac{4}{10}$		6,443
25	千円 16,109	生徒数割	$\frac{6}{10}$	1年保育 $\frac{7}{10}$	6,766
				その他 $\frac{3}{10}$	2,900
25	千円 16,109	均等割	$\frac{4}{10}$		6,443

3 幼稚園教育の振興と充実

平成21年度に策定した「大分市幼児教育振興計画」に基づき、家庭、地域社会、幼稚園が一体となって、豊かな教育環境の創造に向けた取組を一層推進する。

なお、今年度は、平成26年度末までに延長したⅠ期の取組状況の評価とⅡ期に向けた計画の見直しに取り組む。

(1) 幼稚園教育の充実

幼児期の教育は、幼児の生活が家庭を基盤として、地域社会、幼稚園等に広がりをもつ中で、生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なものであり、その後の小学校教育へとつながるものでもある。そこで、「大分市幼保小連携推進協議会」における協議を踏まえ、各校区における幼保小連携の取組や昨年度から実施している「幼保小連携に関する研究推進事業」の取組の充実を図ることにより、幼児期の教育と小学校教育との円滑な接続を目指す。

また、幼稚園施設の開放、子育て相談の実施など、家庭を支援する事業の実施を図り、幼稚園が地域における幼児教育のセンター的な役割を担うとともに、近年の女性の社会進出の拡大などを背景とした、保護者の生活状況の変化に対応するため、私立幼稚園子育て支援保育利用者補助事業等に取り組む。

(2) 市立幼稚園の適正配置

市立幼稚園の一部の園にあっては、著しい園児数の減少により、望ましい集団活動の成立が困難で、園運営にも支障をきたしている状況が見られるところである。幼児教育振興計画における統廃合の基準に基づいて実施されたⅠ期の適正配置の評価を行うとともに、来年度から実施の子ども・子育て支援新制度における「子ども・子育て支援事業計画」との関連を図りながら、幼児教育振興計画のⅡ期に向けた見直しの中で、市立幼稚園の適正配置の基本的な考え方等の検討を行う。

(3) 2年制保育

2年制保育については、発達や学びの連続性を確保し、幼児一人一人の育ちを見通した、継続的、計画的な指導が可能となるなど、教育的見地から重要な意義を有しており、保護者ニーズも高いことから、今後とも、統廃合園数の範囲内で2年制保育の拡大に努める。

(4) 幼稚園と保育所の一体化の推進

幼稚園と保育所については、既存の枠組みを超えた新たな仕組みが求められており、平成23年4月に開設した、大分市立野津原幼稚園と大分市野津原保育所の連携施設である「のつはるこども園」の連携の取組の成果や課題を踏まえ、次年度からの子ども・子育て支援新制度における幼保連携施設のあり方について検討する。

(5) 私立幼稚園保育料の保護者負担の軽減

国においては、多子世帯の負担軽減の拡充を図るため、保育所と同様に、第2子の保護者負担を半額にした上で所得制限を撤廃し、第3子以降についても所得制限を撤廃した。

私立幼稚園が本市の学校教育において果たす役割の重要性に鑑み、私立幼稚園への就園奨励と保育料の保護者負担の軽減を目的として、私立幼稚園就園奨励費補助について、国の充実施策に沿った取組の推進に努める。

4 研修・研究活動

(1) 幼稚園教育課程の編成

平成21年4月から実施された新たな幼稚園教育要領のねらいのもと、子どもや社会の変化に対応した幼稚園教育のさらなる充実を図っていく必要がある。

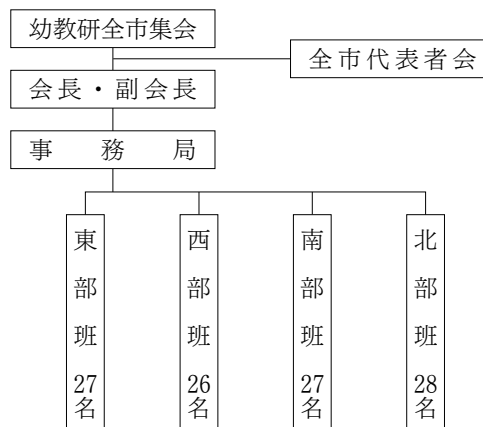
そこで、各園の創意工夫を生かした、教育課程の編成及び小学校との円滑な接続や家庭との連携等を踏まえた保育の充実に努める。

(2) 大分市幼稚園教育研究会

① 研究主題

遊びや生活を通じて豊かな言葉をはぐくむための環境の構成のあり方

② 大分市幼稚園教育研究会の組織



特別支援教育

1 特別支援教育の推進

L D、A D H D、高機能自閉症も含め、障がいのある幼児児童生徒に対しその一人一人の教育的ニーズを把握し、当該幼児児童生徒の持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善又は克服するために、適切な教育や指導を通じて必要な支援を行う。

(1) 各小中学校における校内支援体制の整備

- ① 校内推進委員会の設置及び充実
- ② 特別支援教育コーディネーターの指名
- ③ 個別の指導計画の作成及び有効活用

(2) 巡回教育相談の実施

障がいのある就学前の子どもの保護者、関係者等に対して、障がいの状態及び発達段階、特性等に応じた支援の在り方、就学に係る手続き等についての適切な援助を行う。

期 日	会 場
7月29日	大分南部公民館
8月4日	大分西部公民館
8月8日	植田公民館
8月19日	鶴崎公民館
8月28日	坂ノ市公民館
8月30日	大分市教育センター

(3) 特別支援連携協議会の設置

医療、保健、福祉、労働、教育等の関係者、学識経験者、関係部局代表等で構成し、各学校に対する教育的支援に関する指導・助言や関係機関等との連携・協力した支援体制の整備等を行う。

(4) 専門家チームの設置

学識経験者、医療関係者等からなる専門家チームが、各学校の支援体制や望ましい教育的対応について専門的な意見の提示や助言を行う相談会を実施する。

(5) 研修の充実

① 特別支援教育コーディネーター研修

第1回	6月3日
第2回	10月31日
第3回	1月29日

② 特別支援教育研修講座

基礎	7月31日
実践1	8月18日
実践2	8月25日

③ アセスメント研修講座

第1回	7月25日
第2回	7月29日
第3回	10月17日

④ その他の研修

研 修 会 名	期 日
特別支援学級におけるiPad活用講座	5月13日
特別支援学級等運営研修会	5月22日
特別支援学級等担当者研修会	8月7日
特別支援教育講演会	8月7日
通常の学級における特別支援教育研修	8月22日
通級指導教室担当者研修	8月25日
特別支援教育研修会（幼稚園）	8月27日
就学指導等に係る校長等研修会	9月2日

2 特別支援学級

現在、小学校60校中48校（109学級）、中学校28校中25校（46学級）、計73校（155）学級に特別支援学級が設置され、個々の特性や発達の段階にあわせた指導に重点をおくとともに、通常の学級の児童生徒と交流しながら自主的に学校生活に参加できるように努めている。

(1) 特別支援学級の設置状況

（平成26.5.1現在）

種別	小 学 校			中 学 校			合 計		
	設置校数	学級数	児童数	設置校数	学級数	生徒数	設置校数	学級数	児童生徒数
知的	48	57	241	25	26	103	73	83	344
自・情	41	46	195	18	19	77	59	65	272
難聴	3	3	9	0	0	0	3	3	9
肢体不自由	2	2	2	0	0	0	2	2	2
病弱	1	1	0	1	1	0	2	2	0
合計	95 (48)	109	447	44 (25)	46	180	139 (73)	155	627

（ ）内は設置校の実数

特別支援教育

(2) 小学校特別支援学級設置校一覧

(平成26.5.1現在)

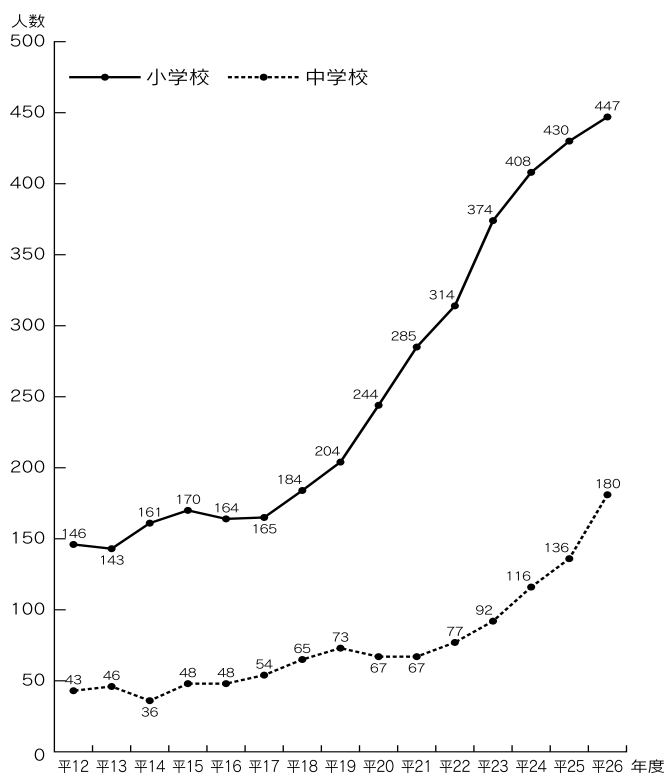
学校名	学級数	種 別					児 童 数					新・増設
		知的	自・情	難聴	肢体	病弱	知的	自・情	難聴	肢体	病弱	
金池	2	1	1				4	5				
長浜	1	1					2					知的新設
中島	3	1	1	1			1	6	3			
春日町	2	1	1				4	6				
大道	4	1	1	1	1		6	4	3	1		肢体新設
西の台	2	1	1				2	3				
南大分	4	2	1			1	9	8				
城南	2	1	1				3	5				
荏隈	2	1	1				3	2				
豊府	3	1	2				6	9				
八幡	1	1					2					
滝尾	4	2	2				9	11				知的増設
下郡	3	1	1	1			5	4	3			
森岡	2	1	1				3	7				
東大分	2	1	1				5	5				
日岡	2	1	1				8	4				
桃園	2	1	1				3	2				知的新設
津留	3	1	2				4	11				
舞鶴	2	1	1				5	6				
明野西	2	1	1				2	3				
明野東	2	1	1				4	4				
明野北	2	1	1				4	1				
三佐	2	1	1				3	3				
鶴崎	2	1	1				3	8				
別保	4	2	2				10	10				
明治	3	2	1				9	4				
明治北	3	2	1				12	5				
高田	2	1	1				4	2				
松岡	1	1					4					
戸次	2	1	1				5	2				
吉野	1	1					5					
判田	2	1	1				6	2				
東植田	2	1	1				4	4				
植田	2	1	1				4	4				
賀来	3	2	1				10	6				
敷戸	2	1	1				2	3				
鴛野	2	1	1				4	2				
宗方	2	1	1				7	2				
横瀬	2	1			1		2			1		
横瀬西	2	1	1				3	4				自・情新設
寒田	2	1	1				6	3				自・情新設
田尻	2	1	1				2	1				
大在	5	3	2				18	11				知的増設
大在西	3	2	1				9	7				
丹生	2	1	1				3	2				
小佐井	1	1					6					
坂ノ市	2	1	1				4	4				自・情新設
佐賀関	1	1					2					

(3) 中学校特別支援学級設置校一覧

(平成26.5.1現在)

学校名	学級数	種 別					生 徒 数					新・増設
		知的	自・情	難聴	肢体	病弱	知的	自・情	難聴	肢体	病弱	
碩田	2	1	1				2	1				
上野ヶ丘	2	1	1				4	8				
王子	2	1	1				3	4				
大分西	2	1	1				4	4				
南大分	2	1				1	8					
城南	2	1	1				2	2				
滝尾	2	1	1				7	7				
城東	2	1	1				5	5				
原川	1	1					7					
明野	2	1	1				5	7				
鶴崎	3	1	2				4	10				自・情増設
大東	2	1	1				6	3				
東陽	2	1	1				4	6				
戸次	1	1					6					
中二豊瀬分校	1	1					1					知的新設
判田	1	1					2					
植田	2	1	1				3	2				
植田東	2	1	1				3	7				
植田西	2	1	1				2	2				
植田南	2	1	1				1	1				
賀来	2	1	1				5	3				
大在	3	2	1				12	2				
坂ノ市	2	1	1				3	3				知的新設
佐賀関	1	1					3					
野津原	1	1					1					知的新設

3 特別支援学級在籍者の推移



4 特別支援学級の運営

(1) 特別支援学級の概要

① 特別支援学級（知的）

知的発達の流れのある子どもを対象に学級を編成し、指導内容を工夫し、健康な体づくり、基本的な生活習慣の定着、身辺自立及び社会生活等に必要な学習内容の理解や表現などを中心に指導している。

② 特別支援学級（自閉症・情緒）

緘黙や自閉などの傾向の子どもを対象に、各教科等の指導のほか、集団生活を円滑にすすめるために、情緒の発達を促すなど、個に応じた指導を行っている。

③ 特別支援学級（難聴）

聴覚に障がいのある子どもを対象に、音やことばの聞き取り、聞き分けなど聴覚を活用することに重点をおいた指導など、ことばに関する指導を個別に行っている。

④ 特別支援学級（肢体不自由）

四肢体幹に障がいのある子どもを対象に、各教科等の指導のほか、歩行や筆記などに必要な身体の動きの指導など、個に応じた指導を行っている。

⑤ 病院内学級（病弱）

長期療養が必要で入院している子どもを対象に、病院内において医師との密接な連携のもとに学校教育を行っている。

(2) 特別支援学校との交流教育

- ① 盲学校と金池小学校・上野ヶ丘中学校
- ② 聾学校と大道小学校
- ③ 大分支援学校と大在西小学校・大在中学校
- ④ 新生支援学校と植田小学校・宗方小学校・植田中学校

5 就学指導

障がいのある児童生徒の適正な就学を図るため、大分市障害児適正就学指導委員会を設置し、障がいの種類及び程度を医学的、心理学的、教育的な見地から総合的に調査し、適切な教育的処遇の判断により、就学指導を進めている。

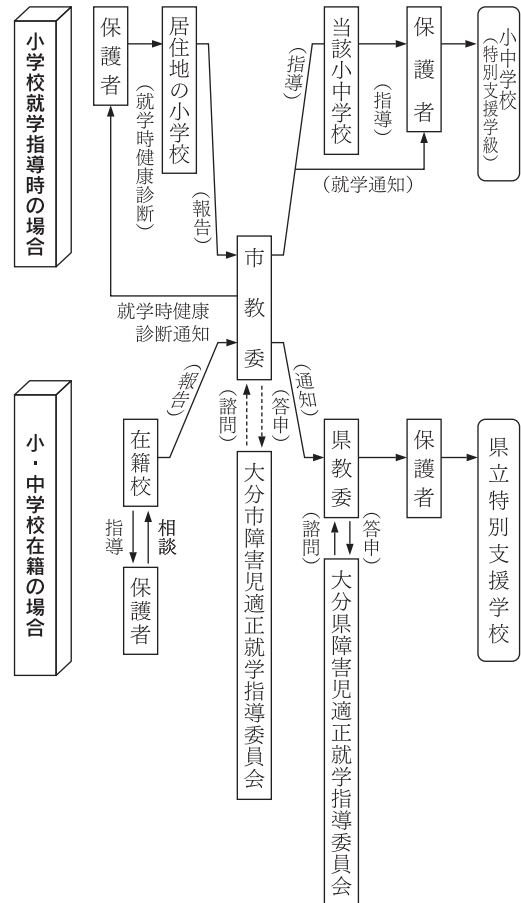
(1) 適正就学指導委員会委員の構成（委員19名）

- | | | |
|------|----|------------|
| 専門医等 | 2名 | 精神科医・作業療法士 |
| 心理学 | 1名 | 心理学者 |
| 福祉関係 | 1名 | 児童相談所の職員 |
| 保健関係 | 1名 | 保健所職員 |

教育関係 14名 特別支援学校校長・教諭
小中特別支援学級設置校
校長・教諭

(2) 就学指導の経過

障がい児就学指導の経過図



6 障がい幼児保育

幼稚園においては、本年度、10園に特別支援学級（10学級26名）を設置し、障がい幼児の全面発達を促す指導を行っている。

なお、障がいの比較的軽い幼児で集団保育になじむものは、通常の学級に受け入れて指導している。

幼稚園における障がい幼児数・特別支援学級数の推移

年度	平成21	平成22	平成23	平成24	平成25	平成26
幼児数	21	22	23	24	25	26
学級数	25 (18)	35 (25)	36 (30)	40 (33)	43 (25)	47 (26)
障がい幼児数	9	15	14	12	10	10
特別支援学級数						

（平成26.5.1現在）

（ ）は特別支援学級に入級した幼児数

健康教育

1 平成26年度 主要な事業

(1) 学校保健・安全

① 健康管理

定期健康診断及び事後措置を適正に実施することにより、疾病の早期発見早期治療に努め、健康の保持増進を図るとともに、健康意識の向上と行動の実践化をめざす。

ア 検診・検査項目

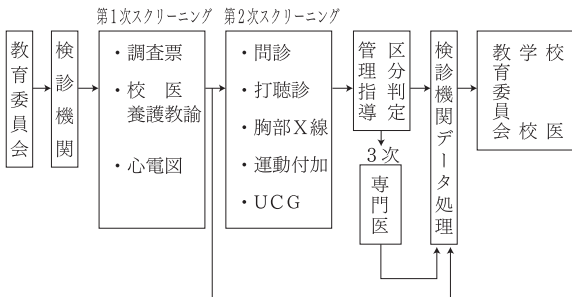
番号	学年 検診・検査項目	小学校						中学校			
		1	2	3	4	5	6	1	2	3	
1	内科検診	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
2	眼科検診	○	←アンケートにより抽出→				←〃→	○	←〃→		
3	耳鼻咽喉科検診	〃	○	←アンケートにより抽出→			←〃→	○	〃		
4	歯科検診	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
5	心臓検診	○	←経過観察者のみ→						○	←〃→	
6	腎臓検診	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
7	すこやか検診					○					
8	蟯虫卵検査	○	○	○							
9	結核検診	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
10	視力検査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
11	聴力検査	○	○	○		○		○		○	
12	身体計測	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

イ 検査システム・検査内容

心臓検診

○対象者 小学校1年生・中学校1年生・経過観察者

○システム

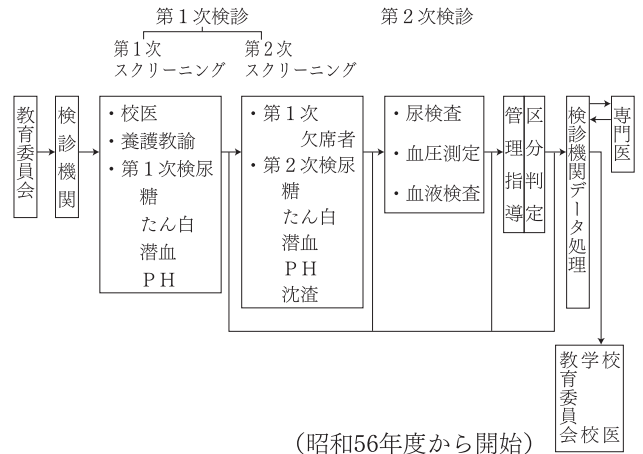


(昭和56年度から開始)

腎臓検診

○対象者 幼稚園児・小学校中学校全学年

○システム



(昭和56年度から開始)

すこやか検診

○対象者 小学校5年生

○検査内容

ヘマトクリック	血色素	赤血球	白血球	血小板
コレステロール	中性脂肪	GPT	HDLコレステロール	肥満度

蟯虫卵検査

○対象者 幼稚園児・小学校1・2・3年生

② 健康・安全教育の充実

各教科、道徳、特別活動及び総合的な学習の時間等と関連を図りながら、学校教育活動全体を通し、健康教育の一環としての健康・安全教育の充実に努める。

ア 望ましい生活習慣づくりのための指導の充実
家庭との連携の下、健やかな体と豊かな心をはぐくむための望ましい生活習慣の形成を目指した指導の充実に努める。

イ 性に関する指導の充実

生命尊重、人間尊重、男女敬愛の精神に基づき、家庭、地域社会の理解のもと、児童生徒の発達段階を踏まえた性に関する指導の充実に努める。

ウ 喫煙・飲酒・薬物乱用防止教育

(ア) 児童生徒の発達段階に応じた喫煙・飲酒・薬物乱用防止教育の充実に努める。

(イ) 学校医・学校薬剤師並びに関係機関と連携し、「薬物乱用防止教室」を開催する。

エ 保健指導の充実

平成22年10月1日から導入した「感染症情報収集システム」を活用し、感染症の予防ならびに感染拡大防止に努めるとともに、日常の健康

観察の充実を図ることにより、児童生徒の心身の状況を把握し、必要に応じ児童生徒、保護者に対し適切な指導助言を行う。

オ 健康相談活動の充実

保健室機能を活用し、地域の医療機関その他の専門機関等と連携することにより、多様化する心身の健康問題に対処するとともに、個に応じた健康相談活動の充実に努める。

カ 保健安全教育の充実

学校における保健安全教育ならびに管理体制の充実を図るため、「学校保健安全研修会」を開催する。

25年度から3年間で、全教職員を対象に、「学校危機管理研修会」を再度実施し、学校における更なる危機管理体制の充実を図る。

③ 学校保健の向上と推進

ア すこやか検診

小学校5年を対象に、生活習慣病予防のための血液検査を実施し、その後の保健指導に役立つとともに、生活習慣の改善を図る必要のある児童とその保護者を対象にすこやか教室を開催する。

イ 学校保健委員会

平成22年度に作成した「学校保健委員会マニュアル」を活用し、学校、保護者、学校医等が連携し、地域や学校の実態に即した児童生徒の健康づくりを図るための学校保健委員会の充実に努めている。

ウ 学校保健小委員会

地域保健委員会の中の一委員会として設置され、各専門分野の協力を得ながら、児童生徒の健康診断結果から学校保健の諸課題及び健康教育等について検討協議し、学校保健の推進を図っている。

エ 大分市学校保健会

大分市内の公立小中、高校、特別支援学校と学校医等関係機関との連携をとりながら、学校保健の向上と推進を図る。

さまざまな観点から、子どもの健康問題等についての研修会や講演会を開催し、学校保健の現状と課題について共通理解を図り、会報紙発行等活発な活動が展開されている。

オ 学校保健検討委員会

児童生徒等の健康課題に適切かつ効果的に対応するため、関係機関との連携のもと、課題解決に向けた対応や事務手続きの統一化などを行うことを目的に設置した。

平成25年度は「脊柱側弯症検診の手引き」を作成し健康診断の充実に努めている。



すこやか教室

④ 資料

ア 平成25年度 児童生徒体位比較表

大分市教育委員会

学 年	小 学 校						中 学 校				
	1	2	3	4	5	6	1	2	3		
身長 cm	男	市	116.3	121.7	127.6	132.9	138.6	144.3	151.5	159.2	164.5
		県	116.2	121.7	127.6	133.1	139.0	144.7	152.2	158.9	165.2
		全国	116.6	122.4	128.2	133.6	139.0	145.0	152.3	159.5	165.0
	女	市	115.2	121.0	127.0	133.2	139.8	146.3	151.6	154.5	156.1
		県	115.2	121.0	126.7	133.1	139.8	145.9	151.6	154.9	156.1
		全国	115.6	121.6	127.3	133.6	140.1	146.8	151.8	154.8	156.5
体重 kg	男	市	21.2	23.7	27.0	30.1	33.8	37.9	43.7	48.8	53.9
		県	21.3	23.8	27.0	30.0	34.8	37.9	43.9	48.3	54.8
		全国	21.3	23.9	27.1	30.4	34.0	38.3	43.9	48.8	54.0
	女	市	20.9	23.3	26.5	29.8	34.1	38.8	44.1	47.3	50.2
		県	20.9	23.3	26.3	30.4	34.4	38.3	44.0	47.9	50.3
		全国	20.9	23.5	26.4	30.0	34.0	39.0	43.7	47.1	49.9
座高 cm	男	市	64.3	66.8	69.5	72.1	74.7	77.1	80.8	84.5	88.0
		県	64.3	67.1	70.0	72.2	74.9	77.3	81.2	84.3	88.2
		全国	64.8	67.6	70.2	72.6	75.0	77.6	81.2	84.8	88.1
	女	市	63.9	66.8	69.6	72.4	75.6	78.8	81.9	83.2	84.5
		県	64.0	66.8	69.5	72.6	75.7	78.8	81.8	83.6	84.4
		全国	64.4	67.3	69.9	72.8	75.8	79.3	82.1	83.8	84.9

大分市は、平成25年度大分市学校保健調査より。県及び全国は、文部科学省 平成25年度 学校保健統計調査速報より

健康教育

イ 平成25年度 大分市児童生徒疾病状況

(人)

項目		性別		男									女								
		学年		小学校						中学校			小学校						中学校		
		1	2	3	4	5	6	1	2	3	1	2	3	4	5	6	1	2	3		
在籍総数		2,233	2,151	2,242	2,318	2,316	2,344	2,156	2,156	2,161	2,183	2,098	2,034	2,158	2,154	2,312	2,081	2,111	2,155		
受検者数		2,233	2,147	2,239	2,309	2,312	2,340	2,134	2,114	2,085	2,176	2,097	2,028	2,140	2,152	2,311	2,065	2,082	2,095		
栄養 注意	肥満傾向	14	10	32	18	29	42	1	1	2	18	13	8	21	23	17	0	0	0		
	栄養不良	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0		
せき柱異常		27	32	27	37	30	47	30	32	29	36	25	26	32	19	26	20	36	43		
胸郭異常		1	3	2	1	2	1	2	5	3	4	0	1	4	1	0	2	5	1		
目	矯正視力測定者	89	93	106	203	288	343	385	456	477	102	87	104	238	333	512	565	697	884		
	裸眼視力	B(1.0未満～0.7以上の者)	355	317	282	280	255	221	282	244	266	405	345	333	352	268	267	246	218	250	
		C(0.7未満～0.3以上の者)	115	143	163	257	252	283	220	245	308	130	166	195	309	336	334	238	254	285	
		D(0.3未満の者)	28	36	56	91	103	95	139	191	160	36	40	49	79	119	109	131	177	150	
		1.0未満の者の計	498	496	501	628	610	599	641	680	734	571	551	577	740	723	710	615	649	685	
	伝染性眼疾患	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	
	その他の眼疾・異常	98	0	0	131	5	0	74	1	1	95	2	0	117	0	0	45	0	1		
	目の疾患その他計	98	0	0	132	5	0	75	1	1	95	2	0	118	0	0	45	0	1		
伝染性皮膚疾患		0	3	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0		
アトピー性皮膚炎		47	41	59	40	55	66	36	20	12	35	50	42	46	46	42	38	22	16		
心臓疾患		29	15	13	5	7	5	45	13	7	18	14	2	13	5	5	40	11	5		
腎臓疾患		15	2	2	4	10	10	19	30	40	9	9	14	13	14	14	31	46	36		
ぜんそく		42	30	40	40	51	46	47	41	28	23	28	26	30	25	35	21	17	15		
寄生虫病の者		26	22	18							32	14	12								
その他の疾患・異常		22	26	5	18	6	16	22	21	20	15	14	14	12	10	14	22	18	19		
歯	受検者数	2,211	2,124	2,219	2,302	2,281	2,300	2,105	2,084	2,084	2,156	2,080	2,010	2,134	2,123	2,278	2,046	2,057	2,076		
	う歯	処置完了者	603	588	687	700	688	524	465	449	538	536	515	652	589	627	524	492	474	526	
		未処置のある者	747	781	941	908	857	723	549	539	571	694	799	773	835	689	676	520	525	604	
		計	1,350	1,369	1,628	1,608	1,545	1,247	1,014	988	1,109	1,230	1,314	1,425	1,424	1,316	1,200	1,012	999	1,130	
	歯列・咬合・顎関節異常	30	66	71	73	76	71	57	65	58	45	62	79	79	86	82	77	94	88		
	歯肉炎・歯周炎	66	39	92	54	135	88	78	85	108	80	43	87	55	94	69	40	59	76		
要観察歯(C ₀)のある者		237	198	329	396	449	463	317	372	344	245	300	301	436	453	482	308	424	419		
結核 検診	精密検査受診者	8	2	4	0	2	1	4	1	0	6	1	2	4	0	3	1	0	1		
	異常者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		

(2) 学校給食

大分市では、改正された「学校給食法」に基づき、食育の推進を図るとともに、小学校は単独校調理場方式、中学校は共同調理場方式を基本に、「安心、安全、あたたかい」学校給食の提供に努めている。

① 食育の推進

ア 食に関する指導

学校における食育の推進を図るため、家庭及び地域社会との連携のもと、健康教育の一環としての食に関する指導を充実し、生涯を通して健全な食生活を実践しようとする資質や能力の育成に努めている。

イ 地産地消事業

関係機関と連携した地元産食材の「年間使用計画」を作成し、「学校給食地産地消推進会議」を開催する中で、毎月19日の「食育の日」前後を「おおいた産給(サンキュー)の日」と定め、市内産食材を使用した学校給食を実施している。

ウ 元気いっぱい！おおいたっ子食育推進事業

食育講演会を実施し、学校・家庭・地域において「早寝、早起き、朝ごはん」の取組が積極的に行われるよう呼びかけてもらっている。

② 施設・設備の整備・充実

平成20年9月に稼動した東部共同調理場と平成22年9月に稼動した西部共同調理場では、最新鋭の設備機器を備え、HACCPの考え方に基づく衛生管理システムを導入し、市内の小中学校34校に学校給食を配送している。

その他の給食施設は、老朽化や耐震補強などの校舎の施設整備計画等を考慮するなかで、計画的な施設の整備を推進している。

なお、学校給食に関する施設の現状は下記のとおりである。

ア 単独校

現在、単独校方式による給食は、小学校53校で実施している。

イ 共同調理場

共同調理場名	場所	連絡先	設置日
東部	大字海原916-3	521-7832	H20.9.1
西部	大字光吉467-12	568-0555	H22.9.1

現在、上記2共同調理場で、小学校7校、中学校27校の給食を実施している。

ウ ドライシステム

(ア) 単独校

- 小佐井小学校(平成11年2月)
- 下郡小学校(平成13年4月)

- 大在西小学校(平成17年4月)
- 大道小学校(平成24年1月)
- 坂ノ市小学校(平成24年1月)
- 南大分小学校(平成25年1月)
- 春日町小学校(平成26年1月)

(イ) 共同調理場

- 東部共同調理場(平成20年9月)
- 西部共同調理場(平成22年9月)

エ 食器等

これまで、アルマイト食器を使用していたが、平成13年度に強化磁器食器を1校(新設小学校)に導入した。

さらに、平成16年度からは小学校に順次、強化磁器食器を導入している。

東部・西部共同調理場の関係校34校も、強化磁器食器を使用している。

オ その他

単独校調理場では、昭和55年5月から石けん洗剤を使用している。

③ 学校給食の充実

ア 学校給食実施状況(平成26年5月1日現在)

区分	調理方式	学校数	児童生徒数	栄養教諭	学校栄養職員	給食調理員
小学校	単独校調理場方式	53	25,849	4	25	208
	共同調理場方式	7	463			
中学校	共同調理場方式	27	12,790		6	
	その他	1	16			
合計		88	39,118	4	31	208

※東部・西部共同調理場は、調理業務を委託しているため、調理員数には含めていない。

イ 学校給食の形態

(ア) 学校給食の開始

小学校では昭和23年から、中学校では昭和38年から、完全給食を実施している。

(イ) 米飯給食

食事内容の多様化を目的に、米飯給食を導入している。

昭和53年9月から 週1回実施

昭和56年10月から 週2回実施

昭和63年12月から 週3回実施

(ウ) 現状

週5日 完全給食(米飯3回、パン2回)

(エ) 平成26年度学校給食費(月額平均)

区分	金額(円)	※金額変更後の平成26年6月現在
小学校	4,632	
中学校	4,800	

ウ 学校給食食物アレルギーへの対応

東部・西部共同調理場の関係校を対象に、「学校給食における食物アレルギー対応マニュアル」に基づく「代替食」による食物アレルギー対応給食の提供を行っており、対応給食を希望する児童生徒には、専用の食器・容器等で配送している。

エ 献立作成

「学校給食実施基準」に定める「児童又は生徒一人一回当たりの学校給食摂取基準」に基づき、献立作成を行っている。

栄養教諭・学校栄養職員未配置校では、市教育委員会の栄養士が献立を立案し、献立委員会で審議、承認された後、各校に配布している。

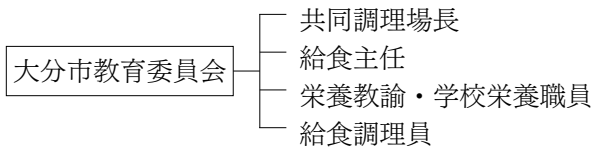
栄養教諭・学校栄養職員配置校では、学校ごとに創意工夫して、献立を作成している。

各校では実情に応じ、限られた予算や子どもたちの嗜好・食事摂取基準・食材の安全性・季節・伝統料理等を考慮し、各校独自の献立を実施している。

さらに、地域の食文化に接するため、だんご汁やとりめし、やせうま等の郷土料理を献立に取り入れたり、にら、みつば、ごぼう等の地域の食材を取り入れるなど、地産地消に努め、地域性豊かな給食を実施している。

オ 献立委員会

(ア) 組織



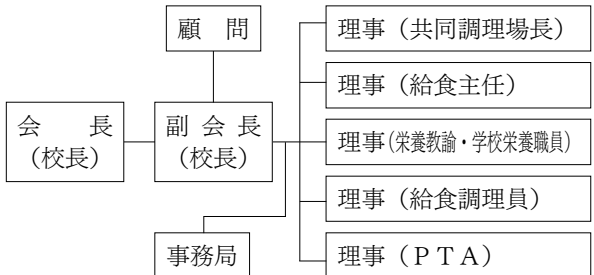
(イ) 内容

市教育委員会で立案した献立について、指導の徹底、作り方、内容の検討を行い、実施献立の反省をもとに給食指導の充実を図っている。

カ 大分市学校給食研究会

校長、共同調理場長、給食主任、栄養教諭・学校栄養職員、給食調理員、PTAのそれぞれの代表者で構成する研究団体である。

○ 組織



7月に総会を開催し、年間事業計画等の審議や給食指導などの実践発表を行っている。

キ 学校給食ポスター展

学校給食週間の事業として、昭和44年から児童生徒の「学校給食ポスター展」を行っている。

平成25年度出展数は385点、来場者は3日間で886人であった。

ク 学校給食試食会

児童生徒の保護者を対象に学校給食試食会を開催し、学校給食への理解を図るとともに、学校と家庭との連携を深めることを目的として、各学校毎に実施している。



平成25年度学校給食ポスター展会場風景

青少年教育

1 平成26年度 主要な事業

(1) 生徒指導の充実について

- ① 家庭、学校、地域社会、関係諸機関との緊密な連携による信頼関係を基調とした生徒指導体制の充実を図る。
- ② 問題行動の早期発見・即時対応と実働的な危機管理体制の確立による児童生徒一人一人の心に寄り添った具体的・継続的な指導を行う。
- ③ 問題行動の実情に応じて適切な措置を行うことにより、他の児童生徒の教育を受ける権利の保障に努める。
- ④ 関連事業

ア 大分市小中学校生徒指導連絡会

各学校の生徒指導担当教員、関係機関による年4回の連絡会を開催し、各学校における生徒指導上の諸問題についての情報交換や事例研究、専門家による講演や研修等を通して指導力の向上を図るとともに、生徒指導の充実・推進に努める。

イ 大分市生徒指導研究会

市内小中学校の校長、生徒指導担当教員で組織され、生徒指導に関する実践上の諸問題について研究し、一人一人の児童生徒の能力・適性を生かし、自己実現を目指す生徒指導の充実・深化を目的とする。また、各学校や支部間並びに関係機関や諸団体との連携を密にし、校外生活における指導の充実を図る。

(2) いじめ・不登校への対応について

- ① いじめや不登校等の問題については、早期発見及び適切かつ迅速な対処を基本に、教職員の資質の向上を図るとともに、関係機関とも連携協力し、児童生徒への一層充実した指導・援助や支援に努める。
- ② いじめ・不登校等、複雑多様化する問題に対応するため、エデュ・サポートおおいた(教育相談・特別支援教育推進室)をはじめとした相談体制の充実強化を引き続き図る。
- ③ 関連事業

ア 大分市小中学校教育相談担当者研修会

学校における教育相談体制の充実を図ることにより、いじめ・不登校等の諸問題の解決に資するための研修会を年3回開催する。

イ いじめ・不登校等対策協議会

○ 全市のいじめ・不登校等の生徒指導上の問題行動についての状況分析と今後の対応について、医師・学識経験者・臨床心理士等の専門

的な見地からの意見を聞き、各学校への指導に資することを目的に年3回開催する。

○ 小中学校における不登校児童への対応の充実と小中学校の連携を目的に、「小中連携支援シート」等の活用方法について検討する。

ウ スクールソーシャルワーカー活用事業

教育と福祉の両面に関して専門的な知識・技術を有している社会福祉士が、課題を抱える不登校児童・生徒の環境に働きかけ、関係機関とネットワークを構築するとともに、保護者、教職員等に包括的な支援を行い教育相談体制の整備を図る。

(3) 青少年の健全育成・子どもの安全確保等、家庭・地域の教育力向上の取組について

① 大分市青少年健全育成連絡協議会や大分市青少年補導員連絡協議会との連携

ア 健全育成活動

- 1校区1特色活動の推進
- 各地区・校区における善行表彰
- 「こども連絡所」の維持・拡充
- すこやか大分っ子サポートパトロールへの支援

イ 社会環境浄化活動

- 環境実態調査の実施
- 有害環境の浄化活動

ウ 広報啓発活動

- 「家庭の日」(毎月第3日曜日)の推進・啓発
- 広報車による広報活動の実施

エ 補導活動

- 中央補導
 - ・ 午後補導(月10回)・夜間補導(月4回)
- 地区補導
 - ・ 校区の計画により月2回以上実施
 - ・ すこやか大分っ子サポートパトロール
- 特別補導
 - ・ 地域行事にあわせて実施

② 「家庭の日」推進事業の開催

「家庭の日」の趣旨の理解と実践を図ることを目的として、昭和54年より実施してきた「家庭の日」推進大会を継続・発展させ、幅広く「家庭の日」の啓発とその推進を図るために「家庭の日」推進事業として「“家庭の日”心育て講演会」及び「家族ふれあい宿泊自然体験事業」を実施する。

ア 「“家庭の日”心育て講演会」

予定期日 平成26年11月15日(土)

予定場所 ホルトホール大分

講演内容 親子・家族の絆について



H25年度の「家庭の日」講演会

イ「家族ふれあい宿泊自然体験事業」

予定期日 平成26年12月20日（土）
～21日（日）1泊2日

場 所 大分市立のつはる少年自然の家

募集人数 家族20組（約80名）

事業内容 家族ふれあいゲーム交流等

③ 子どもの安全見守りボランティア活動支援事業

幼児児童生徒を極力一人にしないという観点から、保護者や地域の協力を得ながら、安全な登下校方策を策定するとともに、地域のボランティアの方々の協力を得て「あいさつ」や「声かけ」等を行いながら、安全な登下校を見守る体制の構築を図る。

○ ボランティアとして保護者や地域の方々の協力を得て、登下校時における通学路のパトロールを実施する。

○ 見守り体制を示すことにより、犯罪抑止効果が期待できることから、見守りやパトロール等に参加する人や車両にタスキやマグネットシート等を貸与し、活用する。

※ボランティア登録者数30,630名(平成26年3月末現在)



下校時の見守り活動

(4) 学校問題解決支援事業について

① 目的

学校に係る問題について、保護者及び地域住民からの相談、苦情等に対し、専門的見地からの指導助言等による適切かつ迅速な対応を行うことにより、当該問題の解決が長期化・複雑化することを防止し、学校の本来の役割である子どもたちの学びと育ちの保障を実践するため、大分市学校問題解決支援チームを設置する。

② 構成

「チーム」は、弁護士、医師、臨床心理士からなる専門委員及び教育委員会各課担当職員からなる常任委員で構成する。また、定例会の資料作成及び保護者・地域からのチームへの直接相談を受ける担当として、校長OB・警察官OBからなる2名の事務局員（嘱託職員）を配置する。

③ 活動内容

ア 保護者、地域住民からの学校における学習活動、生徒指導の問題に係る苦情等への専門性をいかした対応策の検討

○ 学校、保護者への具体的な指導・支援

○ 学校と保護者の関係修復に向けた働きかけ

イ 月1回の定例会議を開催し、対応策を検討



定例会議

2 エデュ・サポートおおいた (教育相談・特別支援教育推進室)

所在地 大分市碩田町3丁目5番11号
(大分市教育センター内)
相談電話 533-7744 (FAX538-3778)

(1) 重点事業

- ① いじめや不登校等の教育相談、障がいのある子どもの就学や教育に関する相談等、幼児・児童生徒・保護者・教職員の様々な悩みや相談に適切に対応する。
- ② 学校に行けない子どもたちの“心の居場所”として教育支援教室「フレンドリールーム」及び「一尺屋オレンジルーム」で体験活動を重視した指導援助を行う。
- ③ 家にこもりがちな不登校の子どもたちの家庭に、訪問相談員を派遣する。
- ④ 不登校をはじめとした生徒指導上の諸問題に対応するため、社会福祉士をスクールソーシャルワーカーとして配置し、学校に派遣する。

(2) 事業内容

- ① 教育相談
 - ア 相談形態 電話・面接・訪問・巡回相談
 - イ 相談時間
電話受付(月曜～金曜) 9:00～17:30
(土曜) 9:00～16:45
来所相談(月曜～土曜) 9:00～17:00(事前予約制)

② 教育支援教室「フレンドリールーム」

ア 支援方針

不登校状態にある児童生徒に対し「心の居場所」としての役割を果たし、カウンセリングや体験活動等のきめ細やかな支援、家庭への適切な働きかけ等を行うことにより、学校復帰や社会的自立をめざすよう支援する。

イ 活動日、時間及び活動内容

○個別支援 月～金曜日 9:00～17:00
1週間に1回～1ヶ月に1回45分
カウンセリングや遊戯療法

○集団支援 月・水・金曜日 10:00～15:00
活動内容

10:00	朝の会 ・ 学習活動
11:15	共同活動(自主活動)
12:00	昼 食
13:00	自主活動(共同活動)
14:30	
15:00	清掃・帰りの会

ウ 学校及び家庭との連携

○担任連絡会

○保護者との面談・保護者会

③ 訪問相談

ア 訪問相談員 教育・心理・福祉領域を学んでいる大学生

イ 訪問時間 月曜日～金曜日 10:00～17:00
1回につき1～2時間

(訪問頻度や1回の時間は本人の状態や希望にあわせて選択)

④ スクールソーシャルワーカーの活用

ア 派遣校

原則として、スクールカウンセラーが配置されていない小学校等。

イ 内容

○いじめや不登校等の課題を抱える児童・保護者・教職員の相談を受ける。

○児童が置かれている環境への働きかけや関係機関とのネットワークの構築、及び学校内における教育相談体制の整備充実を図る。

⑤ 啓発活動

ア 親の会

○実施日 年4回

○内容 グループカウンセリング、研修

イ 教育センター通信によるお知らせ

ウ 相談員による公立幼稚園・小中学校への訪問

(3) 教育相談・特別支援教育推進協議会

「エデュ・サポートおおいた」の運営にかかわる諸施策の推進及び幼児、児童生徒の指導・援助活動の充実を図る。

推進協議会委員

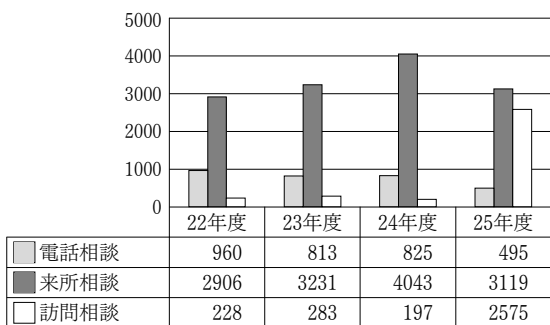
	職業等
医療関係者	小児科病院長
学識経験者	大学教授
学識経験者	大学教授
学識経験者	大学講師(社会福祉士)

(4) 相談件数の推移

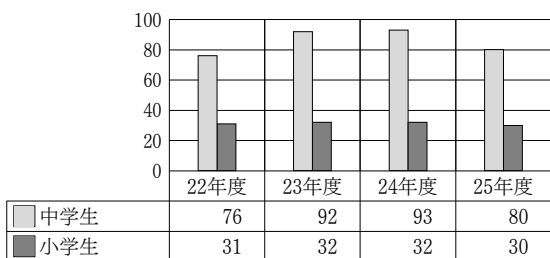
① 主訴別相談受付状況

	22年度	23年度	24年度	25年度
不登校相談	3758	4078	4834	4380
いじめ相談	31	33	15	146
その他の相談	305	216	216	1663

② 相談方法別受付状況



③ フレンドリールーム利用状況



(5) 一尺屋オレンジルーム

所在地 大分市大字一尺屋2368-1
 電話 575-8241
 問合せ先 エデュ・サポートおおいた
 電話 533-7744

① 開所の目的

不登校児童生徒の社会的自立に向けた指導援助を行う教育支援教室「フレンドリールーム」の活動を広げるため、平成17年度より、教室外活動の場として休校中の一尺屋小学校を改築し、一尺屋オレンジルームとして開所した。

② 主な活動内容（予定）

活動内容	実施時期
地域の人との交流活動	7月・10月
宿泊体験	7月
菜園活動	年間
スポーツ活動	年間
調理活動	年6回
魚つり	5月・6月・7月・9月

3 大分市立のつはる少年自然の家



所在地 大分市大字荷尾杵1097番地の26
 電話 097-589-2211
 F A X 097-589-2221

(1) 施設の概要

大分市立のつはる少年自然の家は、大分市の南西約30km、市内霊山から障子岳、御座ヶ岳、鎧岳を経て神角寺に至る山岳地帯の標高約680mに位置している。眺望に恵まれ、東は四国、南は祖母・傾山、北は由布・鶴見岳から九重連山、西は阿蘇まで望むことができる。

周辺には、大分市から豊後大野市にわたる4,475haの広大な「県民の森」があり、「青少年の森」「平成森林公園」「神角寺展望の丘」のゾーンがあり、その中央に本施設がある。

- ① 宿泊定員 256人
- ② 敷地面積 28,289㎡
- ③ 建物構造 鉄筋コンクリート造2階建
- ④ 建物延面積 5,327.58㎡

(2) 設置目的

大分市立のつはる少年自然の家は、恵まれた自然環境の中で、組織的・計画的に一定の教育目標を持って行われる自然体験活動をとおして、情操や社会性を豊かにし、心身ともに健全な青少年の育成を図ることを目的として平成6年5月に設置された。また平成18年4月より、生涯学習の場として、広く成人団体や家族利用も開始した。

(3) 教育目標及び期待される成果

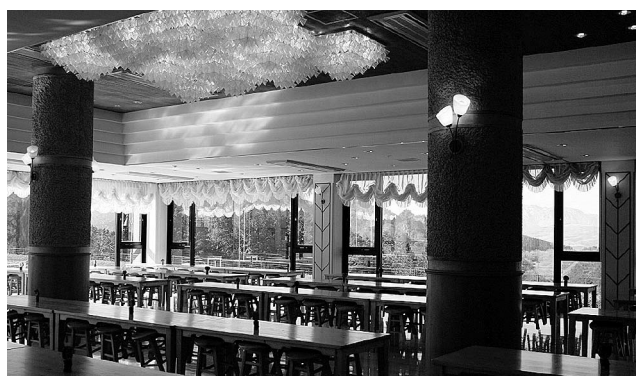
- ① 自然体験活動を通して、生命や自然の尊重、環境の保全への関心や理解を深める。
- ② 宇宙や自然の美しさ、雄大さに感動し、自然に親しむ心や豊かな感性を育てる。
- ③ 集団宿泊体験を通して規則正しい生活習慣

を身につけると共に、友情・規律・協力・奉仕の精神を養う。

- ④ 野外活動などを通して、心身をたくましく鍛えるとともに、自ら計画・実践し、創造することで自主性、協調性、社会性を育てる。
- ⑤ 自然への興味・関心を高め、自然を観察し、論理的な思考を行うことで、学力の向上に寄与する。
- ⑥ 平成森林公園などの周辺施設を活用した大分市民の健康づくり活動の拠点として協力することで、心身をリフレッシュし、健康・体力を維持増進することに貢献する。

(4) 利用案内

- ① 利用できる人(大分市・豊後大野市大野町の住民)
 - ア 学校行事として利用する小学校、中学校及び特別支援学校の児童、生徒並びにその指導者
 - イ 少年団体及びその指導者
 - ウ 児童及び生徒並びにその家族
 - エ その他少年自然の家を利用することが適当と認められる青少年、成人等
- ② 休業日
 - ア 毎週月曜日
 - イ 国民の祝日に関する法律に規定する休日(その日が土曜日または日曜日に当たるときを除く)
 - ウ 年末年始(12月29日から翌年1月3日)
- ③ 利用期間、利用時間
 - 少年自然の家の宿泊研修は、1回の利用期間を3泊4日以内とし、日帰り研修は、午前9時から午後5時まで
- ④ 入所の手続き
 - ア 利用予定の月の6ヶ月前の月初めから10日前までに電話で申し込む
 - イ 申込代表者は利用日の1ヶ月前を目安に活動内容の打合せを行う
- ⑤ 必要経費



素晴らしい眺めとシャンデリアのある食堂

- ア 食事代 朝360円 昼500円 夜710円
- イ シーツクリーニング代 180円
- ウ 施設使用料
 - 中学生以下 無料
 - 高校生以上1人1泊510円 日帰り250円

(5) 施設の紹介

- ① 屋内施設
 - ア 宿泊室30(収容人員8人、101、102号室にスロープあり)
 - イ リーダー室4(収容人員4人)
 - ウ 食堂(収容人員252人)
 - エ 天体観測室及び天体ドーム(400mm反射式望遠鏡・100mm屈折式望遠鏡)
 - オ 体育室(バレーボールコート2面の広さ)
 - カ 多目的ホール、研修室、和室、談話図書コーナー、ラウンジ、屋上展望台、保健室、事務室
 - キ 浴室(大2、リーダー用2、障がい者用1)
- ② 屋外施設
 - ア 集いの広場
 - イ グラウンド(50m×120m 少年用サッカーコート1面)
 - ウ ピロティ
- ③ 周辺環境
 - 平成森林公園(香りの広場、香りの森、桜の園、野鳥の森、ふれあいの森、育成の森、全国植樹祭記念広場)他

主な活動

<ul style="list-style-type: none"> 〈野外活動〉 登山 ウォークラリー ネイチャーゲーム 源流探検 〈自然観察〉 天体観測 バードウォッチング 動植物観察 	<ul style="list-style-type: none"> 〈屋内活動〉 室内ハイキング スポーツ活動 レクリエーション活動 〈制作活動〉 ホットボンド工作 竹工工作
---	---



400mm反射式望遠鏡・100mm屈折式望遠鏡



登山活動



源流探検活動

4 いまいち山荘



所在地 大分市大字今市1099番地の5
電話・FAX589-2041
開所 平成7年4月

(1) 設置の目的

豊かな自然環境を生かし、青少年の健全育成及び社会教育の推進を図る。

(2) 利用案内

① 利用できる人

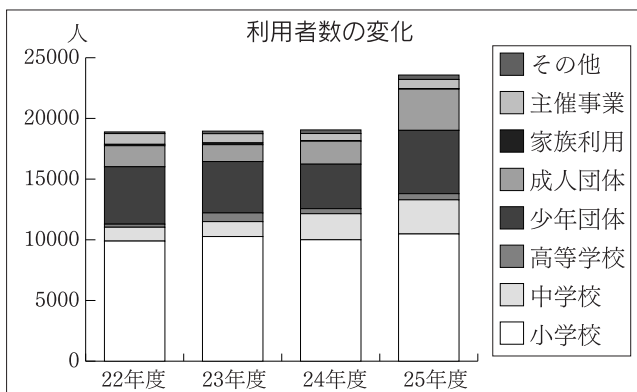
- ア 大分市内に住所又は所在地を有する個人又は団体
- イ 教育委員会が支障ないと認めた、市外に住所又は所在地を有する個人又は団体

② 休業日

- ア 毎週月曜日（その日が国民の祝日に関する法律で定めた休日に当たるときはその日以降の最近の休日でない日）
- イ 休日の翌日（その日が土曜日又は日曜日に当たる時は除く）
- ウ 年末年始(12月29日から翌年の1月3日まで)

③ 利用手続き

利用希望日の6ヶ月前から予約又は申込を受け付ける。



利用者数の変化

	22年度	23年度	24年度	25年度
小学校	9,895	10,268	10,003	10,480
中学校	1,140	1,229	2,145	2,812
高等学校	254	719	418	508
少年団体	4,730	4,232	3,664	5,218
成人団体	1,733	1,389	1,897	3,396
家族利用	114	148	22	46
主催事業	886	758	607	752
その他	136	212	297	363
合計	18,888	18,955	19,053	23,575

人権・同和教育

1. 平成26年度 主要な事業

(1) 人権・同和問題職員研修の推進

職員一人一人が、同和問題をはじめ様々な人権問題について正しく理解し、認識を深め、市内幼稚園・小・中学校、教育委員会各職場における人権・同和教育をより実効性のあるものとするために、年間を通して組織的・計画的に人権・同和問題職員研修を実施する。

4月・職員研修計画書の作成
各職場で研修を実施
3月・職員研修報告書の作成



・管理職が講師やアドバイザーに
・少人数による研修
・同和問題について学習を深める

(2) 「大分市人権・同和教育推進連絡協議会」の活動の推進

① 概要

- ・設立 1977（昭和52）年度、事務局は大分市教育委員会人権・同和教育課
- ・構成 「学校教育部会」「社会教育部会」「地域部会」「企業部会」の4部会で構成
- ・主な事業 講演会の開催、年4回会員研修、会員の県外視察研修、各団体の推進状況の交換、横断幕による市民啓発、市内中心部での啓発活動（8・12月）

② 加入団体の促進

平成24年度・・・91団体 ⇒ 平成25年度・・・94団体 ⇒ 平成26年度・・・96団体

(3) 「地区人権教育推進協議会・地区人権尊重推進協議会」の活動の推進

① 概要

地域が主体となって、人権が尊重される住みよい地域づくり、いわゆる「人権のまちづくり」に取り組んでいくことを目的とした組織

- ・現在設立されている人権協（平成23年をもって市内全地区に設置された）

(名称)	(評議員数)	(発足年)
1. 南大分地区人権教育推進協議会	57名	(平成2年10月発足)
2. 大在地区人権教育推進協議会	55名	(平成11年8月発足)
3. 大南地区人権尊重推進協議会	53名	(平成14年2月発足)
4. 野津原地区人権教育推進協議会	42名	(平成17年1月発足)
5. 坂ノ市地区人権教育推進協議会	35名	(平成17年3月発足)
6. 佐賀関地区人権教育推進協議会	46名	(平成17年4月発足)
7. 西部地区人権教育推進協議会	71名	(平成20年2月発足)
8. 城東原川地区人権教育推進協議会	74名	(平成20年3月発足)
9. 南部地区人権教育推進協議会	67名	(平成20年3月発足)
10. 鶴崎地区人権教育推進協議会	57名	(平成20年3月発足)
11. 明野地区人権尊重推進協議会	65名	(平成20年11月発足)
12. 大分中央地区人権尊重推進協議会	42名	(平成22年2月発足)
13. 植田地区人権尊重推進協議会	104名	(平成23年3月発足)

- ・主な事業 講演会の開催、評議員研修、地区懇談会、評議員の県外視察横断幕や立て看板、チラシによる市民啓発、会報の発行等

② 地区懇談会の拡充

各地区人権協毎に実施している少人数による地区懇談会の回数増と内容の充実を図る

2. 学校教育

(1) 教職員研修

- ① 基本研修・・・対象者別の人権・同和教育研修を行い、職務遂行に必要な知識・技能の習得を図る

研修名	対象者	内容
初任者研修	初任者	講義・演習・協議
5年経験者研修	6年目教諭	講義
10年経験者研修	11年目教諭	講義・演習・協議
臨時講師研修	臨時講師	講義
学校事務職員研修	小・中学校学校事務職員	講義

- ② 専門研修・・・人権・同和教育の視点に立った講義や講演を通して、指導者としての資質の向上を図る

研修名	対象者	内容
人権・同和問題校長研修	校長	講演
人権・同和問題教務主任等研修	教務主任等	講演
人権・同和教育実践講座	小・中学校教諭	講演・演習 (※)
人権・同和教育推進校校長研修	人権・同和教育推進校校長	研究協議
人権教育主任研修	人権教育主任	講演・研究協議
人権・同和問題学習講座	小・中学校教諭等	講演

(※) 過去の講師名

年度	講師名	職名
17	澤田清人	京都市東山区弥栄中学校教頭
18	上杉聡	関西大学文学部講師
19	松村智広	反差別・人権研究所みえ主任研究員
20～22	住本健次	仮説検証授業研究会会員
23	神野ちどり	東大阪市立枚岡東小学校校長
	永田忠道	大分大学教育福祉科学部准教授
24	園田久子	福岡県人権研究所理事
	永田忠道	広島大学大学院教育学研究科准教授
25	明石一朗	大阪府貝塚市立東小学校校長
	永田忠道	広島大学大学院教育学研究科准教授
26	島袋純	琉球大学教授
	永田忠道	広島大学大学院教育学研究科准教授

(2) 「大分市人権・同和教育研究会」との連携

① 概要

- ・昭和52年発足、現在会員数2,455名
- ・研究主題 人権意識を高め、部落問題をはじめとするあらゆる差別の解決を志向する教育の創造と実践

② 主な事業

- ・人権・同和教育研修会・・・各学校（園）の人権教育主任で構成、年3回開催
- ・夏期研修会・・・夏期休業中に開催、各学校（園）の教職員や保護者約500名が参加
- ・実践交流会・・・幼稚園、小学校、中学校にそれぞれ拠点校を定め、9月から11月に開催し、実践の交流を図る。

(3) 人権・同和教育推進モデル校

人権・同和教育の指導方法等の在り方についてモデル校を指定し、実践的な研究を行う。さらに、その研究成果を大分市内の各学校に広げることにより、市内各小中学校における人権・同和教育の一層の推進を図る。

(4) じんけんハンドブック『明るい未来のために』

- ・発行 毎年1回
- ・配布対象 小学校6年生・中学校2年生

3. 社会教育

(1) 市民啓発講演会

① 企業・行政職員対象

年度	講師名	職名
17	山下 力	奈良県議会議員
18	竹村 毅	元労働省職業安定局・障害者対策部長
19	田中 昭紘	(財)大阪生涯職業教育振興協会理事長
20	武石 博	福岡市長尾校区おやじの会会員
21	角岡 伸彦	ノンフィクションライター
22	渡辺 律子	ハイパーネットワーク社会研究所 研究企画部長
23	竹内 良	元(株)JFEスチール人権啓発室室長 東京人権啓発企業連絡会専務理事
24	北口 末広	近畿大学教授
25	稲積謙次郎	福岡県人権施策推進懇話会会長
26	中山 洋一	シンガーソングライター

② P T A ・行政職員対象

年度	講師名	職名
17	山中 貢 池田 国昭	ミュージシャン
18	川田 龍平	松本大学非常勤講師
19	川口 泰司	山口県人権啓発センター事務局長
20	内田美智子	助産師 九州思春期研究会 事務局長
21	佐藤 剛史	九州大学助教
22	坂本 義喜	熊本県内 食肉加工センター 職員
23	園田 雅春	大阪教育大学教授
24	中山 洋一	シンガーソングライター
25	中倉 茂樹	徳島県人権エンタメ集団「友輝」
26	明石 一朗	関西外国語大学教授

(2) 地区公民館での人権講座・講演会（平成26年度）

地区公民館	事業内容
大分中央公民館	「暮らしの中の人権講座」「人権・同和問題専門講座」「人権講演会」
大分西部公民館	「暮らしの中の人権講座」「人権・同和問題専門講座」「人権教育講演会」
大分南部公民館	「暮らしの中の人権講座」「人権・同和問題専門講座」「人権講演会」
南大分公民館	「暮らしの中の人権講座」「子どもの人権教室」「人権を考える講演会」 「人権・同和問題専門講座」「みなみおおいたコミュニティーひろば」
明治明野公民館	「暮らしの中の人権講座」「人権・同和問題専門講座」「人権のまち明野フェスタ」「人権講演会」
鶴崎公民館	「暮らしの中の人権講座」「人権・同和問題専門講座」「人権講演会」
大南公民館	「大南人権セミナー」「人権・同和問題専門講座」「人権啓発講演会」
植田公民館	「暮らしの中の人権講座」「人権・同和問題専門講座」「人権講演会」
坂ノ市公民館	「暮らしの中の人権講座」「人権・同和問題専門講座」「人権講演会」
大在公民館	「暮らしの中の人権講座」「人権・同和問題専門講座」 「人権啓発講演会」「じんけん子ども会議」
大分東部公民館	「暮らしの中の人権講座」「人権・同和問題専門講座」「人権子どもアニメ劇場」「人権講演会」
野津原公民館	「暮らしの中の人権講座」「人権・同和問題専門講座」「夏休み子ども人権教室」「人権講演会」
佐賀関公民館	「暮らしの中の人権講座」「人権・同和問題専門講座」「人権教育講演会」

※上記以外に校区公民館とも連携し、人権・同和問題を学ぶ教室や講座を開く

(3) 各種団体との連携

- ① 大分市人権・同和教育推進連絡協議会の企画・実施（※平成26年度主要な事業参照）
- ② 地区人権教育推進協議会・地区人権尊重推進協議会への指導・助言（※平成26年度主要な事業参照）
- ③ 人権フェスティバル実行委員会への参画
- ④ 大分市P T A連合会との連携・・・「草の根じんけん講座」の実施

(4) 行政職員対象研修会

- ① 公民館長・主事研修会・・・年1回
- ② 社会教育指導員研修会・・・年10回

4. 人権啓発

(1) 啓発委員会

同和教育をはじめとするあらゆる人権問題を解決するための効果的な啓発のあり方を検討するために設置

- ・人権・同和教育に関する有識者等で組織
- ・年8回開催
- ・学習資料「じんけん」及び啓発資料「みんなのねがい」について

(2) 啓発活動

- ・8月・・・横断幕、のぼり、人権標語募集、街頭啓発
- ・12月・・・横断幕、街頭啓発、人権パレード、人権フェスタ

(3) 啓発資料

① 学習資料「じんけん」

- ・発行 毎年1冊
- ・配布対象 小・中学校1年生保護者
- ・配布時期 4月

② 「みんなのねがい」

- ・発行 毎年2回
- ・配布対象 市内全戸
- ・配布時期 10月・3月

③ 「わたしも大切 あなたも大切」

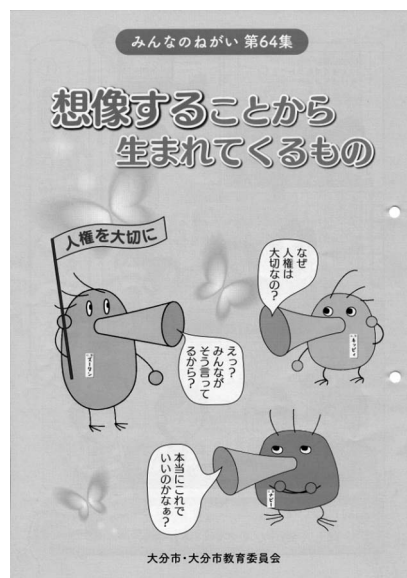
- ・発行 毎年1回
- ・配布対象 幼稚園、小・中学校保護者
- ・配布時期 11月

④ 「人権・同和教育シリーズ」

- ・掲載 毎月1回（年12回）、市報15日号に掲載
- ・配布対象 市内全戸

⑤ 「じんけんカレンダー」

- ・発行 平成27年3月（平成27年度用）
- ・配布対象 幼稚園、小・中学校、各教育機関・施設



スポーツ振興

1 主要な事業

(1) 生涯スポーツの推進

① 総合型地域スポーツクラブ

市民の誰もが、それぞれの体力や年齢、技術、興味、目的に応じて、「いつでも、どこでも、だれでも、いつまでも」スポーツに親しむことのできる生涯スポーツ社会の実現と地域コミュニティづくりを目指して「総合型地域スポーツクラブ」の創設・育成に努めている。

	クラブ名	設立年月日
活動クラブ	NPO法人七瀬の里Nクラブ(野津原地区)	H16.4.29
	ひしのみクラブ(金池・荷揚・長浜・中島・住吉校区)	H19.3.25
	NPO法人川添なのはなクラブ(川添校区)	H19.3.31
	NPO法人わいわい夢クラブ(東大分校区)	H19.4.28
	NPO法人賀来衆倶楽部(賀来校区)	H20.3.23
	NPO法人おおみちふれあいクラブ(大道校区)	H20.3.30
活動支援クラブ	みんなの明治クラブ(明治地区)	H23.3.26
	OZAI元気クラブ(大在地区)	H23.3.26
	明ゆうクラブ(明野地区)	H23.3.26
	西の台あいあい倶楽部(西の台校区)	H24.3.24
	わさだ夢クラブ(植田校区)	H24.11.1
	判田すこやか倶楽部(判田校区)	H25.3.16
	滝尾百穴クラブ(滝尾地区)	H26.3.2

② 大分市スポーツフェスタ

広く市民にスポーツを行う機会を提供することで、スポーツに親しみながら心身の健康づくりと体力の増進に努めるきっかけとするとともに、世代を超えた交流を推進するために実施する。

③ 校区・地区体育協会

43校区・地区の体育協会で構成され、各種スポーツ事業の企画・運営にあたり、スポーツ推進委員等と協力しながら、スポーツの普及を図っている。

④ スポーツ推進委員

43校区・地区から選出された209名で構成され、各種スポーツ実技指導やスポーツ事業への協力などを通して、スポーツの振興にあっている。研究大会にも参加し、指導力の向上を図っている。

⑤ 大分市主催事業

各校区・地区の生涯スポーツの振興と他校区・地区との親睦・交流を図るため各種スポーツ行事等を実施。

ア 第29回ブロック別女性バレーボール大会

市内5ブロックで、48チーム497名が参加して実施。

	1位	2位	3位
Aブロック	別保	明治B	大在・三佐
Bブロック	滝尾B	滝尾C	明野A・滝尾A
Cブロック	中島A	長浜ゆいま〜る	住吉B
Dブロック	南大分	春日	荏隈・大道
Eブロック	富士見	敷戸東町	竹中クラブ・賀来MAX

イ 第38回校区・地区対抗軟式野球大会
22校区・地区22チーム約600名の参加で実施。
1位 明野 2位 別保 3位 川添・明治

ウ 第37回校区・地区対抗卓球大会
34校区・地区49チーム490名の参加で実施。

A級 1位 坂ノ市A 2位 明治A
3位 南大分A・金池A

B級 1位 明野B 2位 戸次
3位 桃園・別保B

C級 1位 川添 2位 高田
3位 寒田B・津留B

エ 第15回校区・地区対抗シニア卓球大会
26校区・地区38チーム298名の参加で実施。

A級 1位 金池A 2位 明治B
3位 大在A

B級 1位 佐賀関 2位 東植田 3位 敷戸

オ 第37回校区対抗ナイターソフトボール大会
44チーム1,033名の参加で実施。

1位 明治北A 2位 松岡
3位 明野西A・明野北C

カ 第13回校区・地区対抗夢ボール大会
22チーム230名の参加で実施。

1位 宗方 2位 中島 3位 篤野・東植田

キ スポーツ教室

・中高年スポーツ教室

大 在…ピンポン 20名参加

東大分…夢ボール 14名参加

明 治…グラウンドゴルフ 30名参加



スポーツ推進委員会研修会

- 金池…ミニバレー 15名参加
- 荷揚…ミニバレー 16名参加
- ・青少年スポーツ教室
- 日岡…ドッジボール 34名参加
- 東大分…野球 20名参加
- 川添…サッカー 12名参加
- 賀来…野球 36名参加
- 荷揚…野球 13名参加
- ・体力テスト
- 川添、宗方、横瀬、大在、駕野の5校区・地区で実施。

⑥ 県民すこやかスポーツ祭

だれもが気軽に、自主的に参加できるスポーツ大会を開催し、地域・世代間交流を図ることを目的に実施。大分県内の会場において、32種目が開催された。

⑦ 校区・地区体育協会事業

ア 運動会、体育祭

5月、10月を中心に23の校区・地区体協で実施。どの校区・地区においても積極的に市民が参加し、世代を超えた交流が行われている。中でも、津留・明治・大在地区、高田・川添校区は、2,000人以上の参加を得て盛大に開催されている。

イ 球技大会

バレーボール、ミニバレーボール、ソフトボール等を中心に多くの校区・地区で実施され、多くの市民がスポーツを楽しんでいる。

ウ その他

少年少女スポーツ大会、ニュースポーツ大会、駅伝大会等が実施されている。

⑧ スポーツ少年団活動

少年期よりスポーツを愛好することは、スポーツ体験を通して心身ともに健全な育成が図られ、

「体づくり」、「心づくり」、「仲間づくり」ができ、生涯にわたってスポーツに親しむきっかけづくりとなり、その基礎を培うものである。

ア 大分市全団交流大会

大分市スポーツ少年団に登録の全団が一堂に会し、レクリエーション活動を通して他団体との交流を深め、お互いの親睦と友情の輪を広げるため実施している。

※平成25年度は雨天のため中止

イ ボランティア活動(清掃活動チャレンジデー)

清掃奉仕活動を通して自然環境に対する関心を高め、勤労の喜びを体験するため実施。

(平成25年度参加実績)

- ・指導者 194名
- ・母集団 907名
- ・団員 1,701名 合計2,802名(83団)

ウ 国際交流活動

8月1日～8月18日の18日間、ドイツのバイエルン州に、戸田剛さん(敷戸育泳会)を日本スポーツ少年団の代表として派遣した。

エ 研修会・講習会

各種研修会・講習会を開催し、指導者の指導力向上を図るとともに・リーダースクールに積極的に参加し、中堅となる少年リーダーとしての資質の向上を図っている。

- ・指導者、育成母集団研修会 138名参加
- ・認定員養成講習会 70名参加
- ・シニアリーダースクール(静岡県) 1名参加
- ・ジュニアリーダースクール(大分県マリンカルチャーセンター) 43名参加(のつはる少年自然の家)



スポーツ少年団活動(清掃活動チャレンジデー)

【平成25年度 各競技別加入状況（H26.3.31現在）】

《資料》

	競技名	団数	男子 団員数	女子 団員数	指導者	計
1	野 球	49	1,201	68	341	1,610
2	サ ッ カ ー	44	1,353	90	187	1,630
3	バレーボール	26	55	256	76	387
4	ミニバスケット	22	336	282	86	704
5	空 手 道	19	232	120	50	402
6	フットベース	4	0	56	9	65
7	ハンドボール	7	78	46	22	146
8	ソフトボール	10	138	36	58	232
9	バドミントン	9	114	239	33	386
10	新 体 操	3	0	134	15	149
11	体 操	2	27	47	14	88
12	少林寺拳法	2	19	5	4	28
13	水 泳	3	43	46	14	103
14	シンクロ	1	0	2	3	5
15	陸 上	3	163	127	30	320
16	剣 道	3	40	11	13	64
17	卓 球	2	13	12	8	33
18	なぎなた	1	0	12	9	21
19	合 気 道	1	22	18	4	44
	合 計	211	3,834	1,607	976	6,417

<新規登録団体>

- ・明治ドリーム
- ・大在ジュニアバドミントンクラブ

(2) 競技スポーツの振興

大分市体育協会に属する51の競技団体を中心に、県民体育大会や県内一周駅伝大会等への参加をはじめ、各競技団体主催の大会等とおして競技力の向上を目指している。

① 各種大会及び成績

ア 第66回大分県民体育大会

- ・期 日 平成25年9月7日(土)～9日(月)
- ・会 場 豊肥ブロックを中心に県下各会場
- ・総合成績 優勝 得点433点
連続34回 通算59回

・優勝競技と優勝回数

種 目 名	連続	通算	種 目 名	連続	通算
陸 上	5	41	バレーボール	2	33
テ ニ ス	4	15	ハンドボール	32	43
体 操	7	31	ライフル射撃	6	9
バスケット	16	38	ボウリング	5年ぶり	22
弓 道	7	25	ス キ ー	6	19
自 転 車	7	34	ゴ ル フ	9	20
ソフトテニス	5	47	ラグビーフットボール	2年ぶり	46
水 泳	2年ぶり	40	サ ッ カ ー	4年ぶり	24
軟式野球	2年ぶり	21	ウエイトリフティング	3年ぶり	9
クレール射撃	3年ぶり	20	レスリング	初	1
山 岳	2	19			

イ 第56回県内一周駅伝競走大会

- ・期 間 平成26年2月17日(月)～21日(金)
- ・会 場 県内各地 38区間 385.2km
- ・総合成績 優勝 20時間32分42秒
5年連続 通算36回

(区間賞22個)

- ・川嶋 利佳 (キャノンAC九州) 1日目1区
- ・神志那 優輝 (大分市消防局)
1日目3区 (区間新)
- ・奥村 隆太 (大分東明高校職) 1日目4区
4日目7区 (区間新)
5日目10区
- ・新田 涼 (日本文理大学) 1日目5区
4日目1区
- ・増田 悠大 (日本文理大学)
1日目8区 (区間賞)
4日目3区
- ・河崎 彰史 (日鉄住金テックスエンジ)
2日目1区
3日目5区
- ・難波 祐樹 (大分東明高校職) 2日目4区
5日目5区
- ・宮本 剛史 (大分市消防局)
2日目5区 (区間新)
3日目8区
5日目1区 (区間新)
- ・生橋 直樹 (博愛病院) 3日目3区
- ・赤峰 直樹 (大分市消防局) 3日目7区
- ・畑山 修生 (日本文理大学)
4日目4区 (区間新)
- ・重田 一成 (九築工業) 5日目2区
- ・平田 洋一 (九州電力) 5日目3区
- ・平井 恵 (キャノンAC九州)
5日目9区 (区間新)

スポーツ振興

② 市民栄誉賞・市長表彰

県大会などの予選による全国への代表権を獲得し、全国規模の大会で優勝するなど、優れた成績・成果をあげた団体・個人を顕彰している。

【平成25年度市長表彰受賞者】

《資料》

1	大分中学校男子ハンドボール部	第8回春の全国中学生ハンドボール選手権大会 優勝
2	高橋一生 (大分東明高校)	第38回全日本バトントワリング選手権ソロトワール男子ジュニア部門 優勝
3	板井奈津美 (キャノンマテリアル)	第54回都道府県対抗なぎなた大会優勝
	築城理恵 (福德学院高等学校)	
	小野博美 (大分西高等学校)	
	佐藤美穂子	
4	小池美朝 (大分中学校)	第13回世界ユースアーチェリー選手権大会代表選考会 キャデット部門 優勝
5	園田結莉亜 (西の台小学校)	第7回全日本小学生ゴルフ大会
6	森田考博 (楊志館高等学校)	平成25年度全国高等学校総合体育大会カナディアンシングル 200m 優勝
7	黒枝咲哉 (日出陽谷高等学校)	第82回全日本自転車ロードレース大会 優勝
8	足立紗矢香 (大分雄城台高等学校)	JOCジュニアオリンピックカップ第7回日本ユース陸上競技大会 女子100m 優勝
9	首藤浩太郎 (会社員)	第68回国民体育大会 弓道競技近的種目成年男子の部 優勝
10	大平穂乃佳 (坂ノ市中学校)	第44回ジュニアオリンピック陸上競技大会 A (中3) 女子100m 優勝
11	瓜生陽 (城東中学校)	第26回全国少年フェンシング大会 (フルーレ団体戦) 優勝
	橋本結 (大分大学教育福祉科学部付属小学校)	
	幸野来美 (大分大学教育福祉科学部付属小学校)	
12	大分東明バトンスクール 市内中学生1~3年生	第41回バトントワリング全国大会 一般部門 U-18 バトン編成 優勝

(施設の使用料金)

球場・グラウンド	1時間	1面	310円
小・中学校グラウンド	1時間	1面	50円
夜間照明	1時間	1回	1,600円
〔西部スポーツ 交流ひろば第1G〕	1時間	1回	1,130円
〔西部スポーツ 交流ひろば第2G〕	1時間	1回	1,600円
テニスコート	1時間	1面	160円
ナイター	1時間		210円
ソフトボール場	1時間		310円
体育館 (日吉原) (田中)	1時間	全面	430円
		半面	210円
	《照明》	全面	430円
		半面	210円
河川敷グラウンド			無料
南大分スポーツパーク	1時間	全面	1,510円
		半面	750円
	《照明》	全面	1,510円
		半面	750円
プール	1人1回	大人	160円
	(回数券あり)	高校生	70円
		幼・小・中学生	40円
夜間照明 (グラウンド) (1時間)	2/3点灯以上		2,280円
	1/2点灯以上 2/3点灯未満		1,600円
	1/2点灯未満		1,130円
日吉原レジャープール	1人1回	大人	520円
	(回数券あり)	高校生等	420円
		小・中学生	320円
		幼児	100円
温水プール	1人1回	大人	温水 320円
	(回数券あり)	平常	160円
		高校生等	温水 160円
		平常	70円
		幼・小・中学生	温水 70円
		平常	40円

(3) スポーツ施設の整備

平成26年度に予定している大分市営陸上競技場の耐震補強工事の設計を行った。

また、市営温水プールの屋根塗装工事を行った。

なお、社会体育施設の料金並びに利用者は、次のとおりである。

(施設利用状況)

平成25年度

区 分	施 設 名	施 設 の 内 容 (※鍵の受渡場所)	利用者数
野 球 場	舞鶴球場	2面バックネット2基ナイター設備8基	10,100㎡ 56,862人
	桃園球場	1面バックネット1基	7,220㎡ 12,301
	松栄山球場	1面バックネット1基	13,000㎡ 8,416
	松原球場	東西各1面バックネット各1基	東8,530㎡ 西7,878㎡ 16,852
	日吉原球場	1面バックネット1基ナイター設備、放送設備	8,889㎡ 13,923
	野津原球場	第1球場、1面バックネット1基ナイター設備6基 第2球場、1面バックネット1基	12,600㎡ 6,000㎡ 14,746 3,106
ソフト場	向原ソフト場	1面バックネット1基	5,600㎡ 2,691
多目的運動広場	鶴崎公園グラウンド	1面バックネット1基ナイター設備4基	6,016㎡ 9,943
	七瀬川公園グラウンド	1面バックネット1基、サッカーゴール2組	14,000㎡ 16,263
	西部スポーツ交流ひろば	バックネット2基、サッカーゴール4組、ナイター設備	22,388㎡ 46,626
	鶴崎スポーツパークグラウンド	1面バックネット1基	8,908㎡ 4,604
	南大分スポーツパーク内グラウンド	(野球、ソフト、サッカー)、ナイター設備8基	12,848㎡ 92,210
	田中グラウンド		29,149
	野津原グラウンド	サッカーゴール1組	11,200㎡ 6,521
	国分多目的運動広場	1面バックネット1基	8,387㎡ 4,223
	大分東部公民館市民運動広場	サッカーゴール1組	8,313㎡ 19,268
日岡グラウンド	2面バックネット2基ナイター設備6基	17,816㎡ 15,756	
弁天島グラウンド	1面	8,530㎡ 14,513	
大在東グラウンド	2面	27,998㎡ 11,905	
学校開放ナイター設備	大在中学校	1面バックネット1基ナイター設備4基	1,899
	戸次中学校	1面バックネット1基ナイター設備4基	1,266
	植田西中学校	1面バックネット1基ナイター設備4基	1,819
	田尻小学校	1面バックネット1基ナイター設備6基	6,153
陸上競技場	市営陸上競技場	メインスタンド4,441人、芝生スタンド11,500人、第1種公認全天候ウレタン舗装400m9コース、合宿設備、雨天練習場、トレーニングルーム	100,602
相撲場	駄原相撲場	収容人員200人 (※駄原管理棟)	50
弓道場	鶴崎弓道場	近的5人立 (※鶴崎公民館)	1,587
	日吉原弓道場	55㎡、近的5人立 (※日吉原体育館)	0
プ ー ル	桃園公園プール	屋外鋼板製25m×12m	1,945
	向原公園プール	屋外鉄筋コンクリート製 大プール25m×12m、小プール	2,701
	三佐仲よしプール	屋外アルミ製 流水プール450㎡、小プール95㎡	10,889
	家島西児童公園プール	屋外鉄筋コンクリート製 大プール25m×11.5m、小プール23㎡	1,588
	大在公園プール	屋外アルミ製 大プール1,300㎡、小プール304㎡	23,642
	南大分温水プール	移動屋根式、鋼板造、大プール25m×12m、小プール13m×5m	72,299
	市営温水プール	25mプール公認コース(8コース) 幼児用プール、観客席310席	112,224
	植田ふれあい公園プール	屋外ステンレス製、大プール25m×13m、小プール13m×5m	7,934
日吉原レジャープール	流水プール、ウォータースライダー、大プール25m×12m、子供プール	48,702	
テニスコート	駄原テニスコート	10面 放送設備、更衣室、人工芝コート (※駄原管理棟)	75,400
	日岡テニスコート	4面 人工芝コート (※大分東部公民館及び市営陸上競技場)	23,640
	桃園テニスコート	3面 人工芝コート (※大分東部公民館及び市営陸上競技場)	14,848
	舞鶴テニスコート	4面 人工芝コート、ナイター設備 (※市営陸上競技場)	69,129
	日吉原テニスコート	3面 人工芝コート (※日吉原体育館)	12,832
	向原テニスコート	2面 人工芝コート (※大分東部公民館及び市営陸上競技場)	11,829
	南大分スポーツパークテニスコート	2面 クレーコート (※南大分体育館)	9,050
	鶴崎スポーツパークテニスコート	5面 人工芝コート	49,507
田中テニスコート	5面 クレーコート	76	
ラグビー	駄原球技場	15,270㎡本部席鉄筋平屋建、収容人員15,000人、更衣室	24,916
柔剣道場	コンパルホール	305㎡、鉄筋コンクリート造	23,089
体 育 館	日吉原体育館	1,793㎡、鉄骨造	31,434
	コンパルホール	体育室1,685㎡、トレーニングルーム、卓球室、幼児体育室、体力相談室	122,700
	南大分体育館	体育室3,790㎡、トレーニングルーム、オリエンテーション室、体力測定室	111,982
	大分東部公民館市民体育館	1,401㎡鉄骨造	26,262
田中体育館	802㎡鉄骨造	3,981	

生涯学習

1 平成26年度 主要な事業

(1) 生涯学習支援体制の整備

① 生涯学習情報の提供について

ア「まなびのガイドブック（人材編）」の更新
市民の多様な学習活動を支援するため、豊かな経験や知識、技能を有する市民を「生涯学習指導者」と位置づけ（生涯学習指導者登録制度）、分野別に指導内容、指導対象などの情報を提供する。

イ「まなびのガイドブック（施設編）」の更新
市民の生涯学習推進のため、市内各施設の情報を提供する。

ウ 生涯学習ポータルサイト「まなびのガイド」の公開

大分市の生涯学習に関する様々な情報を提供するインターネット・サイトである。トピックス、イベント、教室・講座、指導者、教材、団体・サークル、施設などが簡単に検索できる。また、大分市の文化、教育、歴史、美術、建物・建築、地理・自然、観光、生活に関する画像や動画などのデジタル資料を納めた「まなびのデジタル資料館」がサイト内に新しくオープンした。自分の住む地域の魅力を再発見し、興味を持って学習ができるよう情報を提供する。

<http://www.manabi-oita.jp>

② 豊の都まち校区ひとつづくり推進事業

あいさつに一言をプラスして会話へと広げ、人と人との絆を深めることで、地域ぐるみの子育てに取り組む機運の醸成を図る「あいさつOITA+1運動」を展開する。子どもを中心とした地域の人々に積極的にあいさつ・声かけをする取り組みを全市的に展開することで、地域ぐるみの子育てのネットワークを構築する。

平成26年度は、各地域において、本運動に対す

る市民の認知度をさらに高め、取組を拡大する中で、子どもの体験活動を支える団体や地域の子育てグループ等が連携して、子どもたちを健やかに育てるネットワークづくりを推し進める。

③ 大分市子どもの読書活動の推進

本市では、国や大分県が策定した計画を踏まえ、「大分市子どもの読書活動推進計画」を策定し、行政、学校、保育所（園）・幼稚園、地域・家庭が相互に連携、協力しながら、子どもの読書活動を推進している。

平成26年度は、第2次計画の4年目にあたり、家庭、地域、保育所（園）・幼稚園、学校、市民図書館における具体的な実施計画を立て、子どもの読書活動の推進を図る。

(2) 地域子ども教育の推進

① おおいたふれあい学びの広場推進事業

地域住民や団体・グループ等が、自己の学習成果や経験・伝承をいかして、学校を中心とした身近な場所で、子どもの体験活動を中核とした事業に取り組み、子どもと地域住民の交流を図ることにより、子どもの社会性を養うとともに地域で子どもの体験活動を支えていこうとする体制作りを推進する。

○平成25年度 のべ参加人数 30,798人

地区公民館主体型 44校区

地域主体型 22校区

② 体験・楽習・すこやか講座事業

地区公民館エリアの各種団体と連携・協力して子どもの体験活動の充実をめざすとともに、地域ぐるみの青少年の健全育成の推進を図り、新たな地域づくりを進める。



あいさつOITA+1運動



体験・楽習・すこやか講座事業

【平成26年度「体験・楽習・すこやか講座事業」実施計画一覧】

公民館	事業名	期 日	内 容	実行委員加入団体
大分中央	わくわく体験教室	平成26年 11月22日(土)	○グラウンド・ゴルフ大会 ○カレー作り	老人会、青少年健全育成連絡協議会、生涯学習推進担当者、地域ボランティア他
大分西部	わくわくワンダーランド	平成26年 8月23日(土)	○竹工作 ○郷土料理 ○レク等	老人会、青少年健全育成連絡協議会、PTA協議会、わくわくボランティア、中学生、担当教師、地域指導者
大分南部	N A N B U せせらぎ スクー	平成27年 1月17日(土)	○環境学習・自然保護運動・地域調べなどの活動の発表会	ふるさとの河川浄化推進連絡協議会(自治委員連絡協議会、ふるさとづくり運動推進協議会、青少年健全育成協議会、各校区の河川を守る団体、老人会、小中学校、PTA、大学)、NPO法人せせらぎの会
南大分	みなみおおいたこあげ大会	平成26年 12月6日(土)	○たこづくり ○たこあげ大会 ○豚汁などを食べながらの三世交流	老人クラブ、青少年健全育成連絡協議会、PTA協議会、畑中パソコンクラブ、自治会、地域ボランティア
大分東部	子どもフェスタ2014	平成26年 10月19日(日)	○子どもの広場(昔の遊び体験・木工作体験) ○おもしろ科学体験 ○子ども玉入れ大会 ○読み聞かせ	自治委員協議会、城東原川地区公民館連絡協議会、老人会、小中学校PTA、青少年健全育成連絡協議会、体育協会、民生児童委員、子ども会代表
明治明野	とびだせ! 明明わくわくランド	平成26年 8月23日(土)	○缶めし作り ○カレー作り ○野外活動(ポイントラリー)	明野スカウト会、明治地区婦人会、明野地区婦人連絡会、地域指導者
鶴崎	第19回 乙津川らぶり ウォーク	平成26年 9月13日(土)	○水生生物の観察 ○野鳥の観察 ○微生物の観察 ○植物でのしおりづくり	校区自治会連合会、鶴崎地区PTA協議会、鶴崎地区地域婦人団体連合会、小さな親切運動推進協議会鶴崎支部、鶴崎地区クリーン運動推進協議会、鶴崎地区老人クラブ連合会、別保校区公民館、鶴崎漁業協同組合、生涯学習推進担当者
大南	体験合宿in大南	平成26年 10月11日(土)、 12日(日)	○里山体験 ○異文化交流会 ○郷土料理、ものづくり体験 ○国際交流活動	青少年健全育成連絡協議会、公民館事業運営協力者、生涯学習推進担当者、吉野小中学校、吉野校区公民館
植田	ワクワクぼかぼか たき火体験	平成27年 2月下旬	○火起こし ○焼いもの作り方	青少年健全育成協議会、民生児童委員協議会、社会福祉協議会、体育協会、老人クラブ、ボランティアの会
坂ノ市	第19回 日吉原ふるさと コンサート	平成26年 8月23日(土)	○作詞・作曲コンクール表彰式 ○コンサート ○出演者と来場者による唱歌の合唱	坂ノ市地区小中学校、坂ノ市地区小中学校PTA、坂ノ市地区青少年健全育成協議会、コールウィング、大分東高校
大在	21Cのびのび 大在っ子体験塾	平成26年 7月9日(水) ~12日(土)	○3泊4日の通学合宿 ○ものづくり ○食事作り ○飯盒体験 ○伝統文化体験 ○ボランティア活動	地区ふるさとづくり運動推進協議会、地区青少年健全育成協議会、地区婦人会、地区公民館、大在小PTA、大在西小PTA、地区芸能文化協会、地区老人クラブ連合会、楽寿会、校区ボランティアの会、地区民生委員協議会、大在ライオンズクラブ、大在小、大在西小
佐賀関	関崎シーサイド ウォーキング	平成27年 2月28日(土)	○自然の中でウォーキング ○ネイチャーゲーム ○海岸清掃 ○唱歌	社会教育関係団体、地元有志
野津原	野津原郁々 (いくいく)堂	平成26年 11月11日(火)	○肥後街道を歩こう	野津原地区小中学校長代表、生涯学習推進担当者、野津原ボランティアガイド・地域協力者

(3) 家庭教育の充実

① 家庭教育支援事業

近年の少子化、核家族化、価値観の多様化等の社会変化に伴い、過保護や過干渉、育児不安の広がりや、しつけへの自信喪失など家庭教育力の低下が指摘されている。このため、家庭教育に関する学習機会の提供や、子育てに関わる指導者の養成などを通じて、家庭教育の充実を図る。

ア 「絵本の広場」

1歳6か月健康診査時における本との出会いを通して、親子の絆づくりを支援するために、良書等の情報を提供するとともに読み聞かせの意義や方法についての学習の場を提供する。

イ 「乳幼児家庭教育学級」

子育てに対する悩みや不安を持つ親が増加する中、地域で子どもを育てるためのネットワークづくりを推進し、子どもの発達や心理、遊び等について学習する機会を提供して、家庭教育力の充実を図る。

- 地域の親または子ども同士の交流を通して、情報交換や仲間づくりをする。
- 子どもの発達や子育てのあり方について学習する。
- 地域の実情やニーズに合わせ、公民館や近隣の公園等地域の施設を活動場所とする。

平成25年度 乳幼児家庭教育学級事業参加状況

公民館	学級名	回数	参加人数
大分中央	スマイル子育てひよこの森	10回	30人
大分西部	ママとぐうちよきばあ	12回	35人
大分南部	すくすく子育て広場	11回	30人
南大分	にこにこクラブ	10回	35人
大分東部	にこにこひよこクラブ	10回	25人
明治明野	カンガルーポケット	8回	24人
鶴崎	子育て広場“めだかクラブ”	10回	25人
大南	子育てネットクラブ	16回	22人
植田	天使の子育て・すなっぴーきっず	80回	95人
坂ノ市	子育てサポート“ポケット”	7回	20人
大在	すくすく食育講座	10回	15人
佐賀関	ぶりっ子くらぶ	10回	29人
野津原	おやこのじかん	8回	42人

ウ 「子育て講演会」

就学時健康診断や小学校入学説明会等、親などが参加する様々な機会を活用して、家庭教育や親のあり方などについての学習の場を提供する。

エ 「思春期講演会」

中学1年生を持つ保護者を対象に、思春期の子どもの心理や成長、家庭関係のあり方などについての学習の場を提供する。

オ 「家庭教育学級開設」

互いに支えあう明るい家庭づくりが求められている中、人間形成の基礎を培う家庭教育力の向上を図るため、親等が家庭や子育てのあり方等についての学習や情報交換・交流の場として家庭教育学級を開設するように支援する。

学級開設状況（平成26年6月23日現在）

幼稚園	小学校	中学校	その他	合計
8	38	12	15	73

カ 「家庭教育学級講師派遣事業」

家庭教育学級に対し、学習を深めるために必要な講師を派遣し、学級への学習機会の提供を行う。

○本年度対象学級53学級

キ 「大分市子育て支援者スキルアップ講座」

子育て支援に関する学習を通じて、地域で活躍する子育て支援者のスキルアップを図る。



乳幼児家庭教育学級

ク 「家庭教育学級リーダー研修会」

家庭教育学級のリーダーに対する研修会を実施し、学級の運営やリーダーのあり方等の学習を通して、家庭教育の重要性を認識するとともに、家庭教育リーダーとして資質の向上を図る。

○参加対象者

家庭教育学級のリーダー・子育てグループ等のリーダー



家庭教育学級リーダー研修会

講師 武石 博 氏

日時 平成26年11月29日（土）

場所 佐賀関公民館

講師 武石 博 氏

日時 平成26年11月30日（日）

場所 大分西部公民館

講師 村崎 太郎 氏

ウ 3月会場

○人権講演会

講師 未定

日時 平成27年2月27日（金）

場所 旭町文化センター

エ 人権作品コンクール

○市内の小・中・高等学校・特別支援学校の児童生徒を対象に、身の回りにおける人権問題について考える機会とする。

内容としては、「人権作文、人権標語、人権ポスター」を募集し、優秀作品は、「人権作品集」としてまとめる。

(4) 社会人権・同和教育の推進

① おおいた人権フェスティバル2014

すべての人の基本的な人権が尊重され、様々な文化や多様性を認め合う共生社会を実現するため、行政と市民が一体となって、「人々の相互理解と参加交流の促進」を目的に啓発事業を実施し、あらゆる差別の解消を図る意欲と実践力を持った市民を育成する。

実施計画

〔基本目標〕

「思いやりとやさしさのある地域社会の実現」

ア 中央会場

○差別をなくす市民啓発講演会

講師 乙武洋匡 氏

演題 みんなちがって、みんないい

期日 8月1日（金）

場所 ホルトホール大分 大ホール

○お楽しみ映画上映会

作品名 「カールじいさんの空飛ぶ家」

期日 8月2日（土）

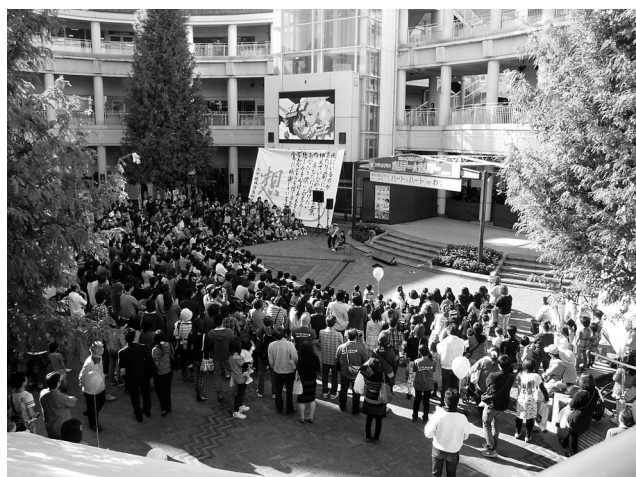
場所 ホルトホール大分 大ホール

イ 地区会場

○人権講演会

日時 平成26年11月28日（金）

場所 旭町文化センター



大分人権フェスティバル2013

(5) 学習機会の充実

① 成人記念集会

新成人に祝福と激励を送り、地域社会を担う一員としての自覚を促す。また、若者の希望や意見を集会の企画運営に取り入れることにより、成人の自己啓発の場とする。



成人記念集会

② 陶芸祭・たけのこチャレンジ!

ア 陶芸祭

陶芸の楽しさを多くの市民に実感していただくとともに、市民交流を図るために陶芸祭2014を開催する。

○本年度予定 平成26年10月19日(日)
実施場所 河原内陶芸楽習館と河原内くすのきホール

○陶芸祭2013 平成25年10月20日(日)実施
参加者数・・・約500人

イ 春だ、陶芸とたけのこチャレンジ!

自然豊かな河原内で、親子が一緒になってたけのこ掘りと器づくりに挑戦し、楽しい思い出を作る。

○平成26年度参加者数
12家族41人
平成26年4月13日(日)実施

③ 伝統芸能ふれあい教室

子どもたちに「伝統芸能」を鑑賞・体験する機会を提供し、豊かな感性と文化や伝統を大切にする心を育む。

○参加団体

大分県日本舞踊連盟 大分市民謡連盟
大分県三曲協会 大分謡曲協会
筑前琵琶大分旭会
おおいた洋舞連盟 淡窓伝光霊流大分詩道会
大分県長唄連盟 大分市民踊連盟

○実施期間

平成26年9月～平成26年11月

○実施予定校数

市内小・中学校23校



伝統芸能ふれあい教室

④ 生涯学習いきいき講演会

大分市社会教育振興大会と連携して講演会を実施し、市民の生涯学習を促進する。

○期日 平成26年11月16日(日)

場所 大分南部公民館

講師 地域活動者等

※県内の社会教育や地域づくりの分野で実績をあげている講師による講義等を通して、社会教育関係団体の活性化を図っている。

2 社会教育関係団体の育成

(1) 目標

- ① 青少年の健全育成の推進
- ② 地域におけるボランティア活動の推進

(2) 少年団体

団体名	会員数等	活動内容
大分市子ども会 育成連絡協議会	70単位会 4,157人	リーダー研修会 救急法講習会 緑化運動 陶芸教室 市子連の船
大分海洋少年団	1団 39人	洋上訓練 陸上訓練 奉仕活動

現況

平成25年度は、約2万3千人の子どもたちが子ども会に所属し、お見知り会、廃品回収、レクリエーション、餅つき大会等、それぞれの地域の特色のある活動や行事に参加した。子どもたちは集団活動を通して、社会の一員としての必要な知識や技能、態度を学ぶことができる。また、子ども会活動を支える地域住民、団体、学校の連携が図られることで、地域の絆が深まり、地域ぐるみでの子育ての推進が期待される。各地区公民館においては、「子ども会ジュニアリーダー育成事業」、「子ども会育成指導者研修会」等を実施し、子どもの健全な育成に寄与する子ども会活動への支援を行ない、その活性化を図っている。

(3) 女性団体

① 大分市地域婦人団体連合会

地域に根付いた活動を続けている。昭和25年4月10日設立以来、婦人会活動の活性化を図り、広い視野で時代の変化に対応しながら、健康に努め、学習・実践しながら心の通い合う地域づくりをめざしている。

② 大分市生活学校

昭和41年に組織され、環境問題・高齢者問題等地域に根ざした実践を続け、多くの成果を挙げている。

身近な生活課題を持ち調査研究・実地見学・対話集会などを軸に積極的な活動を進めている。

③ 大分市婦人学級連絡協議会

婦人学級、女性セミナー、その他女性グループ等で、生活上の課題や女性問題等を学習するとともにグループ間相互のネットワーク化及び地域に

根ざした活動の推進を図っている。

(4) P T A

① 大分市P T A連合会

大分市内小・中・特別支援学校の87団体をはじめ、大分大学教育福祉科学部附属小・中学校を含む89団体で組織され、専門部活動や研修が盛んである。

② 地区P T A協議会

中央地区、西部地区、南大分地区、滝尾・明野地区、城東・原川地区、鶴崎地区、東部・佐賀閑地区、大南地区、東植田地区、植田地区の10ブロックで組織され、地区ごとに課題別による分科会を中心に積極的に研修を進めている。

③ 基本方針

ア 行動スローガン

「自ら学び、考え、行動するP T A～子どもの成長とともに学ぶP T A活動～」

イ 重点目標

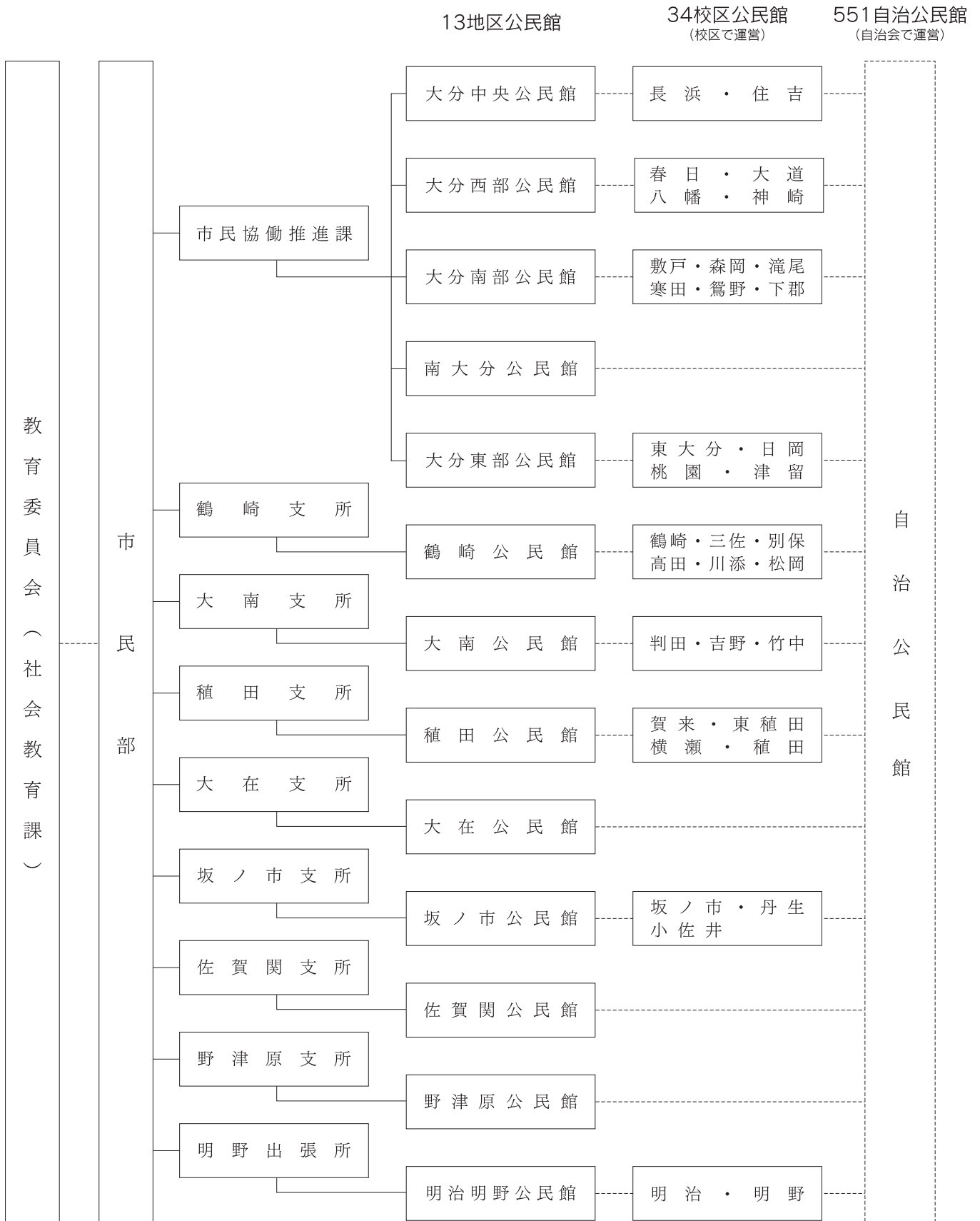
- (ア) 地区P T A協議会、単位P T Aとの連携を密にし、活動を活性化する。
- (イ) 各専門部は具体的な目標を掲げ、関係機関と連携・協力して活動する。
- (ウ) 教育環境の改善に努め、社会の変化に即したP T A活動を推進する。
- (エ) 深刻ないじめ・不登校・児童虐待問題等の早期発見・早期対応をはじめ、人権・同和問題についての研修を推進する。
- (オ) 大分市教育委員会をはじめ、関係機関・団体との連携・協議を密にする。

3 公民館

生涯学習機能を有する地区公民館に、市民部の地域まちづくり支援に関する事業などを加え、市民協働の地域まちづくりの一層の推進を図るため、平成21年度から地区公民館の管理運営を市民部が補助執行することとした。

公民館における生涯学習機能は、それぞれが有機的に結びつきながら、その役割を果たしている。また、市民部で進める「地域づくり」も学習と実践を通じて一体的かつ継続的に展開されるものであり、「生涯にわたって学び続ける」生涯学習と切り離して考えられるものでない。これからも社会教育課は、市民部（市民協働推進課）と連携をとりながら、公民館の生涯学習機能を引き続き支援していく。

大分市の公民館



地区公民館利用状況

※世帯数、人口は平成26年4月末現在

名称	住所	世帯数	人口	利用延べ人数					
				H20	H21	H22	H23	H24	H25
大分中央	〒870-0021 大分市府内町1-5-38 TEL: 097-538-0100 FAX: 097-538-2121 E-mail: tyuokomin@city.oita.oita.jp	19,950	37,789	96,460	97,407	97,323	100,486	102,735	104,158
大分西部	〒870-0819 大分市王子新町5番1号 TEL: 097-543-4938 FAX: 097-545-3159 E-mail: seibukomin@city.oita.oita.jp	20,704	45,042	116,459	90,791	87,427	90,963	73,260	88,417
大分南部	〒870-0946 大分市大字曲1113番地 TEL: 097-553-0055 FAX: 097-568-0046 E-mail: nanbukomin@city.oita.oita.jp	22,863	53,304	98,391	96,178	89,095	93,936	90,107	83,922
南大分	〒870-0855 大分市大字豊饒76番地の1 TEL: 097-544-6688 FAX: 097-544-6689 E-mail: minamikomin@city.oita.oita.jp	20,446	45,185	101,517	103,944	109,001	90,806	84,964	74,885
大分東部	〒870-0918 大分市日吉町3番1号 TEL: 097-556-8818 FAX: 097-556-8819 E-mail: tobukomin@city.oita.oita.jp	23,364	47,676	94,730	94,406	95,650	81,201	80,202	80,566
明治明野	〒870-0165 大分市明野北4丁目7番8号 TEL: 097-553-3838 FAX: 097-553-3849 E-mail: meimeikomin@city.oita.oita.jp	19,935	48,942	140,016	134,481	127,154	143,733	135,711	139,641
鶴崎	〒870-0103 大分市東鶴崎1丁目1番7号 TEL: 097-527-2671 FAX: 097-522-3280 E-mail: turusakikomin@city.oita.oita.jp	21,527	52,269	72,803	66,550	70,069	65,141	64,246	74,854
大南	〒879-7761 大分市中戸次4491-2 TEL: 097-597-0259 FAX: 097-597-6605 E-mail: dainankomin@city.oita.oita.jp	10,843	27,913	58,874	58,786	55,907	56,334	32,330	48,418
植田	〒870-1155 大分市大字玉沢789番地 TEL: 097-541-0017 FAX: 097-541-0014 E-mail: wasadakomin@city.oita.oita.jp	25,642	60,037	107,545	106,802	108,544	104,366	107,094	114,135
坂ノ市	〒870-0309 大分市坂ノ市西1丁目10番6号 TEL: 097-592-0735 FAX: 097-593-2908 E-mail: sakaitikomin@city.oita.oita.jp	7,446	18,144	67,006	62,370	57,975	60,140	60,287	65,350
大在	〒870-0268 大分市政所1丁目4番18号 TEL: 097-592-0304 FAX: 097-592-4256 E-mail: oozaikomin@city.oita.oita.jp	12,272	27,638	97,122	80,587	85,677	82,121	76,796	90,348
佐賀関	〒879-2201 大分市大字佐賀関1407番地の27 佐賀関市民センター内 TEL: 097-575-2557 FAX: 097-575-2595 E-mail: saganosekikomin@city.oita.oita.jp	4,724	9,872	31,458	54,855	44,799	36,212	41,563	31,463
野津原	〒870-1203 大分市大字野津原2885 TEL: 097-588-0043 FAX: 097-588-1550 E-mail: notuharukomin@city.oita.oita.jp	2,094	4,741	22,776	24,817	25,376	27,288	28,331	27,413
合計		211,810	478,552	1,105,157	1,071,974	1,053,997	1,032,727	977,626	1,023,570

(2) 公民館類似施設

① 校区公民館

市内61小学校区に34館あり、住民に密着した生涯学習機会の提供や地域づくりの拠点として、大いに活用されている。

② 自治公民館

市内に688の自治会があり、551の自治公民館がある（平成26年4月1日現在）。
 ※本庁地区の校区未定分は、それぞれ世帯数195、人口343を大分中央に加えています。
 ※鶴崎地区の校区未定分は、それぞれ世帯数160、人口207を鶴崎に加えています。
 ※植田地区の校区未定分は、それぞれ世帯数1143、人口2503を植田に加えています。

4 大分市情報学習センター



所在地 大分市大石町1丁目3組

電話 545-8616

FAX 545-5065

URL : <http://www.manabi-oita.jp/omc/>



(1) 施設の趣旨

大分市は、日本初のADSLサービス開始や「ケータイ甲子園」等の取組など、地方にありながら情報通信の世界で独自の文化を発信してきた。大分市情報学習センターは、大分市の情報学習の中核施設として、時代の要請や市民ニーズに応えながら情報学習の文化を発信している。

しかしながら、新しい情報端末の登場やインターネットサービスの充実等ICTの普及・発達は、快適で便利な生活をもたらす反面、ワンクリック詐欺や悪意のある書き込み等の社会問題を引き起こしており、市民が等しく安心安全にICTを活用できるように、情報モラルの向上に重点を置いた情報教育を推進していく必要が生じている。

そこで、本年度より、指定管理者制度を導入し、時代の変化に即した第2世代のICT講習として、情報モラル教育を中心に情報リテラシーの向上・情報格差軽減を目指し、「まなびの循環」を図りながら各種事業を充実させていく。

(2) 事業の重点

- ① 情報モラル・情報リテラシーの向上
 - ア 初心者向けICT講習の実施
 - イ ソーリンくんネット安心安全教室の実施
- ② 情報格差の軽減
 - ア 指定管理者による市民教室の開催
 - イ ITボランティア養成講座第12期の実施によるiの手メンバーの増員及びスキルアップ

- ウ ライブラリー業務の活性化
- エ インターネット体験コーナーの運営

- ③ 生涯学習情報の提供
 - ア 生涯学習指導者（人材情報）や生涯学習情報の内容の充実と管理の徹底
 - イ 動画配信コンテンツの拡充
- ④ その他
 - ア 施設の特性を生かした自主事業の実施

(3) 指定管理者制度の導入

- ① 目的

民間事業者の有するノウハウを活用することにより、市民サービスの向上と施設利用増を図る。
- ② 指定管理者

公益財団法人ハイパーネットワーク社会研究所
- ③ 指定期間

平成26年4月1日～平成29年3月31日

(4) 施設の特徴

昭和54年5月に「大分市視聴覚センター」として開所し、平成18年4月に現在の名称に変更され36年目を迎える。大分市南大分地区に位置し、敷地面積3,093㎡、延床面積2,2280㎡の鉄筋コンクリート造り地下1階地上2階建。大分市出身磯崎新氏による設計で、定員30名のPC室、定員350名でdts音響設備や250インチスクリーンを有し、防音機能があるAVホール、音楽練習や撮影・録画・編集・インターネット配信ができるスタジオ等を有し、大分市内の他施設にはない特徴的な施設。平成26年4月より有料貸館化を実施。

(5) 利用案内

- ① 開館時間

月～土 午前9時～午後10時
日 午前9時～午後5時
- ② 休館日

月曜日（祝・休日の振替は火曜日。ただし、第1週は火曜日）
国民の休日（その日が日曜日の場合は開館）
年末・年始（12月28日～1月4日）
- ③ 料金（設備使用料は別途）

区分	使用料(1時間につき)	摘要
AVホール	1,240円	1 使用時間に1時間未満の端数があるとき、又はその使用時間が1時間未満のときは、1時間とします。
スタジオ	830円	
マルチメディアルーム	210円	
情報サロン	100円	2 冷暖房期間中は、左記により算定した使用料の4割に相当する額（その額に10円未満の端数が生じたときは、これを切り捨てた額）を加算します。
研修室1	210円	
研修室2	100円	
研修室3	210円	
コンピュータ研修室	210円	

5 大分市関崎海星館

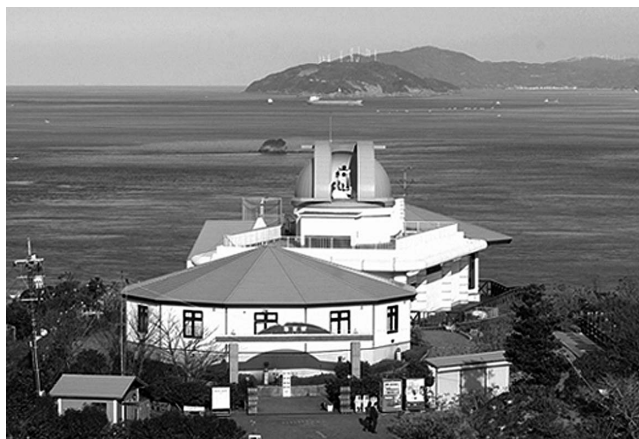
所在地 大分市大字佐賀関4057-419

電話 097-574-0100

FAX 097-574-0555

URL <http://www.kaiseikan.jp>

E-mail star@kaiseikan.jp



関崎海星館から豊後水道を望む

(1) 施設の趣旨

- ① 本館をとりまく大自然を背景に、市民に“ふれあいの場”を提供することにより、ゆとりとやすらぎを満喫することができ、生きがいにあふれた人生を創造することに寄与する。
- ② 本館の機能を活用した宇宙の観察や観測の場を提供することにより、宇宙の神秘に驚嘆し、天文に興味・関心をいただき、新たな体験と知識に基づいた心豊かな人生の創造に寄与する。

(2) 指定管理者制度の導入

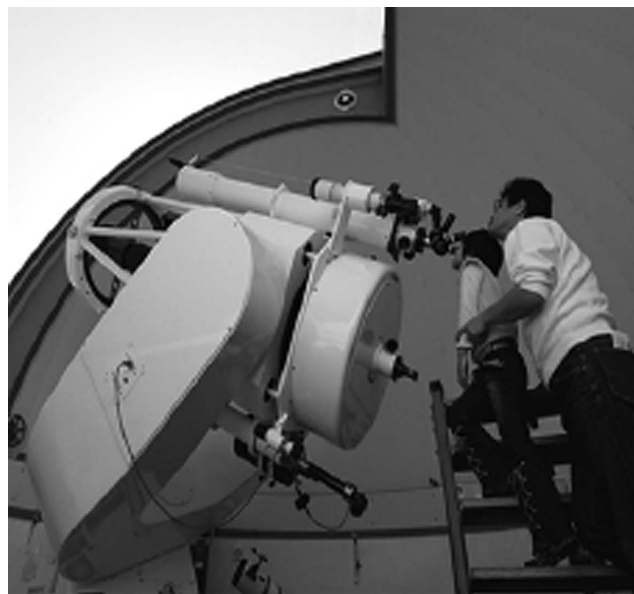
- ① 目的
民間事業者の有するノウハウを活用することにより、市民サービスの向上と入館者増を図る。
- ② 指定管理者
大分エージェンシー株式会社
- ③ 指定期間
平成26年4月1日～平成29年3月31日

(3) 施設の特徴

口径60cm、肉眼の7300倍の集光力を持つ海星館の望遠鏡で、月や惑星、果てしなく広がる宇宙の彼方の星雲・星団を心ゆくまでウォッチングできる。

お昼は、太陽観察専用望遠鏡で、迫力ある太陽プロミネンスや黒点の観察ができる。

また展望室からは、東は四国佐田岬、北は国東半島や姫島、遠くは山口県まで、視界300度のパノラマが堪能できる。



60cmニュートン・カセグレン式反射望遠鏡
(望遠鏡で天体観察をする親子)

(4) 利用案内

- ① 開館時間
月・水・木 午前10時～午後6時
金・土・日・祝日 午前10時～午後10時
夏休み期間(休館日なし) 午前10時～午後10時
- ② 休館日
火曜日(祝日の場合は一番近い平日)
年末、年始(12月29日～1月3日)
但し元日は初日の出観察会(6時～9時)を行います。
- ③ 料金
入館は無料。天体観測、アストロシアターは観覧料が必要。

観覧料	一般	420円
	高校生	210円
	中学生以下	無料
	障がい者	手帳をお持ちの方は全額免除

6 エスペランサ・コレジオ

所在地 大分市東鶴崎1丁目1番5号
 電話 522-3415
 FAX 522-3412



新校舎玄関

(1) 設置の趣旨

本校は、生涯学習の重要な分野である勤労青少年等の学びの場である。大分市在住か在勤・在学（高校生は除く）する人に「青春を豊かに価値あるものに」をモットーとして、組織的・計画的に多様な学習機会を提供し、その実現を図ろうとするものである。現在では勤労青少年を中心として職業能力向上や学校行事で青年の社会参加活動をサポートしている。

(2) 指導重点目標

- ① 豊かな人間性と青年としての主体性の確立
- ② 工業・商業・家政・資格取得・趣味のコースの充実発展
- ③ 自己目標を達成させるための国家・検定試験での資格取得に向けての指導の強化
- ④ ボランティア活動や差別をなくす運動月間、人権週間に向けた活動等を通したリーダーの育成と仲間づくりの推進

(3) 26年度教育計画

生涯学習の一般的内容	本校の具体的教育内容
①職業、家事に関する知識、技術の向上や資格取得に関する教育	○商業コース 日商3級、日商2級、建設業経理士2級 ○工業コース 二種電気工事士、一種電気工事士、電験三種 ○家政コース 調理A・B（和・洋・中華、菓子）、被服 ○資格取得コース 日商PC検定試験（データ活用、文書作成） 3級、社会保険労務士、CAD利用技術者 試験2級、行政書士、宅地建物取引主任者、 ファイナンシャル・プランニング技能士3 級・2級、カラーコーディネーター3級・ 2級、国内旅行業務取扱管理者、ボールペ ン字
②教養の向上、健康・情操の陶冶に関する教育	○趣味コース 書道、陶芸、ステップアップ英会話、ピラ ティス ○講演会（5月） 「言葉へのこだわり」 講師 OBS 大分放送 石川正史アナウンサー ○人権・同和問題講演会（12月）
③市民意識、社会連帯意識に関する教育	○ボランティア活動（地域貢献活動） 9月 ○歳末助け合い運動協賛 12月
④国際理解に関する教育	○国際理解（ステップアップ英会話）

(4) 平成26年度学生数（5月1日現在）

校時	区分	コース	人数
1校時	家政 資格取得	和洋裁	14
		F P 技能士 A	9
		ボールペン字	7
2校時	工業	電気 A	20
		電気 B	15
		簿記 A	11
		簿記 B	10
		服飾ソーイング	14
		調理 A	19
	商業	簿記 A	11
		簿記 B	10
		服飾ソーイング	14
		調理 A	19
		調理 B	19
		家政	19
2校時	資格取得	F P 技能士 B	17
		C A D	8
		行政書士	21
		宅建	19
		ワード	6
		カラーコーディネーター	11
		国内旅行業務取扱管理者	8
		社労士	24
		エクセル	11
		陶芸	13
		ステップアップ英会話	19
	趣味	書道	8
ピラティス		20	
全学生数			323



宅建コース

(5) 年度別試験合格者数

◆各種試験年度別合格者数（職業専門コース）

試験	二種電気工事士	一種電気工事士	電験三種	日商簿記3級	日商簿記2級	全商簿記1級	建設業経理士2級
S 43～H22年 合格者数	348	138	三種25 理論40 電力30 機械28 法規37	447	229	1級139 会計149 原計147	94
H23	5	7	理論2	13	9	1級5 会計5 原計5	8
H24	4	3	理論5 電力3	6	8	1級7 会計8 原計7	5
H25	3	2	三種1 科目合格6	7	7		8

◆各種試験年度別合格者数（趣味コース）

試験	T O E I C	術者試験2級	C A D 利用技	験3級(文書)	日商PC検定試	験3級(データ)	日商PC検定試	F P 技能士	インテリアカ	引地建物取	宅建	華道	
S 43～H22年 合格者数	701～ 601～700 501～600 300～500	5 1 13 11	15		17		2級 3 3級 27	3 2	2	3		高等科 入門初等科	2 5 6
H23	501～600 401～500	2 4	3		4		2級 3 3級 10	3 1	0	0		中等科 入門初等科	3 3 3
H24	501～600 301～400	2 1	3	8	5		2級 3 3級 16	0	0	0		高等科 入門初等科	2 7 1
H25	501～600 301～400	1 1	1	6	7		2級 2 3級 13	0	0	0		中等科 入門初等科	5 1 1

7 河原内陶芸楽習館

所在地 大分市大字河原内3863番地の2
 電話 596-1070
 FAX 596-1077



(1) 施設の趣旨

初歩から本格的な陶芸技術の習得まで、専門スタッフの指導により、市民の幅広い学習需要に応えるとともに、陶芸を通じて地域の活性化や文化の振興を図り、新たな文化ゾーンの創造をめざす。

(2) 施設の概要

構造	木造平屋建
延床面積	126㎡
登り窯	1基 (7.5㎡)
灯油窯	1基 (0.5㎡)
電気窯	2基 (1.9㎡・0.4㎡)
電動ろくろ	6台
作業台	5台

(3) 講座

① 定期講座 (平成26年5月～平成27年3月まで)

ア 短期入門コース (年3回各10回、16人)

…日曜日午後1時～4時

イ 通年入門コース (全40回)

Aコース (10人) …水曜日午後1時～4時

Bコース (16人) …土曜日午後1時～4時

Cコース (16人) …日曜日午前9時～正午

ウ 経験者コース (全40回)

Aコース (16人) …水曜日午前9時～正午

Bコース (16人) …土曜日午前9時～正午

エ 電動ろくろコース (6人、全40回)

…水曜日午後1時～4時

② 体験学習講座 (要予約)

費用…1人1回520円

実施日…原則火曜日、金曜日

対象…5人以上30人程度までの団体



講座の様子

(4) 利用案内

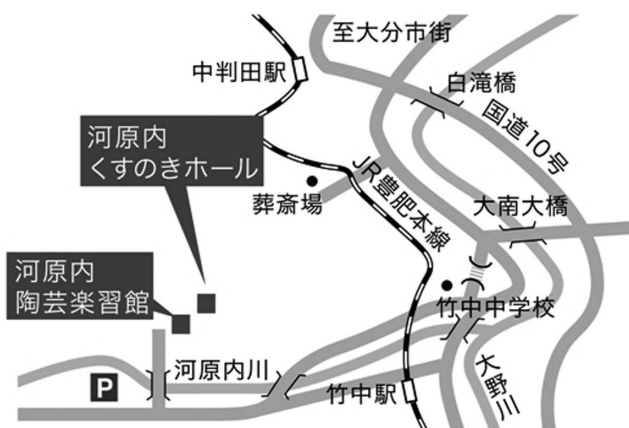
開館時間 午前9時～午後5時

休館日

- ・月曜日・木曜日 (ただし、窯焚き等により変更する場合有)
- ・年末年始 (12月29日～1月3日)



陶芸祭



8. 大分市民図書館

本館所在地	大分市金池南1丁目5番1号 電話 097-576-8241 FAX 097-544-5615
分館所在地	大分市府内町1丁目5番38号 電話 097-538-3500 FAX 097-538-3744



市民図書館2階フロアー

(1) 基本方針

- ① 市民ニーズに、応えるため様々な資料の収集と蔵書の充実をめざす。
- ② 図書館の利用促進を図る。
- ③ きめ細かな図書館サービスの充実をめざす。
- ④ 事業を中心とした図書館活動の充実をめざす。

(2) あゆみ

昭和61年6月	コンパルホール市民図書館オープン 大分地域広域市町村圏（野津原町・挾間町・庄内町・湯布院町、佐賀関町）へ配本開始
平成6年2月	ひまわりコーナー（視聴覚障がい者・高齢者）オープン
平成8年7月	図書館法に基づく図書館として整備、「大分市民図書館」となる
平成14年3月	インターネット予約受付開始
平成18年3月	子どもの読書活動推進計画策定
平成19年4月	文部科学大臣賞を受ける
平成20年4月	移動図書館車運行廃止 新着図書お知らせサービス、Eメールサービス開始 校区公民館での予約図書受け取りサービス開始
平成21年2月	図書館ボランティア（図書の配架・書架整理・修理、OPACの操作案

平成25年4月	内等）開始 窓口業務委託開始
平成25年7月	ホルトホール大分内に新館を開設し、本館とし、コンパルホール内図書館を分館に位置付ける I C連携サービス開始（自動貸出機・自動返却機・自動出納閉架書庫導入）

(3) 利用案内

- ① 開館時間及び休館日
開館時間 午前9時～午後9時
休館日 毎月第2・第4月曜日
（祝日の場合は、翌日以降直近の平日）
年未年始（12月28日～1月4日）
蔵書点検のための特別整理期間
- ② 図書の貸出
個人貸出対象 大分市・由布市に在住する者
大分市に通勤・通学する者
貸出冊数 一人10冊以内
貸出期間 15日以内
団体貸出対象 大分市に所在する、5名以上の構成員である団体
貸出冊数 1回に200冊以内
貸出期間 3ヶ月以内
- ③ ホームページ
利用内容 図書館案内（利用方法等）
蔵書検索（新着図書・インターネット予約）
お知らせ（行事案内等）
アドレス <http://www.library.city.oita.oita.jp/>

(4) 利用状況 平成25年度分

総利用者数	1,013,565
貸出冊数	1,171,794
貸出者数	314,874

(5) 平成26年度事業計画

- ① 子どもの読書週間事業
 - ア 西日本読書感想画コンクール優秀作品展
日時 4月23日（水）～5月11日（日）
場所 市民図書館コンパルホール分館
内容 西日本読書感想画コンクールにおける小中高校生の優秀作品の展示
展示数 16点
 - イ おはなし会
日時 5月11日（日）
午後1時～午後4時

場 所 市民図書館 本館2階 おはなしの
へや

出 演 市民図書館読みきかせボランティア
内 容 ボランティアによるおはなし会

ウ 図書館利用拡大標語募集

募集期間 4月15日(火)～5月11日(日)

テ ー マ 「図書館へ行こう！」

対 象 市内の小学生・中学生

エ 本のフリーマーケット

日 時 5月11日(日)

午前10時、午後3時

場 所 ホルトホール西側 芝生広場

内 容 市民が持ち寄った書籍のフリーマー
ケット

② 大分市民図書館開館1周年事業

ア エッセイコンテスト

募集期間 7月20日(日)～9月20日(土)

テ ー マ 「わたしと大分市民図書館」

対 象 市民図書館を利用している中学生
以上の方

イ 子ども読書推進フェスティバル

日 時 8月9日(土)

午前の部 10時から

午後の部 13時30分から

内 容 午前の部 子どもたちへの読み聞かせ
午後の部 読み聞かせを行う市民への講座

③ 夏休み企画

ア 図書館探検ツアー

イ 知ろうわくわく本の旅

ウ 「調べ学習」コンクール受賞作品展

④ 第26回読書週間事業

ア 文化講演会：林家木久扇

内 容 林家木久扇氏とその一門の落語会

イ 図書館川柳

内 容 図書館の本を教科書として川柳を募
集

ウ 初心者への読み聞かせ(紙芝居を含む)

内 容 学校や幼稚園で、読み聞かせを行お
うとする初心者に対して読み聞かせ
講習を行う

⑤ 図書館独自事業

ア 環境月間への取組み

イ 阪神淡路大震災20年目を迎えて

ウ 朗読会

エ ホルトホール大分内の各機関との連携する事
業企画

芸術文化

1 芸術・文化振興

○主な事業

① 第40回大分市民音楽祭

平素から音楽活動を行っている団体に発表と鑑賞の機会を提供し潤いと安らぎのある市民生活を実現するために大分市民音楽祭を開催する。

実施日 平成27年2月22日(日)

場所 ホルトホール大分 大ホール

昨年度実績

実施日 平成26年2月23日(日)

場所 ホルトホール大分 大ホール

出演団体数 17団体

出演者数 246人

入場者数 1,025人



大分市民音楽祭

② 第21回大分市芸能まわり舞台

芸能活動に取り組む市民に、発表と鑑賞の機会を提供することにより、伝統文化を継承し多様で豊かな文化を創造する市民の育成をめざすとともに参加団体相互の情報交換と親睦を図る。

実施日 平成27年2月8日(日)

場所 ホルトホール大分 大ホール

昨年度実績

実施日 平成26年2月2日(日)

場所 ホルトホール大分 大ホール

出演団体数 10団体・子ども舞台

入場者数 1,570人



芸能まわり舞台

③ 第49回大分市美術展

美術の各分野における市民の創作活動を促進し、発表と鑑賞の機会を提供することによって、多様で豊かな文化を創造する市民の育成をめざす。

会期 平成27年3月6日(金)～3月29日(日)

場所 大分市美術館

昨年度(25年度)実績

会期 平成26年2月28日(金)～3月23日(日)

場所 大分市美術館

出品数 469点



市美展

2 文化財

(1) 平成25年度文化財主要事業

文化財は、郷土の先人たちが営々として築き上げ、また守り育ててきた貴重な文化遺産である。私たちは身近な郷土の文化財をとおして、先人たちのすぐれた生きざまを学びとり、あるいは環境のたくみな利用法に接して、私たちの生活文化をより豊かなものにすることができる。その保護・保存と活用は、先人への敬愛の念と自然への畏敬の態度を養う原点でもあり、そしてこれの子孫への継承は、私たちの負うべき責務の一つでもある。

本市では、文化財保護法の主旨にのっとり、文化財の保護・保存と活用を図るために調査・保存・指定・管理・公開等の事業を推進しながら「文化財を活かした」都市づくりを展開している。

① 埋蔵文化財発掘調査

駅周辺総合整備事業、区画整理事業、宅地造成事業など公共・民間の各種開発等にもなう事前審査や発掘調査を実施。遺跡の確認、記録保存、現状保存等の措置を講じている。

埋蔵文化財にかかる、平成25年度の調査成果は次表のとおりである。

	遺跡名・回数	時代
1	中世大友府内町跡101次	戦国
2	中世大友府内町跡102次	戦国
3	鶴崎御茶屋跡 3 次	近世
4	猪野遺跡 6 次	弥生
5	中世大友府内町跡103次	戦国
6	大友氏館跡29次	戦国
7	米良草遺跡 1 次	奈良
8	横尾遺跡150次	中世
9	横尾遺跡151次	近世
10	羽田遺跡12次	弥生
11	横尾遺跡152次	不明
12	古国府遺跡群19次	弥生・古墳
13	上野遺跡群17次	奈良・平安
14	中世大友府内町跡104次	戦国
15	柞原八幡宮遺跡群 1 次	中世・近世
16	米竹遺跡 9 次	弥生
17	米竹遺跡10次	弥生
18	府内城・城下町24次	近世
19	米竹遺跡11次	弥生
20	城原・里遺跡15次	弥生
21	城原・里遺跡16次	古墳
22	大友氏館跡30次	戦国

② 文化財保存整備事業

ア 文化財保存修理事業

(ア) 国指定史跡「大分元町石仏」保存整備事業
事業者 大分市

大分元町石仏環境調査及び保存整備実施設計の策定。石仏本体の脱塩処理を実施した。

(イ) 国指定重要文化財柞原八幡宮

防災設備設置事業

事業者 宗教法人 柞原八幡宮

自動火災報知機、放水銃等防災設備設置した。

(ウ) 国指定重要文化財後藤家住宅管理事業

事業者 後藤タケコ

平成25年3月上旬の強風によって、屋根棟部分の竹および杉皮が脱落。平成26年3月に棟巻工事（鉾竹・杉皮交換）を実施。

(エ) 県指定有形文化財 教尊寺「経蔵・輪蔵」

保存修理事業

事業者 宗教法人 教尊寺

5ヶ年事業の最終年度を迎え、防災設備設置等を実施。輪蔵の経櫃取付と彩色工事

(オ) 県指定有形文化財 早吸日女神社「総門」

保存修理事業

事業者 宗教法人 早吸日女神社

劣化塗装部分除去し塗装。

(カ) 県指定史跡府内城跡宗門櫓保存整備事業

事業者 大分市

北西隅瓦の崩落のため平成24年度応急措置を行っていた府内城宗門櫓について、「現況調査」を行い、崩落部分の部分修理を内容とする「保存改修設計」を行った。

(キ) 市指定史跡「大友頼泰墓」環境整備

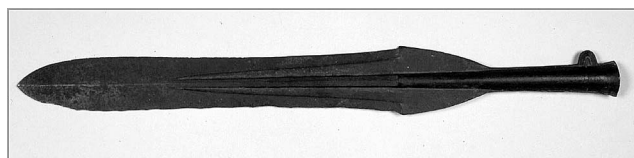
事業者 大分市

見学者のため、参道整備・周囲環境整備・駐車場整備を実施した。

イ 文化財の新規指定（平成25年度）

市指定有形文化財

「伝名辺山谷出土銅矛」



③ 文化財愛護活動

郷土の文化財に愛着をもち、研さんを深めながら保護、継承等に努力し、地域づくりへの貢献を目的としている以下の各団体に指導・助成を行っている。

団		体		名	
愛護少年団	丑	殿	愛護団体	大在地区文化財同好会	
	常	行		坂ノ市地区郷土史愛好会	
	国	分		大南地区文化財同好会	
	宮	苑		鶴崎地区文化財研究会	
	森	岡			
本	神	崎			

(2) 各種委員会の開催

① 大分市文化財保護審議会

大分市文化財保護審議会条例により設置。文化財の保存及び活用に関する重要事項について調査、審議することを目的とする。年2回開催。

平成25年度は、文化財行政の報告および計画、市指定文化財の指定基準および指定について審議した。

② 高崎山管理委員会

国指定天然記念物「高崎山の猿生息地」の適正管理を行い、高崎山全体により適正な保存管理運営を行なうことを目的とする。

平成25年度は、高崎山ニホンザル個体数適正化事業について協議した。

③ おおいた地域伝統文化応援事業選考委員会

大分市内に守り伝えられてきた伝統文化の継承・再興及び発展を通じ、世代間の交流の増進や地域の活性化を図ることを目的とする。

平成25年度は、5月17日（金）に選考委員会を開催、7団体に助成を行なった。

④ 大分元町石仏調査委員会

4回の調査委員会を開催し、環境調査の内容について協議を行った。

(3) 普及・愛護の啓発活動

① 大友氏遺跡情報発信事業

ア キリシタン・南蛮文化交流協定

「キリシタン・南蛮文化交流協定協議会」を立ち上げ、設立6市長合同記者発表を平成26年2月12日に実施。

イ 大分市・上智大学連携講座

平成24年度に上智大学において開講した公開講座を大分市でも実施した。

平成25年9月から12月の間に全8回開催。

参加者1178名

ウ 大分市誕生100年記念事業「南蛮文化国際フォーラム」の開催

大友宗麟公や豊後府内が海外からどのように評価されていたかという視点で、講演やパネルディスカッションを行った。

平成25年8月10日（土）開催1493人参加

エ 「大友宗麟」副読本活用

大友宗麟の副読本を市内の全小学校（60校）に配布。6年社会科で副読本を活用した授業を実施し、郷土大分の歴史に関する学習を行った。

オ 「大友氏遺跡フェスタ2013」

9月29日に大分銀行赤レンガ館、10月5・6日に大友氏遺跡と城址公園において開催。

カ 「宗麟公まつり」における「伝統芸能フェスティバル」の開催

11月9・10日、大分いこいの道広場において行われた「宗麟公まつり」において「伝統芸能フェスティバル」を開催。

キ 市民ボランティアの活動

おおいた応援隊「大友歴史保存会」が主体となって、前述の宗麟公まつりでは、「ムシカの郷の観月祭と大茶会」を行った。

ク 市民意見交換会

「知ろう！語ろう！大友氏歴史公園」

大友氏歴史公園の整備・活用にあたって、参加者と意見交換を行う。

平成26年1月18日に、ホルトホール大分において「市民意見交換会」を開催

ケ 戦国時代三都市講演会

大友氏に関係の深い博多・山口と府内・臼杵の共通点や相違点を検証。

平成26年2月8日と3月1日赤レンガ館において開催。

② 府内城下町散策ルートマップの製作

市民の意見を反映させた府内城下町散策のモデルルートの策定、マップの作成を行った。

発行日 平成26年2月21日

発行部数 5万部

③ 史跡等及び埋蔵文化財公開活用事業

文化財保存活用センター施設展示室の設備を整え、大分市全域の文化財や史跡の案内板を製作し、5ヶ所の文化施設内に設置した。また、広報誌の発行と配布（20,000部）市内に残る貴重な史跡や遺跡を紹介するために、広報誌「文化財だより」を作成。

④ 文化財防火デーに係る防火訓練の実施

昭和24年1月26日に法隆寺金堂壁画が焼損したため、この日を文化財防火デーと定め、文化財を火災、地震その他の災害から守るため、文化財防火訓練を展開し、文化財愛護思想の高揚を図る。

平成25年度は、1月23日に県指定有形文化財「教尊寺」で、地元自治会の協力を得て、大分東消防署佐賀関分署と共同で通報訓練、初期消火訓練、放水訓練を行った。参加者47名



文化財防火訓練「教尊寺」

(4) 収蔵・公開施設

施設名	毛利空桑遺品館								
所在地	〒870-0101 大分市鶴崎381番地の1								
電 話	097-521-4893								
休館日	毎週月曜日（月曜日が祝日の場合翌日） 但し毎月第1月曜日は開館し翌日休館 年末年始（12/28～1/4）								
概 要	<p>鶴崎在住の肥後藩士。儒者、教育家として家塾知来館・郷校成美館などで子弟を教育し、また勤皇家としても活動した毛利空桑の偉業をしのぶため、彼の遺品を収蔵、展示したものである。居宅天勝堂と知来館に隣接する。昭和60年改築。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td colspan="2">平成25年度入館者数</td> </tr> <tr> <td>大 人</td> <td>5,417人</td> </tr> <tr> <td>小 人</td> <td>379人</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>5,796人</td> </tr> </table>	平成25年度入館者数		大 人	5,417人	小 人	379人	合 計	5,796人
平成25年度入館者数									
大 人	5,417人								
小 人	379人								
合 計	5,796人								

施設名	池見家住宅								
所在地	〒870-0315 大分市大字佐野 佐野植物公園内								
電 話	なし（問合せは文化財課へ）								
休館日	毎週月曜日（月曜日が祝日の場合翌日） 年末年始（12/28～1/3）								
概 要	<p>江戸時代、原村・久土村を統轄する臼杵藩丹生原組の庄屋を勤めた池見家の邸宅で、市内では最古の民家として歴史的な価値を持つものであり、また、普通の民家とは違って庄屋住宅としての構造をよく伝えた建物で、建築史の上からも注目される。平成3年佐野植物公園内に移築復元。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td colspan="2">平成25年度入館者数</td> </tr> <tr> <td>大 人</td> <td>4,568人</td> </tr> <tr> <td>小 人</td> <td>2,095人</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>6,663人</td> </tr> </table>	平成25年度入館者数		大 人	4,568人	小 人	2,095人	合 計	6,663人
平成25年度入館者数									
大 人	4,568人								
小 人	2,095人								
合 計	6,663人								

施設名	海部古墳資料館										
所在地	〒870-0303 大分市大字里646番地の1										
電 話	097-524-2300	FAX	097-524-2301								
休館日	毎週月曜日（月曜日が祝日の場合翌日） 但し毎月第1月曜日は開館し翌日休館 年末年始（12/28～1/4）										
概 要	<p>国指定史跡「亀塚古墳」のガイダンス施設として広く古墳文化を案内する施設。展示室には、実物資料や複製品のほか、大型ジオラマ、市内の古墳復元模型を展示し、楽しみながら学べる資料館です。平成12年4月開館。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td colspan="2">平成25年度入館者数</td> </tr> <tr> <td>団 体</td> <td>4,161人</td> </tr> <tr> <td>個 人</td> <td>12,694人</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>16,855人</td> </tr> </table>			平成25年度入館者数		団 体	4,161人	個 人	12,694人	合 計	16,855人
平成25年度入館者数											
団 体	4,161人										
個 人	12,694人										
合 計	16,855人										

施設名	大友氏遺跡体験学習館										
所在地	〒870-0843 大分市大字大分4257番地の1										
電 話	097-544-5011	FAX	097-544-5011								
休館日	毎週月曜日（月曜日が祝日の場合翌日） 但し毎月第1月曜日は開館し翌日休館 祝日の翌日（土・日曜日の場合開館） 年末年始（12/28～1/4）										
概 要	<p>国指定史跡「大友氏遺跡」の内容と発掘調査への理解を深めてもらうために、設置した施設。調べ学習の資料や、体験学習のメニューを揃え、研修室では、40名が活動を行える。平成20年4月開館。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td colspan="2">平成25年度入館者数</td> </tr> <tr> <td>大 人</td> <td>8,069人</td> </tr> <tr> <td>小 人</td> <td>1,782人</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>9,861人</td> </tr> </table>			平成25年度入館者数		大 人	8,069人	小 人	1,782人	合 計	9,861人
平成25年度入館者数											
大 人	8,069人										
小 人	1,782人										
合 計	9,861人										

(5) 指定・選択文化財

平成25年4月1日現在

① 国指定

ア 重要文化財

名称または物件	所在地	所有者または 管理団体	指定年月日	摘 要	参 考
太 刀	八 幡	柞原八幡宮	昭25.8.29	銘 国宗 長さ 75.8cm	鎌倉時代
太 刀	”	”	”	銘 源国(以下一字並年号不明) 長さ 108cm	”
薙 刀 直 し 刀	”	”	”	銘 表「国重八幡大菩薩」裏「天満大自在天神」	鎌倉時代末期～南北朝時代
銅 造 仏 像	”	”	”	社伝 阿弥陀如来立像金剛仏 重さ11.25kg 像高30.3cm	白鳳時代
木造普賢延命菩薩坐像	”	大 山 寺	昭50.6.12	榧材 像高 87.7cm	平安時代
後 藤 家 住 宅	柞ヶ原	個人所有	昭50.6.23	18世紀中頃の庄屋の母屋 寄棟造り 茅葺	江戸時代
白壇塗浅葱系威腹巻 鬼・天袖・小具足付	八 幡	柞原八幡宮	昭55.6.6	胴高 32.3cm 草摺高 28.5cm 兜鉢高 18.0cm	室町時代末期
木造大日如来坐像	上野丘	金剛宝戒寺	平3.6.21	文保2(1318)康俊作 檜材寄木造 像高 303.8cm	鎌倉時代
柞原八幡宮文書	八 幡	柞原八幡宮	”	柞原宮領関係史料(213通) 元和7年	平安・鎌倉・南北朝・室町・江戸
帆足家伝来資料 田能村竹田関	美術館	大 分 市	平6.6.28	紙本墨画淡彩花卉図外25点	江戸時代
柞原八幡宮	八 幡	柞原八幡宮	平23.6.20	本殿・東宝殿・西宝殿・申殿・拜殿・楼門・東回廊・西回廊・ 西門・南大門の10棟	江戸～明治

イ 史跡

豊後国分寺跡	国 分	大 分 市	昭8.2.28	国分僧寺追加指定(昭58.9.8 昭61.5.28)	奈良時代
大分元町石仏	元 町	”	昭9.1.22	日羅または仁聞の作と伝えられる 保存修理 昭46,52,53,61年以降	平安時代
高瀬石仏	高 瀬	”	”	石窟を彫り込み奥壁に東を向いて彫られる	平安～鎌倉時代
千代丸古墳	宮 苑	”	昭9.5.1	装飾古墳 横穴式石室	古墳時代後期
築山古墳	本神崎	八幡神社	昭11.9.3	前方後円墳 箱式石棺	古墳時代中期
古宮古墳	三 芳	大 分 市	昭58.5.11	石棺式石室墳 九州では他に例なし	終末期古墳(7世紀)
亀塚古墳	里	”	平8.3.28	前方後円墳 全長約116m	古墳時代中期
大友氏館跡	顕 徳	”	平13.8.13	九州六国を支配した大友宗麟を全盛期とする戦国大名・大友氏の拠点方二町(200m四方)	戦国時代
横尾貝塚	横 尾	”	平21.2.12	縄文時代の集落の移り変わりが復元できる。縄文時代 からの地形と自然がよく残されている。	縄文時代

ウ 天然記念物

柞原八幡宮のクス	八 幡	柞原八幡宮	大11.3.8	自生のクス 樹高約30m 幹囲約18.5m	
高崎山のサル生息地	神 崎	大 分 市	昭28.11.14	都市近郊における日本猿の自然的集団	
オオサンショウウオ	神 崎	(株)マリーンス パーク	昭27.3.29	広島市安佐動物公園より譲渡	特別天然記念物

エ 無形民俗文化財(選択)

鶴 崎 踊	鶴 崎	鶴崎おどり会 鶴保	昭61.12.17	記録保存の措置を講ずべきものとして選択	
-------	-----	--------------	-----------	---------------------	--

オ 登録文化財

大分銀行赤レンガ館(旧二十三銀行本店・旧府内会館)	府 内 町	(株)大分銀行	平8.12.20	鉄筋コンクリート造2階建 スレート及び瓦棒葺	大正2年(1913)
太田缶詰工場主屋	白 木	個人所有	平11.6.7	木造2階建 寄棟造 洋風の玄関特徴 接客用座敷や和室の居住部分と工場事務室併設	明治39年(1908)
太田缶詰工場土蔵	”	”	平11.6.7	切妻造の2階建て 外壁漆喰仕上げ	”
太田缶詰工場石倉	”	”	平11.6.7	外壁周りを石造 軒周り漆喰仕上げ 正面左右に2つ出入り口があるのが特徴	大正期
荻本家住宅主屋	坂ノ市	個人所有	平17.7.12	木造平屋建一部二階建 瓦葺建築面積244㎡	江戸末期
帆足家分家住宅主屋「松石不老館」	中戸次	個人所有	平17.11.10	入母屋造、棧瓦葺、木造2階建 通り土間をもつ商家建築の形式	明治39年(1908)
帆足家分家住宅敷「松石不老館」新座敷	”	”	”	寄棟造、棧瓦葺、木造平屋建 南側に広縁をとり中庭を望む 門及び塀は棧瓦屋根	明治中期
帆足家分家住宅蔵「松石不老館」道具蔵	”	”	”	切妻造、棧瓦葺、土蔵造2階建 切石積みの上に建つ海風壁	”
帆足家分家住宅蔵「松石不老館」質蔵	”	”	”	切妻造、棧瓦葺、土蔵造2階建 切石積みの上に建つ海風壁 棧瓦屋根の板塀及び門	”
帆足家分家住宅「松石不老館」湯殿及び風呂	”	”	”	湯殿を南北棟、風呂を東西棟とし、両棟が接して建つ 寄棟及び入母屋の屋根、共に棧瓦葺	”
帆足家分家住宅「松石不老館」井戸上屋	”	”	”	切石積みの基壇の上に四方に柱を立て、切妻造、棧瓦葺 切石を長方形の井桁に組む	”

名称または物件	所在地	所有者または 管理団体	指定年月日	摘 要	参 考
帆「足家分家住宅蔵」 「松石不老館」穀物	〃	〃	〃	切妻造、棧瓦葺、土蔵造2階建 引戸口2箇所 全長に吹き放ちの下屋 切石積みの上に建つ	明治22年
帆「足家分家住宅蔵」 「松石不老館」味噌	〃	〃	〃	切妻造、棧瓦葺、木造平屋建 下屋北側2間半分を壁で囲む 切石積みの上に建つ	〃
帆「足家分家住宅蔵」 「松石不老館」裏二階	〃	〃	〃	寄棟 棧瓦葺木造2階建 裏木戸中央に1間幅の観音開きの木戸口	明治中期
帆「足家分家住宅蔵」 「松石不老館」住	〃	〃	〃	間口は2.7m、棟門の形式 棧瓦葺、木造両脇に塀を続け、門脇に潜戸を設ける	〃
帆「足家分家住宅蔵」 「松石不老館」住	〃	〃	〃	切石積みの上に建ち、腰を下見板張り、上部を真壁造、漆喰塗り2箇所格子窓、棧瓦葺屋根	〃
帆「足家本館」家住宅 「足富家本館」家住宅	中戸次	個人所有	平18.11.29	木造二階建 一部平屋 入母屋造 棧瓦葺 南側中央式台玄関を設け 西側に一段高い座敷	慶応元年(1865年)
帆「足家本館」家住宅 「足富家本館」家住宅	〃	〃	〃	土蔵造二階建 切妻造 棧瓦葺 一階2室二階1室外壁漆喰ぬり腰を海鼠壁	大正期
帆「足家本館」家住宅 「足富家本館」家住宅	〃	〃	〃	土蔵造二階建 切妻造 棧瓦葺 一階2室二階1室外壁漆喰ぬり腰を海鼠壁	大正5年頃
帆「足家本館」家住宅 「足富家本館」家住宅	〃	〃	〃	木造二階建 寄棟造棧瓦葺 南側に洋室 東側に店舗を付属 モルタル壁 石造風	大正5年(1916)
帆「足家本館」家住宅 「足富家本館」家住宅	〃	〃	〃	木造平屋建 寄棟造 棧瓦葺 南側に廊下 北側中央に八畳座敷 書院風のつくり	昭和12年(1937)
帆「足家本館」家住宅 「足富家本館」家住宅	〃	〃	〃	質蔵と洋館の間に建つ 二間幅の棟門 木造 切妻造 棧瓦葺 両脇に袖塀	江戸末期
帆「足家本館」家住宅 「足富家本館」家住宅	〃	〃	〃	主屋式台玄関の西側 間口一間 木造腕木門 切妻造 棧瓦葺 両脇に袖壁	江戸末期
帆「足家本館」家住宅 「足富家本館」家住宅	〃	〃	〃	主屋南側の庭の南側と西側を開き、質蔵北西隅から宝蔵南まで延びる。南東隅に腕木門	大正期
浄土寺本堂	王子西町	浄土寺	平20.10.23	木造平屋建 入母屋造 本瓦葺 大規模な七間堂	嘉永2(1849)
浄土寺庫裏	〃	〃	〃	木造2階建 寄棟造妻入棧瓦葺 床つきの座敷・奥座敷	江戸後期・末期改修
浄土寺玄関及び渡廊下	〃	〃	〃	木造平屋建 本堂と庫裏を繋ぐ 入母屋屋根の玄関	江戸末期
浄土寺大弁才天石宮	〃	〃	〃	石造 庫裏の西北 庭園内に建つ 一間社流造	明治44年(1911)
浄土寺一伯公廟	〃	〃	〃	木造平屋建 入母屋造妻入棧瓦葺 松平忠直の墓碑を安置する	江戸後期 大正14・昭和49移築
浄土寺表門	〃	〃	〃	木造 左右袖塀付 本堂正面に建つ四脚門	明治後期 昭和26改修49移築
浄土寺北門	〃	〃	〃	木造 瓦葺 柱上に皿斗を置き、その上に台輪をまわす	大正14年(1925) 昭和49年移築
植木家住宅主屋	王子中町	個人所有	平22.5.20	木造2階建入母屋造 1階に出格子彫刻入持送り 市内中心部に残る数少ない商家	安政元年(1854)頃
植木家住宅離れ	〃	〃	〃	入母屋造棧瓦葺 床・違棚・書院を構え意匠に凝る	昭和4年(1929)
植木家住宅離れ控えの間	〃	〃	〃	庇の意匠が数寄屋風 渡り廊下が付随する	昭和4年(1929)

② 県指定

ア 有形文化財

柞原八幡宮文書附絵図	八幡	柞原八幡宮	昭35.3.22	絵図のみ	江戸時代
八幡宇佐宮御託宣集附裏書	〃	〃	〃	宇佐神宮に関する記録16巻と裏書2からなる文明2年(1470)	室町時代
詫摩文集書	北	個人所有	〃	合計11巻 286点の文書 嘉応元年(1169)～慶長16年(1611)	平安時代末期～江戸時代初期
都甲文書	生石	個人所有	〃	合計4巻 90通	平安～江戸時代
刀	野津原	個人所有	昭40.3.9	銘 貞行 応永時代	室町時代前半
刀	府内町	個人所有	昭43.3.29	銘 平鎮教 長さ 81.6cm	戦国時代(永禄年間)
木造不動明王坐像	上野丘	金剛宝戒寺	昭44.3.22	檜材 寄木造 像高 86.3cm	平安時代後期
木造不動明王立像	八幡	柞原八幡宮	昭45.3.31	〃 〃 像高 78.8cm	鎌倉時代末期～南北朝時代初期
木造女神形坐像	〃	〃	〃	樟材 一木造 像高 39.5cm	平安時代後期
木造菩薩形坐像	〃	〃	〃	〃 〃 像高 46.6cm	〃
木造祖師形坐像	〃	〃	〃	〃 〃 像高 54.8cm	平安時代末期
板彫多聞天立像	〃	〃	〃	〃 〃 像高 78.4cm	鎌倉時代
板彫不動明王立像	〃	〃	〃	〃 〃 像高 76.9cm	〃
紙本著色由原八幡宮 縁起絵巻附極書二通	〃	〃	〃	絵 土佐光茂詞 青蓮院宮尊鎮法親王	室町時代
紺紙金泥増老阿含経	〃	〃	〃	11紙 縦34cm、横64.2cm 文和4年(1355)に尼法忍により施入	平安時代末期
山水蒔絵縁起絵巻納箱	〃	〃	〃	銘 元和八年中川秀征(岡藩2代藩主)寄進	江戸時代初期
紙本著色既図六曲屏風一双	上野丘	円寿寺	昭46.3.23	土佐派の画風春隻と秋隻(各)150.0×52.5cm	江戸時代中期
絹本著色柿本人磨呂	〃	〃	〃	土佐信実筆の墨書あり 縦34.5cm 横37.5cm	鎌倉時代後期
刀	横尾	個人所有	昭49.3.19	銘 藤原統行 平成16年6月21日所有者変更による	
太刀	羽屋	個人所有	昭51.3.30	銘 豊後国行平(豊後刀の逸品である)	鎌倉時代
安藤家刀	横尾	個人所有	昭54.5.15	銘 豊州高田住大和太極藤原真行 平成16年6月21日所有者変更による	

文 化 財

名称または物件	所在地	所有者または 管理団体	指定年月日	摘 要	参 考
中間石幢	志津留	共有	昭55.4.8	造立者の墨書銘あり 応永6年(1399)造立	室町時代
万年橋	寒田	西寒多神社	昭55.4.8	文久2年(1862)建造(西寒多神社境内)	江戸時代
金剛宝戒寺木造像	上野丘	金剛宝戒寺	昭57.3.30	檜材 寄木造 像高161.6cm	鎌倉時代
豊後国諸検地帳	駄原	県教委	〃	文禄2年(1593)7冊 他全82冊 平9年大分県立先哲資料館	安土桃山時代～江戸時代初期
太刀	坂ノ市	個人所有	昭63.3.15	「豊州之住人直宗作 応永十八年〇月十五日」銘	室町時代
木造聖徳太子立像	上野丘	金剛宝戒寺	平9.3.25	檜材 寄木造 像高68cm	鎌倉時代後期～南北朝時代
刀	大道町	個人所有	平10.3.20	豊後国高田住藤原實行作	江戸時代
脇差	〃	〃	〃	〃	〃
築山古墳出土品	本神崎	築山古墳保存会	平10.3.20	築山古墳出土品一括	古墳時代
絹本著色阿弥陀如来迎図	森町	専想寺	平11.3.23	1幅	室町時代
木造阿弥陀如来立像	〃	〃	〃	1軀	鎌倉時代
巴形銅器	埋蔵文化財センター	県教委	〃	考古資料	弥生時代
教尊寺(7棟)	〃	教尊寺	平11.3.23	本堂・庫裡付玄関・書院・御殿・経蔵・鐘楼・山門 江戸期の伽藍構成 建物の大方が現存	江戸時代
刀	常行	個人所有	平13.4.3	銘 平長盛(豊後刀の作風強く残す)	室町時代
刀	森町	個人所有	平13.4.3	銘文 平長盛平成19年7月24日 所有者変更で白杵市より	室町時代
木造聖観音菩薩坐像	八幡	大山寺	平14.3.29	樟材 一木造 像高 273.5cm	平安時代
木造十一面観音菩薩立像	永興	臨濟寺	〃	桧材 寄木造 像高 170cm 平成18年5/18所有者変更	〃
早吸日女神社総門	佐賀関	早吸日女神社	平16.3.30	切妻造 本瓦葺	江戸時代
早吸日女神社本殿	〃	〃	〃	三間社流造 檜皮葺	〃
早吸日女神社社家(小野家住社)	〃	〃	〃	入母屋造 棧瓦葺	〃
長湯横穴墓群(7号墓出土品)	埋蔵文化財センター	県教委	平17.3.29	鹿角製刀装具装着鉄刀 他 計28点	古墳時代後期
木造地藏菩薩立像(愛宕地蔵)	青石	妙蔵寺保存会	平17.3.30	像高81.5cm、材質檜、寄木造、彫眼、漆箔が施されている	鎌倉時代
絹本著色涅槃図	上野丘	金剛宝戒寺	平18.3.31	縦212.3cm 横214.5cm	鎌倉時代
木造聖徳太子二歳立像	勢家	法専寺	平18.3.31	・桧材寄木造 玉眼 像高68.2cm	鎌倉時代
銅造如来立像	上野丘	金剛宝戒寺	平19.3.30	総高16.3cm像高15.1cm銅鑄造製 鍍金あり	飛鳥～白鳳
大志生木宝篋印塔	十谷	西岡神社	平21.3.17	應安六年癸丑六年(1373)の銘。「塔供養」と刻まれている。平成21年大分市指定から県指定へ	南北朝時代
王ノ瀬石棺	大分県海部古墳資料館	共有	平24.3.13	家形石棺 辻古墳の主体部が王ノ瀬石棺だった可能性が高い。	古墳時代中期

イ 史 跡

丑殿古墳	賀来	丑殿神社	昭30.5.28	横穴式石室 家形石棺(昭47年保存施設)	古墳時代後期
脇蘭室墓	鶴崎	大分市	昭32.3.26	墓碑 表面に高弟帆足萬里による「文教脇先生墓」の六字	江戸時代
楠木生石造五重塔	下戸次	個人所有	昭34.3.20	銘 延文五年(1360)庚子三月十七日	南北朝時代
府内城跡	大手町荷	大分市	昭38.2.15	石垣、土堀、堀、櫓2、櫓跡1	江戸時代
曲石仏付双塔(五輪塔)・磨崖連碑	揚曲町	共有	昭41.3.23	磨崖仏、石窟内に丸彫りの像や陽刻の像が安置される(昭47年補修)	平安時代末期～室町時代
口戸磨崖仏附磨崖五輪双塔	口戸	個人所有	昭44.3.22	宇佐八幡宮と関連ある磨崖仏	鎌倉時代末期～室町時代
毛利空桑旧宅及び塾跡	鶴崎	大分市	昭45.3.31	空桑私宅「天勝堂」塾「知来館」安政4年(1857)一緒に建設 遺品館に遺品陳列	江戸時代
岩屋寺石仏	古国府	円寿寺	〃	国指定解除物件	鎌倉時代～室町時代
参勤交代道路	今市	大分市	昭47.3.21	幅2.1m 長さ660mの石畳	江戸時代
蓬萊山古墳	庄ノ原	共有	昭56.3.31	前方後円墳 全長60m	古墳時代前期
毛利空桑墓	常行	共有	昭62.6.29	墓碑「日本国儒者毛利到墓」と大書 陰刻 昭36.3.14指定後地番誤記判明昭62.6.29再指定	江戸時代
小牧山古墳群	松岡	大分市	平23.2.29	方墳3 円墳2 前方後円墳1 保存状態良好	古墳時代

ウ 無形民俗文化財(選択)

賀来神社卯酉の神事	賀来	共有	昭33.3.25	記録保存の措置を講ずべきものとして選択「賀来の市」	
鶴崎踊	鶴崎	鶴崎おどり会	昭56.3.31	記録保存の措置を講ずべきものとして選択	

エ 天然記念物

名称または物件	所在地	所有者または 管理団体	指定年月日	摘 要	参 考
高島のピロウ自生地	高 島	大 分 市	昭30.5.27	1 株	
高島のウミネコ営巣地	”	”	”	400羽程度 5月～8月中旬に営巣	

③ 市指定

ア 有形文化財

熊野権現縁起絵巻	津 守	熊野神社	昭49.1.9	松平忠直の遺品 全13巻（熊野神社）	江戸時代
神 庫	寒 田	西寒多神社	”	校倉造 応永15年（1408） 明治19年改修（西寒多神社境内）	室町時代
鳥 居	王子町	王子神社	”	寛政8年（1796）2月建立（王子神社境内）	江戸時代
刀（大・小）	府内町	個人所有	”	毛利空桑所持刀 刀 長さ 89.5cm 脇差 長さ 59.0cm	刀 室町時代 脇指 江戸時代
刀	歴史資料館	大 分 市	”	表銘 豊府家士神丸盛利行年七十才作 裏銘 天保9年戊戌2月■日任望角幸安殿 天保9年（1838）	江戸時代
円寿寺相伝文書及び大友資料	上野丘	円 通 寺	昭51.8.24	開基道勇置文以下15件内大友関係資料 1巻12通	鎌倉時代～室町時代
大般若経本附納函	”	”	”	寛正4年（1463）寄進	室町時代
御城下絵図	歴史資料館	大 分 市	昭56.8.1	府内藩主が府内城下から「浜の市」を見物に行く行列 を中心に絵巻物仕立てで描いたもの	江戸時代
十一面観音立像	国 分	国 分 寺	”	桜材 寄木造 像高 106.2cm 藤原仏の特徴	平安時代後期
万寿寺石造国東塔	金 池	万 寿 寺	昭56.8.1	国東地方に発達した宝塔の一種	鎌倉時代
紙本着色隠元・木庵・即非三 幅対像附絹本淡彩蘆葉蓮磨図	田 室	長 福 寺	昭62.3.20	黄檗宗三禅師肖像画と達磨図 寛文元年（1661）製作	江戸時代
波奈之丸屏風 （厳島神社図）	歴史資料館	個人所有	平2.7.16	御座船波奈之丸に置かれた屏風	江戸時代前期
熊本藩船鶴崎入港船絵馬	東鶴崎	劔八幡社	平3.3.27	熊本藩の参勤交代船の模様を描いた絵馬 〔寛政10年（1798）〕	江戸時代
岡藩船三佐入港船絵馬	三 佐	野坂神社	”	岡藩の参勤交代船の模様を描いた絵馬 〔文化10年（1813）〕	”
府内藩校遊焉館絵図	歴史資料館	弥栄神社	平6.2.28	遊焉館の学習風景を描いた絵図	江戸時代末期
帆足本家酒造蔵	中戸次	大 分 市	平11.3.23	酒造過程のわかる木造建築物	明治～大正
脇 指	府内町	個人所有	平16.3.31	銘文 表 豊州藤原友行 裏 貞治七年三月日（1368）	南北朝時代
刀	森 町	個人所有	平16.3.31	銘文 表 豊後国高田住次右衛門藤原統行 裏 明暦元年九月吉日（1655）	江戸時代初期
刀	永 興	個人所有	平16.3.31	銘文 表 長谷部國重 相伝の名門の一派 「府内國重」とも呼ばれる	室町時代後期
木造宝冠釈迦如来座像	太 田	個人所有	平17.3.31	桧材 寄木造 像高68.5cm	南北朝時代
木造毘沙門天立像	恵 良	西 福 寺	”	桧材 寄木造 像高65cm	江戸時代前半
木造薬師三尊立像	本 町	福 城 寺	”	桧材 一木彫成	室町時代前半
銅造観音菩薩立像	今 市	安 楽 寺	”	銅製の像 像高26.2cm 懸仏	鎌倉時代後半
丸山八幡神社楼門	”	丸山八幡神社	”	享保5年（1720）入母屋造 3回修理	江戸時代
木造地藏菩薩立像 （愛宕地蔵）	本神崎	八幡神社	”	像高96.8cm、台高36.5cm、材質檜、寄木造、玉眼入り で彩色が施されている	江戸時代初期
大平文書	大 平	個人所有	”	数少ない肥後細川藩領の地方文書 近世文書と近代文書に二大別される	江戸時代～明治時代
若林文書・系図	一尺屋	個人所有	”	大友氏の水軍として活躍した若林家の文書。国立歴史 民俗博物館所蔵若林文書と兄弟文書である。	戦国時代
早吸日女神社石鳥居	佐賀関	早吸日女神社	平17.9.27	寛永17年（1640）6月の刻銘 熊本藩主細川忠利の寄進	江戸時代初期
早吸日女神社神楽殿	”	”	”	文政10年（1827）以降、元の半分の規模で現在地に移 築大正4年改築切妻造本瓦葺	江戸時代後期
早吸日女神社拝殿	”	”	”	宝暦13年（1763）6月細川重賢建立 嘉永3年（1850）改修 入母屋造本瓦葺	江戸時代中期
熊本藩船佐賀関入港船絵馬	”	”	”	藩主が参勤交代時に座乗する御座船の図で、描写法や 画材などから江戸末期の作品	江戸時代末期
西 谷 橋	大 平	大 分 市	”	文政7年（1824）甲申3月白杵大野の石工、新左エ門・ 友藏によって構築架橋	江戸時代後期
西福寺宝篋印塔	恵 良	西 福 寺	平17.3.31	宝篋印陀羅尼経を納めた供養塔 総高258.5cm	室町時代
福城寺逆修石幢	本 町	福 城 寺	”	大永6年（1526）の銘	戦国時代
福城寺宝塔	”	”	”	総高244.5cm	南北朝時代後半
山の川石造宝塔・宝篋印塔	入 蔵	個人所有	”	どちらも溶結凝灰岩製	室町時代前半
摺 石 幢	摺	個人所有	”	総高226cm 八角形	戦国時代
原 村 石 幢	原 村	個人所有	”	安山岩製 総高269cm	室町時代後半
地 福 寺 宝 塔	福 宗	地 福 寺	”	2基並立 向かって右184cm、左176cm	室町時代中期
地 福 寺 石 幢	”	”	”	明和8年（1771）の銘 凝灰岩製	江戸時代中期
永富家逆修碑（3基）	新 町	個人所有	”	生前に供養する供養石塔 慶長5年（1600）の銘	安土桃山時代末期

文 化 財

名称または物件	所在地	所有者または団体	指定年月日	摘 要	参 考
宝泉寺大乘妙典一字一石塔	竹 屋	個人所有	〃	総高215cm 享保12年(1727)の銘	江戸時代
霊山寺山門	岡 川	霊山寺	平19.8.12	木造・銅板葺・三間一戸二重門。禅宗様の特徴が表れている。古文書より寛永15年(1638)建築。	江戸時代
常楽寺文書	岡 川	常楽寺	平19.8.12	大友松野家系図・大友歴代の記載が豊富少式頼尚施行状写・毛利輝元書状写・政治状況	中世・近世
光西寺真宗関係資料	末広町	光西寺	平19.8.12	六字名号・親鸞聖人像・方便法身像・親鸞聖人絵伝六字名号は蓮如真筆	室町・江戸時代
水分神社銅鉢	横 尾	水分神社	平20.12.4	完形品と残欠2個 精巧な鑄上がりで埋納されていた北部九州で鑄造	弥生時代中期末～ 弥生時代後期前
伝岩屋遺跡出土銅戈・石戈	歴史資料館	銅戈・大分市教委 石戈・個人所有	〃	銅戈は、細形銅戈で我が国初期鑄造品 石戈は、遠賀川流域で製作された可能性	弥生時代中期
勝光寺華南三貼花文五耳壺	歴史資料館	勝光寺	平21.12.16	深い光沢のある緑色を基調とした優品	安土桃山時代
大分市内出土 青銅破鏡	歴史資料館 埋蔵文化財センター	大分市教委	〃	漢鏡	弥生時代後期～後期末
原田家宝篋印塔	福 宗	個人所有	平22.12.17	総高147cm 安山岩製 四方仏の尊影を浮き彫りにしている。	室町時代
大分市内出土 青銅器	歴史資料館	大分市教委	〃	青銅製ヤリガンナ、小銅鐸	弥生時代中期～後期
〔天長九年尼寺〕 〔尼寺〕墨書土器3点	歴史資料館	大分市教委	平23.12.19	豊後国分寺西側より出土。国分尼寺の位置を推定する資料。	平安時代

イ 史跡

大友頼泰墓	岡 川	常楽寺	昭49.1.9	五輪塔 高さ176cm 大友氏三代 延享元年(1744)以降 H19/6/4所有者修正	墓塔は江戸時代
丹生遺跡	丹 生	大分市	〃	昭和37年～42年にかけて、6次にわたって調査	旧石器時代
滝尾百穴横穴古墳群	羽 田	共有	〃	横穴古墳群	古墳時代後期
伽藍石仏	永 興	個人所有	〃	仏像の配列に特徴あり	鎌倉時代～室町時代
府内城跡	荷揚町	大分市	平7.2.17	県指定部分を除く城地	江戸時代
佐藤家墓地五輪塔群	前 田	個人所有	平17.3.31	材質すべて角閃石安山岩 完形41基	戦国時代～江戸時代初期
鶴迫磨崖仏	太 田	地福寺	〃	地藏尊「火防(ひぶせ)の地藏さま」と呼ばれる	安土桃山時代末期～ 江戸時代初期
鶴迫磨崖連碑	〃	個人所有	〃	15基の板碑型の碑 永禄2年(1559)の銘	室町時代末期

ウ 無形民俗文化財

柞原太鼓	八 幡	保存会	昭54.6.14	柞原八幡宮の放生会「浜の市」に起源をもつ。	
深山流 伊与床神楽	端 登	神楽社	平12.6.16	市内唯一の深山流の流れをもち、忠実に古様を伝えている。	
岡倉神楽	下 原	保存会	平18.3.7	勇壮な神楽であり、活発に活動している。また、伝承も計画的に行われている。	明治時代～

エ 無形文化財

廻栖野の竹細工技術	廻栖野	保持者3名	平23.12.19	長いヒゴを使用した、青物系の竹細工技術。大分県在来の古い技術。	
-----------	-----	-------	-----------	---------------------------------	--

オ 無形民俗文化財(選択)

羽田神楽	羽 田	大分社	平17.9.27	昭和45年創立と新しいが、庄内神楽の流れをくみ伝承に熱心に取り組んでいる(選択)	昭和45年～
------	-----	-----	----------	--	--------

カ 有形民俗文化財

鯰網大漁光景図絵馬	佐賀関	早吸日女神社	平17.9.27	明治45年に奉納された漁撈絵馬で当時の鯰網漁の様子が詳細に描かれている	明治時代
漁業図大絵馬	〃	〃	〃	明治35年に奉納された漁撈絵馬で珊瑚樹採取の船団を描写している	明治時代
帆足本家酒造用具一式	中戸次	大分市	〃	多くの酒造用具が残され、それらは伝統的な民具で構成されている(342点) h19/2/8大分市へ寄付	江戸時代末期～昭和47年

キ 天然記念物

オオイタサンショウウオおよび生息地	岡 川	霊山寺	昭49.1.9	希少種とされている(霊山寺境内)	
ヤマフジ	寒 田	西寒多神社	〃	枝張り 東西約24m、南北約5mの範囲で広がる(西寒多神社境内)	
クスノキ	下戸次	八幡神社	〃	高さ約20m 樹冠の広がり東西約33m南北45m(八幡社境内)	
柞原八幡宮の森	八 幡	柞原八幡宮	平2.9.12	自然林の残存林 柞原八幡宮境内林	

3 大分市歴史資料館

所在地 大分市大字国分960番地の1
 電話 549-0880
 FAX 549-5766

(1) 運営方針

市内を中心とした考古、歴史、民俗の各分野にわたる資料を公開展示するとともに、企画展示、テーマ展示、各種の講座・講演会などを通して、広く市民が郷土の歴史を学ぶ場をめざしている。また、学校と連携して各教育課程に適応した歴史学習や体験活動のプログラムを充実させ、職員が学校に出向いて体験活動の指導を行う「移動歴史教室」を推進する。

更に、大友氏関係及び同時代の歴史資料の調査研究と収集を進め、郷土資料の保存・公開をはかり、大分の歴史に関する情報を積極的に発信する。

(2) 施設の概要

昭和62年4月 開館
 敷地面積 4380.00㎡ 建築面積 1889.60㎡
 延床面積 2576.92㎡ 展示室面積 690.75㎡

(3) 展 示

原始から近世までの通史的展示と民俗資料の常設展示をしている。各種の模型やイラスト、年表などを多用し、平易で立体的な展示を行っている。また、テーマ展示室を設け、テーマ毎に順次館蔵品等を公開している。

① 1階ホール

豊後国分寺七重塔復元模型（1/10）、市内の石仏案内。

② 常設展示室

第1展示室 大分のあけぼの、大分の君と古墳の時代、国分寺と律令の時代。

第2展示室 大友宗麟と中世、近世の府内

民俗展示室 明治から昭和にかけての食卓風景を中心に、その時代に使われた生活道具をオープン展示。

③ テーマ展示室

常設展示以外の館蔵資料を中心に年3回テーマに沿って展示。

④ 子ども歴史学習コーナー及び自分史・家族史コーナー

子どもたちの調べ学習に利用できる歴史・郷土史の本を設置。さらに、自分史・家族史の展示コーナーを設置。

⑤ 豊後国分寺跡の巡見

七重塔跡・金堂跡の礎石や、整備された講堂・食堂・回廊・中門跡をめぐり、奈良時代を体験しながらの散策が楽しめる。

(4) 企画展（平成26年度）

① 第33回特別展

「変幻自在を極める

縄文・弥生のかごと木工芸」

会期 10月24日（金）～11月24日（月）

（開館日数：29日）

内容 縄文時代と弥生時代の籠や木器の発掘品と復元品を中心に集め、国指定史跡横尾貝塚から発見された黒曜石を収容した籠の重要性を広く発信するための展示を行う。



復元された縄文かご（杵築市龍頭遺跡）
うーたの会所蔵

② テーマ展示（平成26年度）

第1回「おおいたに遊ぶ 物見遊山の旅」

会期 4月19日（土）～6月29日（日）

内容 大分にまつわる紀行文・絵図・出版物などを通して、旅人を誘った当地の魅力を紹介する。

第2回「化けた！出た！道具のおぼけ」

会期 7月12日（土）～9月28日（日）

内容 「百鬼夜行絵巻」に描かれる道具を、資料館に収蔵されている資料と照らし合せて展示し、民具資料の重要性やモノに対する私たちの心性を紹介する。

第3回「掘った！出た！市内の遺跡」

会期 1月10日（土）～3月29日（日）

内容 市内の発掘調査の成果から、埋納された銅矛が出土した猪野遺跡や、豪族の居館跡と考えられる古国府遺跡群などを紹介する。

③ まちかど歴史展示館

大分の歴史や地域特有の文化財を紹介するため、市民学芸員や地域住民と協働して移動展示を行う。

今年度は各地域にある支所や中学校を巡回して、大友宗麟公に関連したパネルや資料等を展示する。

④ 大友特集展示

「西洋との出会い 豊後府内と南蛮貿易」

会期 7月26日（土）～8月31日（日）

西洋に輸出された南蛮漆器や輸入された陶磁器などの交易品、交易の様子が描かれた南蛮屏風などの資料を通して、南蛮貿易の様子を紹介する。

歴史資料館

(5) 各種講座（平成26年度）

講座名	期間（開催日時）	定員	内 容	備考	
ふるさとの歴史再発見 ・考古のコース	4月～6月 計6回	原則 第2・第4 土曜日 午後2時 ～3時30分	70名	大分県内の発掘調査にかかわる報告	有料
ふるさとの歴史再発見 ・歴史のコース	7月～9月 計6回		70名	郷土大分の歴史と人物について	有料
ふるさとの歴史再発見 ・民俗・文化史のコース	11月～12月 計4回		70名	大分の民俗と文化史について	有料
ふるさとの歴史再発見 ・古文書のコース	1月～3月 計5回		70名	中・近世文書の解説	有料
ふれあい歴史体験講座 （親子と一般）	原則毎月第1・3土曜日 午前9時30分～ 午後2時～ の2回	各50名 と 70名	管玉丸玉作り／土笛作り／勾玉作り／粘土は にわ作り／和風作り／土偶作り／土の鈴作り ／縄文かご編み／土面作り／折り紙雛作り	有料	
			七夕飾り	無料	
昔のおもちゃで遊ぼう （親子と一般）	5月5日（月）こどもの日 午前9時～午後4時	なし	資料館隣の広い史跡公園で、手作りの おもちゃ（竹馬、コマ、お手玉等）で 遊ぶ	無料	
勾玉作り教室 （親子と一般）	8月2日（土）、8月3日（日） 11月22日（土）、11月23日（日） 午前9時～午後1時～	なし	事前申し込み不要で、好きな時間に勾 玉作りを体験する	有料	
夏休みジュニア歴史探険 （小4～中学生）	7月31日（木） 午前9時30分～午後3時30分	50名	小中学生を対象に、館内をめぐる歴史 探険や学芸員のしごと体験、オリジナ ル勾玉作りなどの活動を実施する	有料	
歴史教育研修 （小中学校教職員対象）	8月7日（木）、19日（火） 午前9時～12時	応募	館内見学／体験活動実践講習 講義（郷土の歴史に関すること）	無料	
展示解説講座	開催期間中頃の日曜日 午後2時～	各70名	展示品を解説し、会場を案内する テーマ展・特別展ごとに各1回開催	無料	

(6) 利用状況

① 利用者数

年度	入館者		講座室等利用者		合計
	大人	小中高生	大人	小中高生	
平成21年度	10,544	12,672	7,912	11,331	42,459
平成22年度	9,440	13,467	8,023	11,527	42,457
平成23年度	7,181	11,437	8,268	14,954	41,840
平成24年度	7,196	14,010	7,138	14,681	43,025
平成25年度	7,346	14,230	8,731	15,351	45,658

② 利用状況（平成25年度）

区分	観覧者		講座室利用者		移動講座	合計
	個人	団体	一般	講座・体験		
大人	4,332	3,014	1,308	5,271	2,152	16,077
中高生	104	837	7	10,893	4,451	29,581
小学生	743	12,546				
合計	5,179	16,397	1,315	16,164	6,603	45,658

③ 各種講座参加者数（平成25年度）

講座名	延回数	参加者数
ふるさとの歴史再発見	歴史のコース	5回 236人
	考古のコース	6回 279人
	民俗・文化史のコース	4回 167人
	古文書のコース	5回 311人
ふれあい歴史体験講座	18回	879人
昔のおもちゃで遊ぼう	1回	277人
勾玉作り教室	4回	796人
ジュニア歴史探険	1回	24人
展示解説講座	4回	128人
合計	48回	3,097人

④ 企画展入館者数（平成25年度）

名 称	期 間	入館者数
第32回特別展 「南蛮屏風の世界 －描かれた都市の賑わい－」	10月25日（金）～11月24日（日） （開館日数 28日間）	7,034人
記念講演 「古地図にみる大分」	11月17日（日）	85人
テーマ展示Ⅰ「古文書にみる大友の家臣たち」	4月20日（土）～6月30日（日） （開館日数 62日間）	3,248人
テーマ展示Ⅱ「江戸の愛好家」	7月13日（土）～10月6日（日） （開館日数 74日間）	4,451人
テーマ展示Ⅲ「大分の土器48選」	12月21日（土）～3月30日（日） （開館日数 78日間）	2,913人
まちかど歴史展示館	7月20日（土）～2月28日（金）の間 市内9か所に設置	19,489人

(7) 調査研究（平成25年度）

- ① 平成25年度特別展調査
平成25年度の特別展「南蛮屏風の世界－描かれた都市の賑わい－」の予備調査を堺市文化財調査事務所、日本二十六聖人記念館、サント・ドミニコ跡教会資料館にて行った。
- ② 平成26年度特別展調査
平成26年度の特別展「変幻自在を極める 縄文・弥生のかごと木工芸」の予備調査を新潟県胎内市教育委員会、鳥取県埋蔵文化財センターなどで行った。
- ③ 市内、県内の考古・歴史・民俗資料調査
資料館に寄せられる情報をもとに、資料の収集と記録保存を目的とした調査を随時行った。

(8) 資料収集（平成25年度）

展示・保存・研究のため、寄贈・寄託・購入等の方法で、資料の収集につとめている。平成25年度の主な収集資料は以下のとおりである。

- ① 購入資料 戦国時代の府内古絵図 1点
職人絵尽し 摸本 1帖
- ② 寄贈資料 くじら尺 1点
絢台 1点
柱時計 1点
イチビ 1点
日の丸寄せ書き 1枚
他、戦争関係資料 38点

(9) 刊行物（平成25年度）

- ① 資料館ニュース NO.103～105号
- ② 特別展図録
- ③ 特別展ポスター・チラシ
- ④ 平成26年度 大分市歴史資料館総合案内

(10) 利用案内

- 開館時間 午前9：00～午後5：00
（入館は午後4：30まで）
- 休館日 毎週月曜日（祝日の場合は開館）
ただし、毎月第1月曜日は開館し、翌火曜日が休館（祝日の場合は開館）
祝日の翌日（土・日曜の場合は開館）
年末年始（12月28日～1月4日）
- 観覧料 大人 200円（団体150円）
高校生 100円（団体50円）
中学生以下 無料
*団体は20名以上
*特別展開催中は別料金になることがある
- 講座室 第1講座室 1時間 160円
第2講座室 1時間 100円
*一室として利用することも可
*冷暖房を使用する場合は4割増しとする
- 交通機関 JR久大本線 豊後国分駅下車 徒歩2分

4 大分市美術館

所在地 大分市大字上野865番地
電話 554-5800
FAX 554-5811



(1) 運営方針

大分市美術館は、緑豊かな上野丘公園内に位置し、「たのしんで・みて・まなぶ美術館」として、だれもが気軽に美術を楽しめる場と機会を提供している。年間を通じて所蔵の美術品が鑑賞できるコレクション展（常設展）やさまざまな分野の優れた美術を紹介する特別展の開催、各種講座・講演会の開催など、子どもから大人までが幅広く楽しめる生涯学習施設としての美術館運営をめざしている。

また、特色ある地域の美術文化情報を広く発信するとともに、開かれた美術館として市民との協働による運営を推進する。

(2) 施設の概要

平成11年2月	開館
敷地面積	129,837㎡（上野丘公園全体）
建築面積	6,570.65㎡
延床面積	9,036.48㎡
展示室面積	2,097.81㎡
構造	鉄筋コンクリート造・一部鉄骨 鉄筋コンクリート造2階建

(3) 収集方針

- ① 豊後南画をはじめ、大分市にゆかりのある作家の優れた作品
- ② 美術史的展望に立ち、近・現代を中心とした芸術的に価値のある内外の作品
- ③ 将来方向として重視される環太平洋地域の美術についての作品
- ④ 歴史的文化遺産として貴重な美術資料

(4) コレクション展（常設展）（平成26年度）

展示室1～4では、コレクションを中心とした企画により、年間4回（展示室2は6回）の展示を行う。

展示室1 福田平八郎や高山辰雄など、近代・現代の日本画を中心に紹介する。

展示室2 近世の絵画や田能村竹田、帆足杏雨などの豊後南画等を紹介する。

展示室3 佐藤敬や幸寿など、近代・現代の洋画等を紹介する。

展示室4 生野祥雲斎の竹工芸作品を中心に紹介する。

[サマー企画] アート・ワンダーランド2014を開催し、全室共通のテーマのもとに所蔵作品を紹介する。



展示室1

展示室 1	展示室 2	展示室 3	展示室 4
1月8日(水)～4月13日(日) 花鳥画の世界	2月18日(火)～4月13日(日) 近代の南画 -大正・昭和前期を中心に	1月8日(水)～4月13日(日) 人物を描く -片多、権藤、佐藤敬ほか	1月8日(水)～4月13日(日) 竹を編む技術
4月15日(火)～7月13日(日) 夏の情景 -新緑・清流	4月15日(火)～5月25日(日) 江戸の動物画 5月27日(火)～7月13日(日) 田近竹邨	4月15日(火)～7月13日(日) 抽象絵画の画家たち -佐藤敬、宇治山哲平、川端実、菅井汲ほか	4月15日(火)～7月13日(日) 「白竹」の魅力 -それぞれの表現
7月15日(火)～9月23日(火) [サマー企画] アート・ワンダーランド2014 みつけよう きみのしらないころのこと			
10月1日(水)～13日(月) 第50回記念大分県美術展(写真展・書道展)			
10月15日(水)～1月12日(月) 風景の中の人物たち	10月15日(水)～11月24日(月) 詩歌と絵画 11月26日(水)～1月12日(月) 田能村直入	10月15日(水)～1月12日(月) 幸寿 -1970年代を中心に	10月15日(水)～1月12日(月) 生野祥雲斎の花籠・ 秋山庄太郎の花
1月14日(水)～4月12日(日) 紅葉・雪景を描く	1月14日(水)～2月22日(日) 富士山 2月24日(火)～4月12日(日) 梅花をめぐる絵画	1月14日(水)～4月12日(日) 戦後美術の一断面 吉村益信、井上佐之助ほか	1月14日(水)～4月12日(日) 磁器・陶器の美 -河合誓徳を中心に

(5) 特別展(平成26年度)

タイトル 会期	主催	内容
郷土在住作家展Ⅷ 菅 玲子展・宮崎喜恵展 4月25日(金)～6月1日(日)	大分市美術館	「郷土在住作家展」の第8弾。洋画家の菅玲子、日本画家の宮崎喜恵を同時に紹介する。
岩合光昭写真展 ねこ歩き 6月6日(金)～7月13日(日)	大分市美術館	40年間以上ネコを撮影し続けている動物写真家・岩合光昭。岩合が、近年訪れた海外・日本各地で撮影したネコの写真を、最新作を中心に約220点を展示し、写真家とネコたちの出会いの旅を紹介する。
おおいたロボット博2014 ゆめゆめ(夢遊目)ワールドへようこそ 7月18日(金)～8月31日(日)	大分市美術館 テレビ大分 「おおいたロボット博2014」展実行委員会	人間の生活を豊かで便利にしてくれるロボット。初めは空想に近かったものを人は次々と実用化し、ロボットは現代人の生活に必要不可欠なものになりつつある。 本展は、ロボットの発明から現在に至る発達の歩みと最新のテクノロジー、そしてロボットと人間のこれからを、家族で体験しつつ楽しみながら考えていく展覧会である。
まちなかアートフル・ロード プロジェクトイベント 9月5日(金)～9月23日(火・祝)	大分市美術館 大分県立美術館 大分アートフルロード実行委員会	大分県が所蔵する現代美術作品を中心とする「利岡コレクション」と大分市美術館コレクションをコラボレーションさせ、1960年代以降の日本前衛美術の一断面と日常生活での現代美術の楽しみ方を紹介する。
第50回記念 大分県美術展(写真展・書道展) 10月1日(水)～10月13日(月)	大分市美術館 大分県美術協会 大分県美術展実行委員会	大分県美術協会等と実行委員会を組織し、大分県美術協会創立50周年記念事業として実施する展覧会。日洋彫工展、書道展、写真展の3部門展を、当館と県立芸術会館で同時開催する。当館では写真展(企画展示室)と書道展(常設展示室)を開催する。
有元利夫展 天空の音楽 10月24日(金)～12月7日(日)	大分市美術館 大分合同新聞社 有元利夫展実行委員会	有元利夫は、岡山県に生まれ、苦勞して東京藝術大学で学んだ後渡欧し、フレスコ画に出会い、風化したような独特の絵肌を持つ絵画を描いて、多くのファンを魅了し、38歳で夭折した。その創造世界を紹介する展覧会。
第63回高文連 美術・書道・写真 中央展 12月11日(木)～21日(日)	大分市美術館 大分県高等学校文化連盟	大分県内高等学校(公立・私立)で学ぶ生徒たちが制作した作品(美術・書道・写真)を紹介する展覧会。
赤瀬川原平展 1月7日(水)～2月22日(日)	大分市美術館 読売新聞社 美術館連絡協議会	赤瀬川原平(1937～)は、1960年代の前衛芸術を代表する「ネオ・ダダ」、「ハイレッド・センター」の中心メンバーとして活躍。さらに、1970年代には、漫画、1980年代には、「路上観察」を展開し、1981年には、芥川賞、1989年には、日本アカデミー賞脚本賞を受賞するなど小説家、脚本家としても脚光を浴びました。こうした赤瀬川の60年にわたる多様な芸術活動の全貌を紹介する。
第49回大分市美術展 3月6日(金)～3月29日(日)	大分市 大分市教育委員会 大分市美術展運営委員会	日本画、洋画・版画、彫刻、工芸、デザイン、書、写真の7部門の作品を公募して紹介する展覧会。

大分市美術館

(6) 各種講座・講演会（平成26年度）

特別展関連講座

講座名	期日・期間	定員	内容
展示解説	展覧会会期中毎週水曜日	各20名程度	美術館職員等による展示解説
菅 玲子展作家トーク	5月10日（土）	80名	特別展関連講演会
宮崎喜恵展作家トーク	5月24日（土）	80名	特別展関連講演会
岩合光昭トーク&サイン会	7月6日（日）午前・午後	各100名	特別展関連講演会&サイン会
有元利夫展講演会	未定	80名	特別展関連講演会
赤瀬川原平展講演会	未定	80名	特別展関連講演会

芸術・文化講座

講座名	期日・期間	定員	内容
「ワタシがつくる、竹のネックレス」	6月7日（土）	20名	竹工芸講座及び竹ネックレスづくり
「実もので飾るフレッシュもみのリース」	11月29日（土）	20名	自然の素材を使ってリースを作る講座
ミュージアムコンサート	10月24日（金）	80名	特別展の会場でナイトミュージアムコンサートを行う
アートカレッジ	5月15日(木)、6月12日(木)、 9月4日(木)、11月20日(木)、 12月4日(木)	40名×5回	美術館コレクション展を楽しみながら、 美術に関する講義と展覧会解説を受ける

子ども講座

講座名	期日・期間	定員	内容
ゴールデンウィーク子ども講座	4月29日(火)、5月3日(土)	40名×2回	「消しゴムハンコのでぬぐい」
夏の美術教室	6月14日(土)、15日(日)	40名×2回	「ハッピーアンブレラ」
美術教室	7月8日(火)	市内小中学校対象	美術館における鑑賞教室
夏の子ども講座	7月12日(土)、7月13日(日)	40名×2回	「風をつくろうーうちわづくり」
	7月19日(土)、7月20日(日)	40名×2回	「風の声をきくウインド・ベル」
	7月24日(木)、7月25日(金)	40名×2回	「風を見つけようーうきうきモビール」
	7月31日(木)、8月1日(金)	40名×2回	「はりこの犬」
	8月7日(木)、8月8日(金)	40名×2回	「マイ・ロボット」
	9月6日(土)、9月7日(日)	40名×2回	「大切な人へ贈るカードをつくろう」
秋の美術教室	11月22日(土)、23日(日)	40名×2回	絵画「じぶん画」
冬の美術教室	12月20日(土)	40名×1回	ランプづくり
美術館出前教室	10月9日(木)~12月11日(木)	市内小中学校対象	学校における絵画の鑑賞教室 学校に講師を派遣する実技教室

市民との協働講座等

講座名	期日・期間	定員	内容
美術館ボランティア研修講座	年6回	20名×6回	美術館で活動するボランティアの研修
美術館ボランティア養成講座	年6回	40名×6回	新人ボランティアを養成する講座
美術館で音楽会	9月6日(土)、9月13日(土)、 9月20日(土)、11月1日(土)、 11月15日(土)	80名×10回	応募による市民の演奏
「ギャラリートーク」	毎週土曜日	—	ボランティアによるコレクション(常設)展案内
「第1月曜日は美術館で楽しもう!」	4月~2月の第1月曜日	—	ボランティアによるワークショップ
「美術館で工作」	9月5日(金)、10月3日(金)、 11月7日(金)、12月5日(金)、 1月9日(金)、2月6日(金)、 3月6日(金)	—	ボランティアによるワークショップ

(7) 美術館ボランティア

概 略

美術館ボランティアは、大分市美術館の教育普及活動の諸事業に係わりながら個々の芸術・美術に関する教養を高めると共に、市民文化の発展に寄与することを目的とする。

① 活動

美術関係資料の収集整理、所蔵作品の解説、ワークショップの実施、その他展覧会諸事業への協力など。



所蔵作品の解説をするボランティア

② 研修

大分市美術館美術振興課職員による所蔵作品関連の研修、講師招聘による美術史の研修など。

(8) 調査研究

① 美術作品等の調査研究

大分ゆかりの作家、日本及び諸外国の近現代芸術、歴史的文化遺産など大分市美術館の収集方針に沿った美術作品及び関連する美術作品、資料等の調査、研究を行う。

② 展示、保存に関する調査研究

特別展、常設展でより効果的に展示する技術、方法や所蔵作品のより安全な保管技術、方法について調査、研究を行う。

③ 教育普及活動に関する調査研究

(9) 利用状況（平成25年度）

1. 観覧者

① 観覧者

区 分	常設展	特別展	計
一 般	人 49,015	人 103,960	人 152,975
高・大生	3,636	6,981	10,617
小・中生	30,915	30,997	61,912
計	83,566	141,938	225,504

② 特別展観覧者

展覧会名	期 間	観覧者
佐藤敬展 戦時下における苦悩と創造	平成25年4月10日 ～5月6日	人 2,775
郷土在住作家展Ⅶ 詫間夢鳳展	5月10日 ～6月2日	2,417
郷土在住作家展Ⅶ 渡辺恭英展	6月7日 ～6月30日	2,840
草間彌生 永遠の永遠の永遠	7月12日 ～10月20日	104,816
シャガール展	10月29日 ～12月8日	16,560
第62回高文連 美術・書道・写真中央展	12月12日 ～12月23日	1,397
大分・武漢合同美術展	平成26年1月10日 ～2月16日	6,018
第48回 大分市美術展	2月28日 ～3月23日	5,115
計	264日	141,938

2. 研修室

利用件数	利用者数
154 件	9,607 人

(10) 利用案内

開館時間 午前10:00～午後6:00（入館は午後5:30まで）

休館日 月曜日（月曜日が祝日の場合はその翌日）
 ※第1月曜日は開館し、翌日の火曜日が休館（ただし、特別展会期中の火曜日は開館します。）

年末年始（12月28日～1月4日）

臨時（9月24日～9月30日）

観覧料 コレクション展（常設展）
 一般 300円（団体250円）
 高・大学生 200円（団体150円）
 小・中学生 無料

障がい者（身体障害者手帳等提示）全額減免

※団体は20名以上

特別展

その都度決定（コレクション展（常設展）と共通）

研修室 使用料 1時間 1,080円
 ※冷暖房使用料は4割に相当する額を加算

チャイルドハウス 使用料 1時間 210円
 ※冷暖房使用料は4割に相当する額を加算

■交通機関

バス 大分バス「JR大分駅上野の森口」乗り場から「大分市美術館」行き約7分
 タクシー JR大分駅上野の森口（南口）から約5分
 車 大分自動車道／大分ICから約10分



安藤 泉「遊星散歩」

5 アートプラザ

所在地 大分市荷揚町3番31号
 電話 538-5000 FAX 538-5060



(1) 運営方針

ゆとりと豊かさあふれる生涯学習社会をめざし、新しい文化の創造と発信が積極的に行われる場として、気軽に利用できるよう市民サービスにつとめる。

また、大分市出身の世界的建築家磯崎新氏建築作品の模型や資料の展示を行い、建築理念や思想などを広く紹介する。

(2) 施設の概要

① 沿革

昭和41年（1966）5月 大分県立大分図書館（磯崎新氏設計）として竣工
 昭和43年（1968）4月 建築年鑑賞受賞
 平成6年（1994）8月 大分県立大分図書館新築移転のため閉館
 平成10年（1998）2月 アートプラザ開館
 平成19年（2007）4月 指定管理者制度を導入

② 概要

敷地面積 3,686.7㎡
 建築面積 1,599.94㎡
 延床面積 4,081.55㎡
 構造 鉄筋コンクリート造
 地下1階地上3階

(3) 指定管理者制度の導入

① 目的

民間事業者の有するノウハウを活用し、市民サービスの向上と行政コストの縮減、及び新たな雇用の創出による地域の振興を図る。

② 指定管理者

アートプラザ共同事業体

③ 指定期間

平成25年4月1日～平成28年3月31日

(4) 事業内容

本館の業務は、貸館業務と常設展示業務に分けられる。

① 貸館業務（指定管理者が行う業務）

ア 施設の用途

(ア) アートホール（2F）

文化・芸術関係団体の展覧会場として、また、各種文化講演会や催事の会場として利用できる。

(イ) ギャラリーA・B（1F）

主として個人やグループによる絵画・書・写真などの創作活動の発表の場として利用できる。

(ウ) 研修室（2F）

芸術・文化に関する会議や研修会や講座などに利用できる。

(エ) 実技室（2F）

比較的大きなプレス機を設置して各種版画ができるように準備している。その他多様な芸術活動にも対応できる。

イ 施設紹介

	面積	展示壁面	天井高	収容人員
アートホール	427㎡	116m	5.14m	250人
ギャラリーA	236㎡	78m	2.85m	
ギャラリーB	102㎡	46m	2.85m	
研修室	79㎡		4.66m	70人
実技室	77㎡		4.66m	20人

- ・ギャラリーA・Bを同時使用することもできる。
- ・実技室には1.8m×0.9mの作業台が6台あり、水道も設置している。

② 常設展示業務（大分市美術館が行う業務）

ア 磯崎新建築模型展示業務（3F及び2F 60'sホール）

磯崎新氏が設計した建築物の精密な模型や資



60'sホール

料などを、随時展示替えを行いながら常設展示する。

展示室は、面積12㎡から111㎡の9つの部屋に分かれており、主要建築模型は60'sホールの一部も使用し展示している。

イ 現代美術作品常設展示業務(2F 60'sホール)
1960年代前半に活動した前衛芸術家グループ「ネオ・ダダ」を中心とする現代美術の所蔵作品を、随時展示替えを行いながら常設展示する。

(5) 利用案内

① 開館時間

午前9：00～午後10：00まで（ただし3階磯崎新建築展示室は午後6：00まで）

② 開館日

年末年始（12月28日～1月3日）を除く全日

③ 使用料

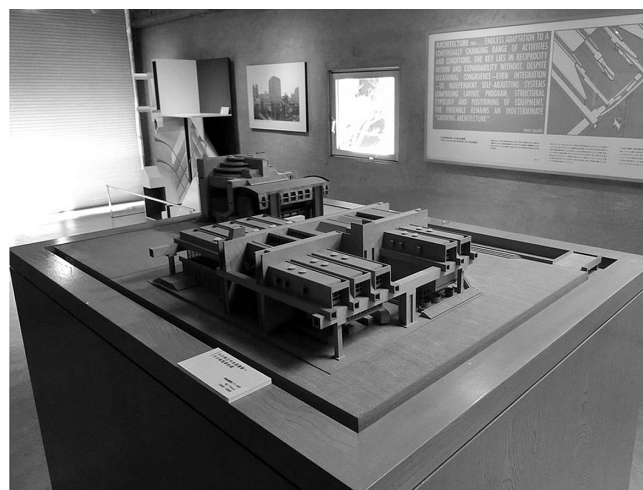
	4月・5月・10月・11月料金	冷暖房 期間中料金
アートホール(427㎡)	1日(9時～22時)9,770円	13,670円
	1時間 1,180円	1,650円
研修室 (79㎡)	1時間 710円	990円
実技室 (77㎡)	1時間 210円	290円
市民ギャラリー (338㎡)	1日(9時～22時)7,710円	10,790円
	A室 (236㎡) 1日(9時～22時)5,400円	7,560円
	B室 (102㎡) 1日(9時～22時)2,310円	3,230円
磯崎 新 建築展示室	観 覧 無 料	

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

■の部分 は 冷暖房期間です。

④ 受付方法

- ・使用日の属する月6ヶ月前から、受付を行う。
- ただし、芸術・文化活動以外の会議や研修などは3ヶ月前から受付を行う。



展示室2

アートプラザ

また、5日以上連続して行う展覧会については、12ヶ月前から受付を行う。

- ・受付、空き情報の問い合わせは、年末年始の休館日を除く日の午前9時から午後6時まで。
- ・電話等による仮押さえは不可。
- ・使用料は、予約受付の際に納入。

(6) 利用状況

(平成25年度)

項目	市民ギャラリーA	市民ギャラリーB	アートホール	実技室	研修室
利用日数	299	310	284	330	327
利用率(%)	84	87	79	92	91

1 教育委員会の沿革

年 月 日	で き ご と
昭38. 3.10	大分市、鶴崎市、大南町、大分町、大在村、坂ノ市町の6市町村合併 事務局機構：旧大分市教育委員会事務局を新事務局とし、その他の5市町村教委事務局を出張所1、連絡所4に設置替え
昭39.12.25	大分市青少年センターを開設
昭41. 4. 1	大分市立丹生幼稚園設置
昭43. 6.10	大分高等職業学校開設
昭44. 3.31	大分市立下戸次小学校廃校
4. 1	大分市立城南小学校設置 大分市立鶴崎幼稚園設置
昭45. 4. 1	大分市立坂ノ市幼稚園設置 学校給食上野共同調理場設置
5.19	教育委員会事務局移転（荷揚町2番36号）
昭46. 4. 1	大分市立明野西小学校設置 大分市立城南が丘幼稚園設置
7. 1	機構改革 管理課に施設係を設置 秘書課を庶務課に、保健体育課を体育保健課にそれぞれ課名変更 市長部局より青少年センターを移設 大分公民館設置
昭47. 3.31	大分市立川添小学校広内分校廃校 大分市立判田小学校百木分校廃校
4. 1	大分市立明野東小学校設置 大分市立敷戸小学校設置 大分市立明野中学校設置
11. 6	鶴崎公民館設置
11.16	大分市霊山青年の家設置
昭48. 3.28	教育委員会事務局移転（今津留1312番地の179）
4. 1	大分市立津留幼稚園設置
昭49. 4. 1	大分市立住吉幼稚園設置 大分市立戸次幼稚園設置 大分市立豊府小学校設置
6.24	移動図書館開設 大分市営温水プール設置
昭50. 4. 1	大分市立明野北小学校設置 大分市立宗方小学校設置 大分市立植田東中学校設置 大分市立豊府幼稚園設置 大分市立桃園幼稚園設置 大分市立明治幼稚園設置 大分市立松岡幼稚園設置 大分市立宗方幼稚園設置 大分市立植田幼稚園横瀬分園設置
10.15	大分市立うすき少年自然の家設置
昭51. 4. 1	機構改革 社会教育課に文化財係を設置 大分市立大分高等専修学校設置 大分市立森岡小学校設置 大分市立舞鶴小学校設置 大分市立城南中学校設置 大分市立明野幼稚園設置 大分市立三佐幼稚園設置 大分市立高田幼稚園設置 大分市立判田幼稚園設置 大分市立敷戸幼稚園設置
昭52. 4. 1	大分市立横瀬小学校設置 大分市立舞鶴幼稚園設置 大分市立横瀬幼稚園分園より独立
8. 1	教育委員会事務局組織規則の制定
10. 5	教育委員会事務局移転（荷揚町2番31号市庁舎8階）
昭53. 4. 1	機構改革 同和教育室を設置 大分市立寒田小学校設置 大分市立植田西中学校設置 大分市立森岡幼稚園設置 大分市立寒田幼稚園設置
8. 1	大分市移動図書館センター開館
10. 5	学校給食植田共同調理場設置
昭54. 4. 1	大分市立駕野小学校設置 大分市立別保幼稚園設置
5.12	植田公民館設置
5.22	大分市視聴覚センター設置
8. 1	大分市教育相談センター開設

年 月 日	で き ご と
昭55. 4. 1	大分市立田尻小学校設置
4. 12	大道幼稚園及び大道公民館焼失
10. 1	大道幼稚園焼失に伴う新園舎完成
昭56. 3. 31	大道公民館設置
4. 1	大分市立荏隈小学校設置 大分市立原川中学校設置
4. 25	大南公民館設置
6. 12	大分市立大東中学校新築移転
昭57. 4. 1	大分市立竹中中学校新築移転 大分市立植田南中学校設置
昭58. 4. 1	大分市立明治北小学校設置 学校給食明野共同調理場設置
6. 1	機構改革 管理課を理財課に課名変更、同課庶務係を管理係に係名変更
昭59. 2. 1	大分市営陸上競技場全天候型に改修
4. 1	大分市立川添小学校新築移転 大分市立長浜小学校全面改築
4. 27	坂ノ市公民館新築移転
7. 1	機構改革 文化財係廃止、文化財室を設置
昭60. 3. 26	大分市立戸次小学校大規模改築 大分市立坂ノ市中学校大規模改築
4. 20	大在公民館新築移転
6. 8	移動式屋根プール「畑中公園運動施設プール」開設
10. 9	毛利空桑遺品館完成
昭61. 3. 25	大分市立丹生小学校増改築
6. 7	コンパルホール開館 大分西部公民館設置
昭62. 3. 18	大分市立川添小学校増築
4. 1	大分市立大分西中学校設置
4. 15	歴史資料館開館
5. 11	グリーンカルチャーセンター開館
昭63. 1. 1	大分市立養護学校を大分県に移管
4. 1	大分市立東陽中学校設置 大分市立横瀬西小学校設置
4. 28	南大分公民館新築移転
10. 6	明治明野公民館設置
平元. 4. 18	グリーンカルチャーセンターに市民体育館設置
平 2. 4. 1	大分市立神崎小学校新築移転
平 3. 3. 31	白杵藩丹生原組庄屋池見家住宅移築
4. 1	大分市立西の台小学校設置 畑中体育館設置
平 4. 4. 1	大分市立河原内小学校廃校 畑中体育館の名称を南大分体育館に変更
10. 7	大分南部公民館設置
平 5. 2. 10	大分市立三佐幼稚園及び大在幼稚園全面改築
4. 1	機構改革 文化振興課、スポーツ振興室新設、社会教育課を生涯学習課に改称 コンパルホール、大分文化会館、平和市民公園能楽堂を文化振興課の所管とする
平 6. 1. 28	大分市立丹生幼稚園全面改築
2. 4	大分西部公民館改築
5. 12	大分市立のつはる少年自然の家設置
7. 21	日吉原レジャープールオープン
11. 25	大分市視聴覚センターに「磯崎新コーナー」を設置
平 7. 4. 1	市営陸上競技場・南大分スポーツパークグラウンドに夜間照明設備完成 大分市教育相談所開設
7. 21	大分市営温水プール改修
平 7. 4. 1	機構改革 美術館建設準備室新設 河原内陶芸楽習館開館
平 9. 4. 1	中核市に移行

年 月 日	で き ごと
平 9. 4. 1	大分市公共施設案内・予約システム開始
平10. 2. 1	アートプラザ開館
4. 1	機構改革 文化振興課廃止、文化財室、市民図書館は生涯学習課の所管、コンパルホール、大分文化会館、平和市民公園能楽堂は文化国際課の所管とする 幼稚園整備室新設
10. 17	第13回国民文化祭・おおいた98開催(～26日)
12. 1	美術館建設準備室廃止、大分市美術館新設
平11. 2. 17	大分市美術館開館
平12. 4. 1	大分市立大分幼稚園廃園 大分市立日岡幼稚園廃園 機構改革 文化財室廃止、文化財課新設、歴史資料館は文化財課の所管とする
4. 28	大分市海部古墳資料館開館
8. 13	「大友氏遺跡」が国の史跡に指定される
平13. 4. 1	大分市立下郡小学校設置 大分市立舞鶴幼稚園2年制保育試行 機構改革 事務局制廃止、教育総務部・学校教育部の2部制新設 大分市青少年センター廃止 青少年課を新設 うすき・のつはる少年自然の家、大分市教育相談所を青少年課の所管とする 市立全小・中学校に学校評議員を配置
平14. 4. 1	大分市立長浜幼稚園廃園 大分市立横瀬幼稚園廃園
6. 10	2002FIFAワールドカップ™大分開催(試合日:10日、13日、16日)
平15. 4. 1	大分市立松岡幼稚園及び大分市立宗方幼稚園2年制保育試行
4. 6	大分市西部スポーツ交流ひろば開設
9. 2	大分市教職員支援センター開設
平16. 4. 1	機構改革 同和教育室廃止、人権・同和教育課新設 大分市立舞鶴幼稚園、大分市立松岡幼稚園及び大分市立宗方幼稚園2年制保育導入
平17. 1. 1	大分市、佐賀関町、野津原町の3市町合併
4. 1	大分市立大在西小学校設置
6. 9	不登校児童生徒の教室外活動施設一尺屋オレンジルーム開設
平18. 4. 1	霊山青年の家廃止 機構改革 スポーツ振興課及び学校整備課廃止、教育企画課、スポーツ・健康教育課及び学校施設課新設 美術館管理課及び美術館学芸課廃止、美術館美術振興課新設 幼稚園整備室廃止、子ども教育相談センター新設 視聴覚センターを情報学習センターに名称変更
7. 4	大分市立王子中学校体育館改築(大分国体仕様)
平19. 4. 1	大分市立住吉幼稚園及び大分市立鶴崎幼稚園廃園 大分市立金池幼稚園及び大分市立高田幼稚園2年制保育導入 大分市賀来小中学校開校 大分市立小中学校の一部で隣接校選択制試行 アートプラザ及び大分市営温水プール指定管理者制度導入
4. 24	全国学力・学習状況調査実施(小学6年生、中学3年生)
10. 1	大分市立上野ヶ丘中学校全面改築及び神崎中学校部分改築
平20. 4. 1	大分市営陸上競技場及び津留運動公園有料施設指定管理者制度導入 学校問題解決支援チーム設置 幼稚園の専任園長制導入 大分市立八幡幼稚園廃園 大分市立春日町幼稚園2年制保育導入
5. 1	大分市公民館長(大分市中央公民館を除く)及びグリーンカルチャーセンター館長に公募制導入
5. 30	大分市教育ビジョン策定
8. 1	大分市学校給食東部共同調理場設置

年 月 日	で き ご と
平20. 8. 1	大分市学校給食上野共同調理場及び佐賀関共同調理場の廃止
9. 27	第63回国民体育大会「チャレンジ！おおいた国体」開催（10月7日閉会）
	大分県が2回目の天皇杯、初の皇后杯を獲得
12. 22	大分市立松岡小学校増築及び大分市立松岡幼稚園改築
平21. 2. 12	「横尾貝塚」が国の史跡に指定される
3. 27	大分市立佐賀関中学校体育館全面改築
3. 29	大分市立佐賀関小学校体育館全面改築
4. 1	機構改革 教育総務部及び学校教育部を廃止、教育部を新設 公民館及びグリーンカルチャーセンターの管理・運営業務を市民部へ移管
	大分市立小・中学校隣接校選択制を全市で実施
	大分市立大道幼稚園廃園
	市立全幼稚園に学校評議員を配置
平22. 3. 25	大分市立神崎中学校体育館全面改築
3. 31	大分市立大分高等専修学校閉校
4. 1	大分市学校支援センター設置
8. 1	大分市学校給食西部共同調理場設置
	大分市学校給食植田共同調理場、明野共同調理場及び野津原共同調理場の廃止
12. 15	大分市立大在中学校校舎増改築
平23. 1. 17	大分市立賀来幼稚園全面改築
4. 1	大分市立野津原中央幼稚園廃園 大分市立野津原西部幼稚園廃園
	大分市立今市幼稚園廃園
	大分市立野津原幼稚園2年制保育導入
	のつはるこども園開園
10. 31	大分市立滝尾中学校校舎増築
11. 30	大分市立大道小学校校舎改築
12. 12	大分市立坂ノ市小学校校舎改築
平24. 2. 29	大分市教育ビジョンー第Ⅱ期基本計画ー策定
3. 28	大分市立荷揚町小学校体育館全面改築
4. 1	大分市立三佐幼稚園廃園
	大分市立竹中中学校二豊学園分校設置
	大分市立佐賀関幼稚園2年制保育試行
12. 13	大分市立南大分小学校全面改築
平25. 1. 25	大分市営陸上競技場改修
3. 25	南大分プール改修
4. 1	大分市立森岡幼稚園廃園 大分市立丹生幼稚園廃園
	うすき少年自然の家廃止
	埋蔵文化財保存活用センター開設
	帆足本家酒造蔵の管理・運営業務を市長部局より文化財課へ移管
11. 29	大分市立春日町小学校北校舎増改築
平26. 4. 1	機構改革 教育指導課廃止、学校教育課及び児童生徒支援室新設 生涯学習課及び青少年課廃止、社会教育課新設 子ども教育相談センター廃止、大分市教育センター及び教育相談・特別支援教育推進室新設
	大分市情報学習センター指定管理者制度導入
	大分市立今市小学校廃校
	大分市立佐賀関幼稚園2年制保育の試行期間を1年間延長

2 教育委員会会議（平成25年1月～12月）

第1回（H25.1.30）

- 教議第1号 ・大分市教育委員会事務局職員の処分について
- 教議第2号 ・「平成25年度大分市学校教育指導方針」について
- 教報議第1号 ・大分市公民館運営審議会委員の委嘱及び任命について
- 報告事項 ・平成23年度定期監査結果の報告について
- 報告事項 ・大分市教育ビジョン第Ⅱ期基本計画（案）に関するパブリックコメントの結果について
- 報告事項 ・大分市立小中学校適正配置計画について
- 報告事項 ・平成24年度教育行政総合視察について

臨時第1回（H25.2.5）

- 教議第3号 ・県費負担教職員の処分の内申について

第2回（H25.2.27）

- 教議第4号 ・平成24年度3月補正予算について
- 教議第5号 ・平成25年度当初予算について
- 教議第6号 ・平成25年度大石奨学生及び大分市高等学校修学支援奨学生の決定について
- 教議第7号 ・大分市公民館長の任命について
- 教議第8号 ・大分市立学校職員の給与に関する条例の一部改正について
- 教議第9号 ・大分市立幼稚園条例の一部改正について
- 教議第10号 ・ホルトホール大分大分市民図書館図書購入について
- 教議第11号 ・大分市立少年自然の家条例施行規則の一部改正について
- 報告事項 ・平成24年度定期監査結果の報告について
- 報告事項 ・大分市立小中学校適正配置計画について
- 報告事項 ・大分市都市公園条例の一部改正に伴う有料公園施設の名称変更について
- 報告事項 ・大分市民図書館臨時休館期間の設定について
- 報告事項 ・平成24年度美術品収集について

臨時第2回（H25.3.12）

- 教議第12号 ・県費負担教職員の人事異動の内申について
- 教議第13号 ・大分市立幼稚園規則の一部改正について
- 報告事項 ・（仮称）大分市教育センターの改修計画について
- 報告事項 ・旧一尺屋中学校の有効活用について
- 報告事項 ・大分市学校給食西部共同調理場調理等業務委託事業者の選定について
- 報告事項 ・「大分市教育委員会危機管理マニュアル（案）」について
- 報告事項 ・敷戸で起きた集団暴行による傷害致死事件について

臨時第3回（H25.3.26）

- 教議第14号 ・教育委員会職員の人事異動について
- 教議第15号 ・大分市立学校管理規則の一部改正について
- 教議第16号 ・公有財産の所管換について
- 教議第17号 ・大分市立温水プール管理条例施行規則の一部改正について
- 教議第18号 ・大分市歴史資料館条例施行規則の一部改正について
- 報告事項 ・中学校部活動外部指導者の報道について
- 報告事項 ・大分市立小中学校適正配置基本計画について
- 報告事項 ・幼稚園教諭の事務従事について
- 報告事項 ・大分市伝統文化調査報告書の刊行について

臨時第4回（H25.3.27）

- 教議第19号 ・教育長の処分について
- 教議第20号 ・教育委員会事務局職員の処分について

第3回（H25.3.28）

- 教議第21号 ・大分市教育委員会所管事務委任規則等の一部改正について
- 教議第22号 ・大分市教育委員会事務局組織規則の一部改正について
- 教議第23号 ・職員の初任給、昇格、昇給等の基準に関する規則の一部改正について
- 教議第24号 ・大分市立学校職員の住居手当の支給に関する規則の一部改正について
- 教議第25号 ・南大分体育館管理規則の一部改正について
- 教議第26号 ・大分市歴史資料館管理規則の一部改正について
- 報告事項 ・「体罰に係る実態把握調査」の結果について
- 報告事項 ・平成25年第1回市議会定例会における一般議案について
- 報告事項 ・平成24年度3月補正予算について
- 報告事項 ・平成25年度当初予算について

臨時第5回（H25.4.16）

- 教議第27号 ・教育委員会事務局職員の処分について

第4回（H25.4.23）

- 教議第28号 ・大分市文化財保護審議会委員の委嘱について
- 教議第29号 ・大分市公民館運営審議会委員の委嘱及び任命について
- 教報議第2号 ・大分市公民館運営審議会委員の委嘱及び任命について
- 教報議第3号 ・大分市スポーツ推進委員の委嘱について
- 報告事項 ・大分市立幼稚園条例の一部改正について
- 報告事項 ・大分市立小中学校適正配置基本計画について
- 報告事項 ・旧一尺屋中学校の有効利用について
- 報告事項 ・大分市指定有形民俗文化財「帆足本家酒造用具一式」の滅失について
- 報告事項 ・平成25年第1回市議会定例会における質問・答弁事項について

第5回（H25.5.27）

- 教議第30号 ・平成25年度大分市奨学生の決定について
- 教議第31号 ・大分市立幼稚園条例の一部改正について
- 教議第32号 ・大分市情報学習センター条例の一部改正について
- 教議第33号 ・大分市公民館運営審議会委員の委嘱について
- 教議第34号 ・大分市民図書館協議会委員の委嘱及び任命について
- 教報議第4号 ・大分市奨学生選考委員会委員の委嘱及び任命について
- 教報議第5号 ・平成24年度補正予算（平成25年3月29日付市長専決処分）について
- 教報議第6号 ・大分市公民館運営審議会委員の委嘱について
- 教報議第7号 ・公有財産の所管換について
- 教報議第8号 ・大分市社会教育委員の委嘱及び任命について
- 教報議第9号 ・大分市美術館協議会委員の任命について
- 報告事項 ・平成25年度行政評価・実施計画について
- 報告事項 ・大分市立小中学校適正配置基本計画について
- 報告事項 ・帆足本家酒造蔵の移管について
- 報告事項 ・大友宗麟副読本の刊行について

臨時第6回（H25.6.11）

- 教議第35号 報告事項 ・大分市立学校職員の給与に関する条例の一部改正について
- 報告事項 ・第1回大分市宮陸上競技場及び津留運動公園有料公園施設指定管理予定者選定等委員会の開催について
- 報告事項 ・第1回（仮称）大分市アリーナ構想策定委員会の開催について
- 報告事項 ・第1回大分市関崎海星館指定管理予定者選定等委員会の開催について
- 報告事項 ・第1回大分市情報学習センター指定管理予定者選定等委員会の開催について
- 報告事項 ・「あいさつOITA+1 運動広め隊交流会」の開催について
- 報告事項 ・「全市いっせい『あいさつOITA+1』大作戦！！」の実施について
- 報告事項 ・スクールソーシャルワーカー活用事業について
- 報告事項 ・埋蔵文化財資料（銅矛）の出土について

第6回（H25.6.26）

- 教議第36号 ・大分市立幼稚園規則の一部改正について
- 教議第37号 ・大分市民図書館条例施行規則及び大分市民図書館管理規則の一部改正について
- 教報議第10号 ・大分市奨学生選考委員会委員の委嘱について
- 教報議第11号 ・大分市美術館協議会委員の委嘱について
- 協議事項 ・教育委員会委員長の選任について
- 報告事項 ・大分市立小中学校適正配置基本計画について
- 報告事項 ・教育に関する事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価について
- 報告事項 ・旧一尺屋中学校の有効利用における市有財産の処分について
- 報告事項 ・大分市民図書館の臨時休館及び臨時開館について
- 報告事項 ・まちかど歴史再発見事業について
- 報告事項 ・平成25年第2回市議会定例会における一般議案について
- 報告事項 ・平成24年度補正予算（平成25年3月29日付市長専決）について
- 報告事項 ・平成25年第2回市議会定例会における質問・答弁事項について

臨時第7回（H25.7.12）

- 教議第38号 ・教育委員会事務局職員の処分について

臨時第8回（H25.7.19）

- 教議第39号 ・教育委員会事務局職員の処分について

第7回（H25.7.30）

- 教議第40号 ・平成25年度大分市緊急採用奨学生の決定について
- 教議第41号 ・県費負担教職員の処分について
- 教議第42号 ・県費負担教職員の処分について
- 教議第43号 ・県費負担教職員の処分について
- 教議第44号 ・県費負担教職員の処分について
- 教議第45号 ・県費負担教職員の処分について
- 教議第46号 ・県費負担教職員の処分について
- 教議第47号 ・県費負担教職員の処分について
- 教議第48号 ・教育に関する事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価について
- 教議第49号 ・平成26年度使用教科用図書の採択について
- 教議第50号 ・大分市情報学習センター条例施行規則の一部改正について
- 教議第51号 ・大分市公民館運営審議会委員の委嘱及び任命について
- 教報議第12号 ・平成25年度行政評価・実施計画について
- 報告事項 ・大分市立小中学校適正配置基本計画について

- 報告事項 ・大分市関崎海星館の指定管理者の募集について
- 報告事項 ・大分市情報学習センターの指定管理者の募集について
- 報告事項 ・ホルトホール大分内新市民図書館の開館について
- 報告事項 ・平成24年度「児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」結果について

第8回（H25.8.29）

- 教議第52号 ・平成24年度決算について
- 教議第53号 ・平成25年度9月補正予算について
- 教議第54号 ・大分市立幼稚園規則の一部改正について
- 教議第55号 ・大分市立鶴崎小学校給食調理場厨房備品の購入について
- 報告事項 ・大分市立小中学校適正配置基本計画について
- 報告事項 ・教育に関する事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価について
- 報告事項 ・大分市立鶴崎小学校北校舎・給食調理場増改築工事について
- 報告事項 ・大分市菅陸上競技場及び津留運動公園有料公園施設指定管理予定者の募集について
- 報告事項 ・第1回（仮称）大分市アリーナ構想策定委員会について
- 報告事項 ・あいさつOITA+1運動広め隊交流会の結果報告について
- 報告事項 ・ホルトホール大分市民図書館開館記念「浅田次郎」講演会について
- 報告事項 ・大分市「家庭の日」講演会について
- 報告事項 ・大分市誕生100年記念事業「南蛮文化国際フォーラム」について
- 報告事項 ・大分市・上智大学連携講座inおおいた「大航海時代の歴史探訪～大友宗麟とザビエルの邂逅を通して～」について

第9回（H25.10.2）

- 教報議第13号 ・公有財産の用途廃止について
- 教報議第14号 ・公有財産の所管換について
- 報告事項 ・大分市立小中学校適正配置基本計画について
- 報告事項 ・平成25年度定期監査報告について
- 報告事項 ・平成25年度第3回市議会定例会における一般議案について
- 報告事項 ・平成25年度9月補正予算について
- 報告事項 ・平成24年度決算について
- 報告事項 ・平成25年度第3回市議会定例会における質問・答弁事項について

第10回（H25.10.23）

- 教議第56号 ・平成26年度大分市立学校の廃校について
- 報告事項 ・平成26年度当初予算について
- 報告事項 ・平成25年度第1回教育行政総合視察について
- 報告事項 ・大分市立小中学校適正配置基本計画について
- 報告事項 ・大分市歴史資料館第32回特別展「南蛮屏風の世界～描かれた都市の賑わい～」の開催について
- 報告事項 ・大分市埋蔵文化財保存活用センター開館式典について
- 報告事項 ・南蛮文化発祥都市宣言記念イベント「宗麟公まつり」の開催について

臨時第9回（H25.10.28）

- 教議第57号 ・県費負担教職員の処分の内申について
- 教議第58号 ・県費負担教職員の処分について
- 教議第59号 ・県費負担教職員の人事異動の内申について

第11回 (H25.11.27)

- 教議第60号 • 平成26年度当初予算要求について
- 教議第61号 • 平成25年度県費負担教職員の人事評価について
- 教議第62号 • 平成25年度12月補正予算について
- 教議第63号 • 大分市立学校職員の給与に関する条例の一部改正について
- 教議第64号 • 大分市立エスペランサ・コレジオ条例等の一部改正について
- 教議第65号 • 大分市立小学校設置条例の一部改正について
- 教議第66号 • 大分市教育センター条例の制定について
- 教議第67号 • 大分市社会教育委員に関する条例の一部改正について
- 教議第68号 • 大分市青少年問題協議会条例の一部改正について
- 教議第69号 • 土地買収について
- 教報議第15号 • 大分市営陸上競技場及び津留運動公園有料公園施設に係る指定管理予定者の指定について
- 教報議第16号 • 大分市情報学習センターに係る指定管理予定者の決定について
- 教報議第17号 • 大分市関崎海星館に係る指定管理予定者の決定について
- 報告事項 • 大分市立小中学校適正配置基本計画について
- 報告事項 • 大分市立大志生木幼稚園の休園について

第12回 (H25.12.18)

- 教議第70号 • 大分市立学校職員の通勤手当の支給に関する規則の一部改正について
- 教議第71号 • 職員の初任給、昇格、昇給等の基準に関する規則の一部改正について
- 教議第72号 • 大分市立小学校及び中学校の通学区域に関する規則の一部改正について
- 教議第73号 • 平成26年3月末教職員定期異動方針について
- 教議第74号 • 公有財産の所管換について
- 教議第75号 • 大分市情報学習センター条例施行規則の一部を改正する規則の一部改正について
- 教議第76号 • 大分市公民館運営審議会委員の委嘱及び任命について
- 報告事項 • 平成26年度機構改革について
- 報告事項 • 大分市立幼稚園平成26年度園児募集の結果について
- 報告事項 • 大分市立小中学校適正配置基本計画について
- 報告事項 • 大分市民図書館コンパルホール分館における漏水事故の被害状況とその後の対応について
- 報告事項 • 市民意見交換会「知ろう！語ろう！未来の大友氏歴史公園」について
- 報告事項 • 平成25年第4回市議会定例会における一般議案について
- 報告事項 • 平成25年度12月補正予算について

3 大分市議会文教常任委員会委員

職名	氏名	会派	職名	氏名	会派
委員長	松下清高	社会民主クラブ	委員	斉藤由美子	日本共産党
副委員長	堀嘉徳	おおいた民主クラブ	委員	指原健一	社会民主クラブ
委員	松木大輔	自由民主党	委員	仲家孝治	新市民クラブ
委員	野尻哲雄	自由民主党	委員	佐藤和彦	公明党
委員	阿部剛四郎	自由民主党			

4 大分市社会教育委員

役職	氏名	選出団体等	役職	氏名	選出団体等
委員長	山崎清男	大分大学	委員	小野昭三郎	大分市青少年健全育成連絡協議会
副委員長	根之木英二	大分県立芸術文化短期大学	委員	三浦安盛	『小さな親切』運動大分支部
委員	上野頼男	大分市小学校長会	委員	諏訪真理子	大分市公民館連絡協議会
委員	軸丸秀樹	大分市中学校長会	委員	安東真由美	中央地区
委員	渡邊フミ子	ガールスカウト大分地区	委員	井美佐子	南部地区
委員	後藤泰範	大分市子ども会育成連絡協議会	委員	赤峯友子	鶴崎地区
委員	佐藤真子	大分市生活学校連絡協議会	委員	日永奈津子	大南地区
委員	久次浩文	大分市PTA連合会	委員	内田朋子	坂ノ市地区
委員	一ノ宮サヨ子	大分市地域婦人連絡協議会	委員	指原リサ	大在地区
委員	平智	大分市老人クラブ連合会	委員	後藤清子	植田地区

5 大分市文化財保護審議会委員

役職	氏名	担当	役職	氏名	担当
会長	北野隆	建築	委員	渡辺文雄	工芸
副会長	豊田寛三	近世	委員	宗像健一	美術
委員	下村智	考古	委員	段上達雄	民俗
委員	西別府元日	古代	委員	渡邊ひろ美	動物
委員	鹿毛敏夫	中世	委員	船津勇一	植物

6 大分市美術館協議会委員

役職	氏名	職業等	役職	氏名	職業等
会長	渡辺恭英	大分県芸術文化振興会議理事長	委員	岩豪友樹子	シナリオ作家
副会長	山崎哲一郎	大分県美術協会(日洋彫工部委員)	委員	吉田公子	スタイリスト、プロデューサー
委員	鈴木忠実	大分県美術協会(日本画部部長)	委員	酒井佐和子	市民代表
委員	貞包博幸	大分県立芸術文化短期大学名誉教授	委員	佐藤絵里子	大分市小学校校長会 (大分市立吉野小学校校長)
委員	姫野由香	大分大学工学部福祉環境工学科助教	委員	高橋修一	大分市中学校校長会 (大分市立竹中学校校長)
委員	清原保雄	大分合同新聞社論説・編集委員室長	委員	小池理恵	大分県立由布支援学校教諭
委員	桑代百合子	日本放送協会大分放送局局長			

7 大分市民図書館協議会委員

役職	氏名	職業等	役職	氏名	職業等
会長	山岸治男	日本文理大学教授	委員	南悦子	大分市小学校校長
副会長	石井保廣	別府大学客員教授	委員	長野薫	大分市中学校校長
委員	橋本五十鈴	大分市読書グループ連絡協議会会長	委員	仲築間久良子	公募委員
委員	飯塚政利	朗読ボランティア養成講師	委員	佐藤真由美	公募委員
委員	小矢文則	大分県立図書館館長			

8 大分市青少年問題協議会委員名簿

役職	委員名	職業等	役職	委員名	職業等
会長	釘宮 磐	大分市長	委員	山崎清男	大分市社会教育委員長
副会長	田島寛信	大分市議会議員	委員	岩尾栄次	大分地区高等学校指導連合会長
副会長	足立一馬	大分市教育委員会教育長	委員	軸丸秀樹	大分市生徒指導研究会会長
委員	日小田良二	大分市議会議員	委員	定宗瑛子	大分市民生委員児童委員協議会長
委員	河野栄次郎	大分中央警察署生活安全課長	委員	池邊榮嗣	大分保護区保護司会長
委員	中濱未喜	大分東警察署生活安全課長	委員	荒金一義	大分市自治委員連絡協議会長
委員	岩本英樹	大分南警察署生活安全課長	委員	矢野武文	大分市地区公民館代表
委員	後藤伸一郎	大分家庭裁判所主任家庭裁判所調査官	委員	西田彰久	大分市PTA連合会理事
委員	沼田浩二	大分少年鑑別所首席専門官	委員	一ノ宮サヨ子	大分市地域婦人団体連合会長
委員	高尾浩	大分保護観察所統括保護観察官	委員	後藤敦子	大分地区更生保護女性会長
委員	佐藤透	大分労働局総務部企画室長	委員	後藤泰範	大分市子ども会育成連絡協議会長
委員	荒木啓司	大分県中央児童相談所長	委員	岩尾和子	大分商工会議所女性会副会長
委員	仲摩延治	大分市市民部長	委員	足立健太郎	大分青年会議所副理事長
委員	今村博彰	大分市福祉保健部長	委員	小野昭三郎	大分市青少年健全育成連絡協議会長
委員	吉田茂樹	大分市商工農政部長	委員	大塚史郎	大分市青少年補導員連絡協議会長
委員	玉衛隆見	大分市教育委員会教育部長			

9 大分市体育協会役員（平成26年度）

役員名	氏 名	役 職 名	役員名	氏 名	役 職 名
会 長	釘 宮 馨	市 長	阿 部 剛四郎	カ ヌ 一 部 長	
副 会 長	右 田 芳 明	副 市 長	安 部 哲 也	武 術 太 極 拳 部 長	
	松 下 清 高	文 教 常 任 委 員 長	橋 本 多 喜 男	ト ラ イ ア ス ロ ン 部 長	
	足 立 一 馬	教 育 長	広 瀬 光 明	グ ラ ウ ン ド ゴ ル フ 部 長	
顧 問	板 倉 永 紀	市 議 会 議 長	長 尾 栄 知 子	少 林 寺 拳 法 部 長	
理 事 長	有 馬 徹	ス ポ ー ツ ・ 健 康 教 育 課 長	堀 加 津 子	ス ポ ー ツ バ ト ン 部 長	
理 事	小 金 丸 昇	ソ フ ト テ ニ ス 部 長	永 松 弘 基 惠	相 撲 部 長	
	生 野 睦 夫	サ ッ カ ー 部 長	福 田 良 二 悟	ラ イ フ ル 射 撃 部 長	
	片 山 正 明	バ ス ケ ッ ト 部 長	日 小 野 一 登	ウ エ イ ト リ フ テ ィ ン グ 部 長	
	北 村 壽 雄	剣 道 部 長	小 野 林 一 純	ゲ ー ト ボ ー ル 部 長	
	永 松 弘 基	バ ド ミ ン ト ン 部 長	若 二 宮 浦 由 紀	ア ー チェ リ ー 部 長	
	佐 藤 誠 治	ボ ウ リ ン グ 部 長	三 安 部 哲 義	体 操 部 長	
	阿 部 剛四郎	ボ ー ト 部 長	三 安 部 哲 義	自 転 車 部 長	
	宇 野 恵 子	エ ア ロ ビ ッ ク 部 長	牧 米 良 宮 正 史	レ ク リ エ ー シ ョ ン 部 長	
	皿 山 清 文	山 岳 部 長	牧 米 良 宮 正 史	銃 剣 道 部 長	
	宮 崎 篤 秀	弓 道 部 長	釘 荻 本 藤 口 幸 一	セ ー リ ン グ 道 長	
	宿 利 知 喜 一 彦	ク レ ー 射 撃 部 長	井 手 原 本 治	空 な ぎ な た 部 長	
	佐 藤 富 整	ハ ン ド ボ ー ル 部 長	濱 渡 西 信 太 郎	レ ス リ ン グ 部 長	
	永 阿 部 剛四郎	フ ェ ン シ ン グ 部 長	大 牧 篠 田 正 一 郎	ス ポ ー ツ チ ャ ン パ ラ 部 長	
	阿 二 宮 博 勝	綱 引 部 長	篠 田 正 一 郎	夢 ボ ー ル 部 長	
	河 野 義 寿 裕 重 彦	イ ン デ ィ ア カ 部 長	後 吉 阿 宮 邊 田 教 忠	ダ ン ス ス ポ ー ツ 部 長	
	神 志 那 上 豊 敏	金 池 校 区 体 育 協 会 長	阿 宮 邊 田 教 忠	合 気 道 部 長	
	伊 賀 上 豊 敏	中 島 校 区 体 育 協 会 長	長 田 斐 丸 永 本 玉 川 宗 家 孝 正 隆 洋 碩 洋 房 俊 文 大 耕 元 晴 男 範	ス ポ ー ツ 吹 矢 部 長	
	三 重 野 敏 了 夫	八 幡 校 区 体 育 協 会 長	篠 田 正 一 郎	荷 揚 校 区 体 育 協 会 長	
	工 藤 澤 達 夫	東 大 分 校 区 体 育 協 会 長	後 吉 阿 宮 邊 田 教 忠	長 浜 校 区 体 育 協 会 長	
	藤 永 松 道 俊	桃 園 校 区 体 育 協 会 長	阿 宮 邊 田 教 忠	住 吉 校 区 体 育 協 会 長	
	仲 挟 間 哲 雄	別 保 校 区 体 育 協 会 長	阿 宮 邊 田 教 忠	春 日 校 区 体 育 協 会 長	
	野 大 嶋 久 広	明 治 校 区 体 育 協 会 長	阿 宮 邊 田 教 忠	大 道 校 区 体 育 協 会 長	
	佐 竹 初 生	坂 ノ 市 地 区 体 育 協 会 長	阿 宮 邊 田 教 忠	神 崎 校 区 体 育 協 会 長	
	小 野 野 和 夫	判 田 校 区 体 育 協 会 長	阿 宮 邊 田 教 忠	西 の 台 校 区 体 育 協 会 長	
	野 崎 邦 雅	竹 中 校 区 体 育 協 会 長	阿 宮 邊 田 教 忠	津 留 地 区 体 育 協 会 長	
	秦 竹 内 進 弘	東 植 田 地 区 体 育 協 会 長	阿 宮 邊 田 教 忠	日 岡 校 区 体 育 協 会 長	
	櫻 井 康 弘	賀 来 校 区 体 育 協 会 長	阿 宮 邊 田 教 忠	松 岡 校 区 体 育 協 会 長	
	監 査 委 員	甲 斐 大 和 誠	横 瀬 地 区 体 育 協 会 長	池 永 本 玉 川 宗 家 孝 正 隆 洋 碩 洋 房 俊 文 大 耕 元 晴 男 範	三 佐 校 区 体 育 協 会 長
		田 島 誠 夫	(野津原) 西 部 校 区 体 育 協 会 長	池 永 本 玉 川 宗 家 孝 正 隆 洋 碩 洋 房 俊 文 大 耕 元 晴 男 範	川 添 校 区 体 育 協 会 長
	評 議 員	尾 山 渡 大 成	ス ポ ー ツ 少 年 団 副 本 部 長	池 永 本 玉 川 宗 家 孝 正 隆 洋 碩 洋 房 俊 文 大 耕 元 晴 男 範	高 田 校 区 体 育 協 会 長
		山 崎 島 誠 夫	中 体 連 会 長	池 永 本 玉 川 宗 家 孝 正 隆 洋 碩 洋 房 俊 文 大 耕 元 晴 男 範	大 在 地 区 体 育 協 会 長
		田 島 副 英 仁	卓 球 部 長	池 永 本 玉 川 宗 家 孝 正 隆 洋 碩 洋 房 俊 文 大 耕 元 晴 男 範	佐 賀 関 校 区 体 育 協 会 長
五十嵐 副 英 仁		水 泳 部 長	池 永 本 玉 川 宗 家 孝 正 隆 洋 碩 洋 房 俊 文 大 耕 元 晴 男 範	南 大 分 地 区 体 育 協 会 長	
阿 部 浩 治		ラ グ ビ ー フ ッ ト ボ ー ル 部 長	池 永 本 玉 川 宗 家 孝 正 隆 洋 碩 洋 房 俊 文 大 耕 元 晴 男 範	滝 尾 地 区 体 育 協 会 長	
河 野 信 治		ラ グ ビ ー フ ッ ト ボ ー ル 部 長	池 永 本 玉 川 宗 家 孝 正 隆 洋 碩 洋 房 俊 文 大 耕 元 晴 男 範	明 野 地 区 体 育 協 会 長	
河 野 信 治		テ ニ ス 部 長	池 永 本 玉 川 宗 家 孝 正 隆 洋 碩 洋 房 俊 文 大 耕 元 晴 男 範	戸 次 地 区 体 育 協 会 長	
柏 木 正 治		ソ フ ト ボ ー ル 部 長	池 永 本 玉 川 宗 家 孝 正 隆 洋 碩 洋 房 俊 文 大 耕 元 晴 男 範	吉 野 校 区 体 育 協 会 長	
興 田 光 治		ソ フ ト ボ ー ル 部 長	池 永 本 玉 川 宗 家 孝 正 隆 洋 碩 洋 房 俊 文 大 耕 元 晴 男 範	種 敷 戸 校 区 体 育 協 会 長	
奈 須 弘 治		軟 式 野 球 部 長	池 永 本 玉 川 宗 家 孝 正 隆 洋 碩 洋 房 俊 文 大 耕 元 晴 男 範	寒 田 校 区 体 育 協 会 長	
植 木 新 一		陸 上 競 技 部 長	池 永 本 玉 川 宗 家 孝 正 隆 洋 碩 洋 房 俊 文 大 耕 元 晴 男 範	鴛 野 校 区 体 育 協 会 長	
		バ レ ー ボ ー ル 部 長	池 永 本 玉 川 宗 家 孝 正 隆 洋 碩 洋 房 俊 文 大 耕 元 晴 男 範	(野津原) 東 部 校 区 体 育 協 会 長	
		柔 道 部 長	池 永 本 玉 川 宗 家 孝 正 隆 洋 碩 洋 房 俊 文 大 耕 元 晴 男 範	(野津原) 中 部 校 区 体 育 協 会 長	
	ア マ チ ュ ア ゴ ル フ 部 長	池 永 本 玉 川 宗 家 孝 正 隆 洋 碩 洋 房 俊 文 大 耕 元 晴 男 範	今 市 校 区 体 育 協 会 長		
	武 当 派 拳 法 部 長	池 永 本 玉 川 宗 家 孝 正 隆 洋 碩 洋 房 俊 文 大 耕 元 晴 男 範	宗 方 校 区 体 育 協 会 長		

10 大分市スポーツ推進委員（平成26年度）

校 区	氏 名	校 区	氏 名	校 区	氏 名	校 区	氏 名		
会 長	遠藤 朔司 (学識経験者)	佐 賀 関	高橋 強之代 高橋 珠容子 滝川 野佳子 姫野 邊利彦 渡邊 次男 渡松 良一 利安 明美 安田 直美 足立 洋英 廣村 功行 木平 佳 矢野 照啓 武佐 丸新 佐高 成謙 成堤 口人 谷池 藤美 後江 尻純 大塩 手庸 佐北 本一 岩本 島忠 堤廣 本富 橋德 富野 秦野 山生 橋武 粟津 栗船 津礼 田島 健修 野野 一智 吉手 久徹 熊桑 俊孝 須後 智哲 菊首 藤池 藤 藤	長 浜	酒井 明 山邊 哲 溝邊 功 平植 松 藤木 義 河沢 修 奈野 洋 森重 哲 熊谷 優 田崎 隆 高早 惠 工藤 浩 藤川 福 藤 康 日名 進 波戸 潤 濱小 典 上廣 恭 園田 禮 中村 龍 國廣 良 吉村 正 平山 建 竹内 祥 舛尾 一 三重野 智 園本 京 松斐 健 甲藤 公 佐田 真 園藤 完 佐井 瑞 甲斐 和 生野 修 森迫 啓 橋本 治 後藤 弘 河野 希 畠中 帆 高橋 美 水田 直 安東 正 赤塚 憲 大木 文 清村 裕 後藤 健 板垣 和	寒 田	足木 秀俊 川谷 尚 後崎 伸 林藤 麻 佐藤 雅 江口 康 三浦 文 栗江 敏 秦藤 尚 藤 隆 塚 勝 田 和 首藤 公 宮崎 真 安部 律 田成 辰 佐成 美 森永 陽 首藤 伊 中野 津 栗本 秋 長岡 義 河村 浩 小川 裕 新居 基 後藤 增 川野 吉 油長 啓 御手 洗 吉田 晴 衛藤 清 高末 美 安後 志 山藤 加 甲大 孝 相相 敬 齐野 雅 佐木 久 藤馬 玖 川石 清 武井 洋 櫻川 千 村喜 鶴 久田 弘 吉村 智 森田 喜 和大 田 和田 津 斐斐 健 臣 臣		
副 会 長	岩尾 賢太郎 (学識経験者)			東 大 分	荷 揚 町	金 池	敷 戸	種 田	宗 方
	相良 恭子 (西の台校区)					住 吉			
明 治	安部 奈良繁 (横瀬地区)	日 岡	春 日	大 道	東 植 田	駕 野	戸 次		
	市原 信行 岡本 重子 佐藤 健義 清原 隆一 岐原 一雄 竹中 幸一 足立 剛征 仲摩 剛征							中 島	賀 来
別 保	財前 徳三 笠田 貴志 後藤 浩明 益田 広美 桜井 博美 阿部 俊司 内田 晴 児玉 英機 森崎 恭彦 甲斐 恭利 甲斐 雅徳 工藤 信幸 川後 淳一	明 野	西 の 台	南 大 分	判 田	竹 中	吉 野		
	板井 朗泉 得丸 豊誠 丹生 誠則 入田 安淳 内藤 清子 加藤 智子 阿野 昭博 河越 大輔 齐藤 武人 松木 恵一 萱野 清智 荳都 智 江川 隆子							大 道	判 田
鶴 崎	玉崎 斐斐 斐斐 雅信 藤上 淳一	桃 園	大 道	西 の 台	駕 野	戸 次	判 田		
三 佐	川後 淳一							大 道	判 田
坂ノ市	板井 朗泉 得丸 豊誠 丹生 誠則 入田 安淳 内藤 清子 加藤 智子 阿野 昭博 河越 大輔 齐藤 武人 松木 恵一 萱野 清智 荳都 智 江川 隆子	津 留	南 大 分	西 の 台	判 田	竹 中	吉 野		
	板井 朗泉 得丸 豊誠 丹生 誠則 入田 安淳 内藤 清子 加藤 智子 阿野 昭博 河越 大輔 齐藤 武人 松木 恵一 萱野 清智 荳都 智 江川 隆子							大 道	判 田
大 在	阿藤 清子 河野 昭博 齐藤 武人 松木 恵一 萱野 清智 荳都 智 江川 隆子	滝 尾	南 大 分	西 の 台	判 田	竹 中	吉 野		
	阿藤 清子 河野 昭博 齐藤 武人 松木 恵一 萱野 清智 荳都 智 江川 隆子							大 道	判 田
川 添	白柴 剛己 木岩 志 岩本 忠 釘宮 政 中野 吉 束野 一 松野 専 本橋 晴 高松 美 種村 将	八 幡	神 崎	南 大 分	判 田	竹 中	吉 野		
	白柴 剛己 木岩 志 岩本 忠 釘宮 政 中野 吉 束野 一 松野 専 本橋 晴 高松 美 種村 将							大 道	判 田
高 田	岩尾 政吉 釘宮 一 中野 専 束野 一 松野 専 本橋 晴 高松 美 種村 将	八 幡	神 崎	南 大 分	判 田	竹 中	吉 野		
	岩尾 政吉 釘宮 一 中野 専 束野 一 松野 専 本橋 晴 高松 美 種村 将							大 道	判 田
松 岡	永松 高 松本 晴 高橋 美 種村 将	八 幡	神 崎	南 大 分	判 田	竹 中	吉 野		
	永松 高 松本 晴 高橋 美 種村 将							大 道	判 田

ともに築く 希望あふれる 元気都市

- 1 一人ひとりが健やかでいきいきと暮らせる
まちづくり
(市民福祉の向上)
- 2 思いやる豊かな心と生きがいをはぐくむ
まちづくり
(教育・文化の振興)
- 3 安心・安全に暮らせるまちづくり
(防災安全の確保)
- 4 人と自然が共生するまちづくり
(環境の保全)
- 5 にぎわいと活力あふれる豊かなまちづくり
(産業の振興)
- 6 快適な生活を支えるまちづくり
(都市基盤の整備)

大分市平和都市宣言

世界の恒久平和は、人類共通の願いである。

しかるに、近年、核軍備の拡張は依然として続けられ、世界平和と人類の生存に深刻な脅威をもたらしている。

我が国は世界最初の核被爆国であり、広島、長崎のあの惨禍を再び繰り返さないように、核兵器の恐ろしさ、核兵器の廃絶を全世界の人々に訴え続けていかなければならない。

大分市は、日本国憲法に掲げられている恒久平和の理念に基づき、非核三原則を守り、大分市民の平和と安全のため全力を尽くすことを誓い、ここに「平和都市」とすることを宣言する。

昭和59年12月24日

大分市歌

作詞／竹森カヨ
作曲／中山悌一

一 豊の海に 陽はのぼり

神宮寺浦 波静か

宗麟この地に 文化を開き

ふれあいの 心豊かに

育ちゆく大分 大分 われらの大分

二 豊の山に 緑映え

荷揚の城に 風かおる

新産都の 力にあふれ

青春の 夢は明るく

ひらけゆく大分 大分 われらの大分

三 豊の国に 水光り

人の心に のぞみわく

はるけき屋並に 鳩は舞い舞う

五十万 共にむつみて

進みゆく大分 大分 われらの大分



市の木／ホルトノキ



市の花／サザンカ

大分市の教育

(平成26年度)

発行 大分市教育委員会
住所 〒870-8504大分市荷揚町2番31号
電話 (097)537-5671 教育総務課(ダイヤルイン)

※この冊子は再生紙を使用しています。